

学校コード F113310103171

注3

設置年度 令和 2年度

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

届出

注2

大正大学 社会共生物学部 公共政策学科 (必要がある場合) ○○専攻

## 【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人大正大学  
令和4年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 総合政策部 総合政策課

職名・氏名 カイン カミジヨウミズキ  
課員・上條 泉樹

電話番号 03-5394-3032

(夜間) 03-5394-3032

e-mail seisaku@mail.tais.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「○○大学大学院・・・」と記入してください。  
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に  
( )書きにて、設置時の旧名称を記載してください。  
例) ○○大学 △△学部 □□学科  
(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))  
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。  
例)  
・大学の設置の場合：「○○大学」  
・学部の設置の場合：「○○大学 △△学部」  
・学部の学科の設置の場合：「○○大学 △△学部 □□学科」  
・短期大学の学科の設置の場合：「○○短期大学 △△学科」  
・大学院設置の場合：「○○大学大学院」  
・大学院の研究科の設置の場合：「○○大学大学院 ○○研究科」  
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「○○大学大学院 ○○研究科 ○○専攻(修士課程)」  
・通信教育課程の開設の場合：「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。  
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、  
当該番号を記載してください。

[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/mext\\_01087.html](https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html)

# 目次

社会共生学部

＜公共政策学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	13
4. 既設大学等の状況	14
5. 教員組織の状況	16
6. 附帯事項等に対する履行状況等	45
7. その他全般的事項	46

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

学校法人大正大学

## (2) 大学名

大正大学

## (3) 調査対象大学等の位置

〒170-8470

東京都豊島区西巣鴨3丁目20番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(オカモト センジョウ) 岡本 宣丈 (平成30年3月)		
学長	(タカハシ シュウユウ) 高橋 秀裕 (令和元年11月)		
学部長	(タカハシ マサヒロ) 高橋 正弘 (令和2年4月)		
学科長等	(ウカワ コウ) 鵜川 晃 (令和2年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。  
(例) 令和3年度に報告済の内容 → (3)  
令和4年度に報告する内容 → (4)  
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。  
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。  
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください（作成方法は、事務連絡「令和4年度の履行状況報告書の提出について（依頼）」を確認してください）。
- ・ 様式は、平成30年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和4年度までの5年間）ですが、完成年度を越えている場合は別途ご連絡ください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
社会共生学部 公共政策学科 学士（公共政策）	社会学・社会福祉学関係 経済学関係 文学関係	4 年	130 人	年次 人	520 人		

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1）」）の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	人 — ( — ) [ — ]	人 130 ( — ) [ — ]	人 — ( — ) [ — ]	人 130 ( — ) [ — ]	人 — ( — ) [ — ]	人 130 ( — ) [ — ]	人 — ( — ) [ — ]	人 — ( — ) [ — ]	人 — ( — ) [ — ]	0.85倍	—				
志願者数	— ( — ) [ — ]	990 ( — ) [ — ]	— ( — ) [ — ]	898 ( — ) [ — ]	— ( — ) [ — ]	563 ( — ) [ — ]	— ( — ) [ — ]	— ( — ) [ — ]	— ( — ) [ — ]						
受験者数	— ( — ) [ — ]	948 ( — ) [ — ]	— ( — ) [ — ]	855 ( — ) [ — ]	— ( — ) [ — ]	539 ( — ) [ — ]	— ( — ) [ — ]	— ( — ) [ — ]	— ( — ) [ — ]						
合格者数	— ( — ) [ — ]	361 ( — ) [ — ]	— ( — ) [ — ]	469 ( — ) [ — ]	— ( — ) [ — ]	512 ( — ) [ — ]	— ( — ) [ — ]	— ( — ) [ — ]	— ( — ) [ — ]						
B 入学者数	— ( — ) [ — ]	127 ( — ) [ — ]	— ( — ) [ — ]	106 ( — ) [ — ]	— ( — ) [ — ]	103 ( — ) [ — ]	— ( — ) [ — ]	— ( — ) [ — ]	— ( — ) [ — ]						
入学定員超過率 B/A	—	—	—	—	0.97	—	0.81	—	0.79	—	—	—			

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ ( ) 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ [ ] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出して下さい。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和4年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	— [ — ] ( — )	125 [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	102 [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	103 [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	編入生なし			
2年次	/		— [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	124 [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	104 [ — ] ( 2 )	— [ — ] ( — )	
3年次	/		/		— [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	122 [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	
4年次	/		/		/		— [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	— [ — ] ( — )	
計	[ — ] ( — )	125 [ — ] ( — )	[ — ] ( — )	231 [ — ] ( — )	[ — ] ( — )	329 [ — ] ( 2 )	[ — ] ( — )				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	— 人	— 人	平成30年度	— 人	— 人	
令和元年度	— 人	— 人	平成30年度	— 人	— 人	
			令和元年度	— 人	— 人	
令和2年度	127 人	2 人	平成30年度	— 人	— 人	
			令和元年度	— 人	— 人	
			令和2年度	2 人	— 人	進路変更(1人)、修学意欲の減退(1人)
令和3年度	231 人	5 人	平成30年度	— 人	— 人	
			令和元年度	— 人	— 人	
			令和2年度	1 人	— 人	他の教育期間への入学・転学(1人)
			令和3年度	4 人	— 人	他の教育期間への入学・転学(4人)
令和4年度	329 人	0 人	平成30年度	— 人	— 人	
			令和元年度	— 人	— 人	
			令和2年度	— 人	— 人	
			令和3年度	— 人	— 人	
			令和4年度	— 人	— 人	
合計		7 人		7 人	0 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{—}{—} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{—}{—} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{127} = \boxed{1.57} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{5}{231} = \boxed{2.16} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{329} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<社会共生学部 公共政策学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼務		
			必修	選択	自由	教	准	助	助	予			
人間	人間の探究 A-I (哲学する人間)	1①	2								2		
	人間の探究 A-II (哲学する人間)	1②	2								2		
	人間の探究 A-III (哲学する人間)	1④	2								2		
	人間の探究 B-I (学び方とリベラルアーツ)	1①	2								2		
	人間の探究 B-II (学び方とリベラルアーツ)	1②	2								2		
	人間の探究 B-III (学び方とリベラルアーツ)	1④	2								2		
	人間の探究 C-I (幸福についての人生論)	1①	2								2		
	人間の探究 C-II (幸福についての人生論)	1②	2								2		
	人間の探究 C-III (幸福についての人生論)	1④	2								2		
	人間の探究 D-I (仏教的な生き方に学ぶ)	1①	2								2		
	人間の探究 D-II (仏教的な生き方に学ぶ)	1②	2								2		
	人間の探究 D-III (仏教的な生き方に学ぶ)	1④	2								2		
	人間の探究 E-I (文学にみる近代)	1①	2								2		
	人間の探究 E-II (文学にみる近代)	1②	2								2		
	人間の探究 E-III (文学にみる近代)	1④	2								2		
	人間の探究 F-I (現代アートの人間学)	1①	2								2		
	人間の探究 F-II (現代アートの人間学)	1②	2								2		
	人間の探究 F-III (現代アートの人間学)	1④	2								2		
小計 (18科目)	-	0	36	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
社会	社会の探究 A-I (共生社会)	1①	2				1				2		
	社会の探究 A-II (共生社会)	1②	2				1				2		
	社会の探究 A-III (共生社会)	1④	2				1				2		
	社会の探究 B-I (超スマート社会の光と影)	1①	2								2		
	社会の探究 B-II (超スマート社会の光と影)	1②	2								2		
	社会の探究 B-III (超スマート社会の光と影)	1④	2								2		
	社会の探究 C-I (近代を問い直す)	1①	2								2		
	社会の探究 C-II (近代を問い直す)	1②	2								2		
	社会の探究 C-III (近代を問い直す)	1④	2								2		
	社会の探究 D-I (社会の課題を解決する力)	1①	2								2		
	社会の探究 D-II (社会の課題を解決する力)	1②	2								2		
	社会の探究 D-III (社会の課題を解決する力)	1④	2								2		
	社会の探究 E-I (ソーシャルメディアの言語技術)	1①	2								2		
	社会の探究 E-II (ソーシャルメディアの言語技術)	1②	2								2		
	社会の探究 E-III (ソーシャルメディアの言語技術)	1④	2								2		
	小計 (15科目)	-	0	30	0	0	0	1	0	0	0	9	
	自然	自然の探究 A-I (地球サステナビリティ)	1①	2			1					2	
		自然の探究 A-II (地球サステナビリティ)	1②	2			1					2	
自然の探究 A-III (地球サステナビリティ)		1④	2			1					2		
自然の探究 B-I (グリーンインフラ)		1①	2			1					1		
自然の探究 B-II (グリーンインフラ)		1②	2			1					1		
自然の探究 B-III (グリーンインフラ)		1④	2			1					1		
小計 (6科目)		-	0	12	0	1	0	0	0	0	0	3	
学際	学融合の実践学 I (解決力と決断力)	3④	2								1		
	学融合の実践学 II (解決力と決断力)	4①	2								1		
	学融合の実践学 III (解決力と決断力)	4②	2								1		
	小計 (3科目)	-	6	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
データサイエンス	データサイエンス I	1①	1			1	1				4		
	データサイエンス II	1②	1			1	1				4		
	データサイエンス III	1④	1			1	1				4		
	データサイエンス IV	2①	1			1	1				4		
	データサイエンス V	2②	1			1	1				4		
	データサイエンス VI	2④	1			1	1				4		
	小計 (6科目)	-	6	0	0	1	1	0	0	0	0	4	
キー・コンピテンシー	コミュニケーション I	3①	1								1		
	コミュニケーション II	3②	1								1		
	コミュニケーション III	3④	1								1		
	小計 (3科目)	-	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
ゼミナール	英語 I	1①	1								6		
	英語 II	1②	1								6		
	英語 III	1④	1								6		
	中国語 I	1①	1								2		
	中国語 II	1②	1								2		
	中国語 III	1④	1								2		
	フランス語 I	1①	1								1		
	フランス語 II	1②	1								1		
	フランス語 III	1④	1								1		
小計 (9科目)	-	0	9	0	0	0	0	0	0	0	9		
社会共生論	1-2①	2							1				
小計 (1科目)	-	2	0	0	0	0	1	0	0	0			

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼務	
			必修	選択	自由	教	准	助	助	予		
人間	人間の探究 I (哲学する人間)	1①	2								4	
	人間の探究 II (哲学する人間)	1②	2								4	
	人間の探究 III (哲学する人間)	1④	2								4	
	人間の探究 I (学び方とリベラルアーツ)	1①	2								3	
	人間の探究 II (学び方とリベラルアーツ)	1②	2								3	
	人間の探究 III (学び方とリベラルアーツ)	1④	2								3	
	人間の探究 I (物語的想像力と近代的自我の確立/超克)	1①	2								2	
	人間の探究 II (物語的想像力と近代的自我の確立/超克)	1②	2								2	
	人間の探究 III (物語的想像力と近代的自我の確立/超克)	1④	2								2	
	人間の探究 I (仏教的な生き方)	1①	2								2	
	人間の探究 II (仏教的な生き方)	1②	2								2	
	人間の探究 III (仏教的な生き方)	1④	2								2	
	人間の探究 I (グローバル・イシュー)	1①	2				1				3	
	人間の探究 II (グローバル・イシュー)	1②	2				1				3	
	人間の探究 III (グローバル・イシュー)	1④	2				1				3	
	人間の探究 I (歴史する人間-中国古代・記録・認識)	1①	2								2	
	人間の探究 II (歴史する人間-中国古代・記録・認識)	1②	2								2	
	人間の探究 III (歴史する人間-中国古代・記録・認識)	1④	2								2	
人間の探究 I (時代背景と作品解釈)	1①	2								2		
人間の探究 II (時代背景と作品解釈)	1②	2								2		
人間の探究 III (時代背景と作品解釈)	1④	2								2		
人間の探究 I (現代アート)	1①	2								2		
人間の探究 II (現代アート)	1②	2								2		
人間の探究 III (現代アート)	1④	2								2		
小計 (24科目)	-	0	48	0	1	0	0	0	0	0	18	
社会	社会の探究 I (共生社会)	1①	2								3	
	社会の探究 II (共生社会)	1②	2								3	
	社会の探究 III (共生社会)	1④	2								3	
	社会の探究 I (新共生論)	1①	2								2	
	社会の探究 II (新共生論)	1②	2								2	
	社会の探究 III (新共生論)	1④	2								2	
	社会の探究 I (超スマート社会)	1①	2								3	
	社会の探究 II (超スマート社会)	1②	2								3	
	社会の探究 III (超スマート社会)	1④	2								3	
	社会の探究 I (近代を問い直す)	1①	2								4	
	社会の探究 II (近代を問い直す)	1②	2								4	
	社会の探究 III (近代を問い直す)	1④	2								4	
	社会の探究 I (社会の課題解決)	1①	2								3	
	社会の探究 II (社会の課題解決)	1②	2								4	
	社会の探究 III (社会の課題解決)	1④	2								4	
	社会の探究 I (ソーシャルメディアと言語技術)	1①	2								4	
	社会の探究 II (ソーシャルメディアと言語技術)	1②	2								4	
	社会の探究 III (ソーシャルメディアと言語技術)	1④	2								4	
小計 (18科目)	-	0	36	0	0	0	0	0	0	0	17	
自然	自然の探究 I (地球サステナビリティ)	1①	2								7	
	自然の探究 II (地球サステナビリティ)	1②	2								7	
	自然の探究 III (地球サステナビリティ)	1④	2								7	
	自然の探究 I (グリーンインフラ)	1①	2								7	
	自然の探究 II (グリーンインフラ)	1②	2								7	
	自然の探究 III (グリーンインフラ)	1④	2								7	
	小計 (6科目)	-	0	12	0	1	0	0	0	0	0	3
学際	学融合の実践学 I (解決力と決断力)	3④	2								1	
	学融合の実践学 II (解決力と決断力)	4①	2								1	
	学融合の実践学 III (解決力と決断力)	4②	2								1	
	小計 (3科目)	-	6	0	0	0	0	0	0	0	0	1
データサイエンス	データサイエンス I	1①	1			1	1				4	
	データサイエンス II	1②	1			1	1				4	
	データサイエンス III	1④	1			1	1				4	
	データサイエンス IV	2①	1			1	1				4	
	データサイエンス V	2②	1			1	1				4	
	データサイエンス VI	2④	1			1	1				4	
	小計 (6科目)	-	6	0	0	1	1	0	0	0	0	4
キー・コンピテンシー	コミュニケーション I	3①	1								1	
	コミュニケーション II	3②	1								1	
	コミュニケーション III	3④	1								1	
	小計 (3科目)	-	3	0	0	0	0	0				



【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数							兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教養	専門	特別	その他		
人間	人間の探究 A-I (哲学する人間)	1①	2							2	
	人間の探究 A-II (哲学する人間)	1②	2							2	
	人間の探究 A-III (哲学する人間)	1④	2							2	
	人間の探究 B-I (学び方とリベラルアーツ)	1①	2							2	
	人間の探究 B-II (学び方とリベラルアーツ)	1②	2							2	
	人間の探究 B-III (学び方とリベラルアーツ)	1④	2							2	
	人間の探究 C-I (幸福についての人生論)	1①	2							2	
	人間の探究 C-II (幸福についての人生論)	1②	2							2	
	人間の探究 C-III (幸福についての人生論)	1④	2							2	
	人間の探究 D-I (仏教的な生き方に学ぶ)	1①	2							2	
	人間の探究 D-II (仏教的な生き方に学ぶ)	1②	2							2	
	人間の探究 D-III (仏教的な生き方に学ぶ)	1④	2							2	
	人間の探究 E-I (文学にみる近代)	1①	2							2	
	人間の探究 E-II (文学にみる近代)	1②	2							2	
	人間の探究 E-III (文学にみる近代)	1④	2							2	
	人間の探究 F-I (現代アートの人間学)	1①	2							2	
	人間の探究 F-II (現代アートの人間学)	1②	2							2	
	人間の探究 F-III (現代アートの人間学)	1④	2							2	
小計 (18科目)			0	36	0	0	0	0	0	12	
社会	社会の探究 A-I (共生社会)	1①	2							4	
	社会の探究 A-II (共生社会)	1②	2							4	
	社会の探究 A-III (共生社会)	1④	2							4	
	社会の探究 B-I (超スマート社会の光と影)	1①	2							2	
	社会の探究 B-II (超スマート社会の光と影)	1②	2							2	
	社会の探究 B-III (超スマート社会の光と影)	1④	2							2	
	社会の探究 C-I (近代を問い直す)	1①	2							2	
	社会の探究 C-II (近代を問い直す)	1②	2							2	
	社会の探究 C-III (近代を問い直す)	1④	2							2	
	社会の探究 D-I (社会の課題を解決する力)	1①	2							2	
	社会の探究 D-II (社会の課題を解決する力)	1②	2							2	
	社会の探究 D-III (社会の課題を解決する力)	1④	2							2	
	社会の探究 E-I (ソーシャルメディアの言語技術)	1①	2							2	
	社会の探究 E-II (ソーシャルメディアの言語技術)	1②	2							2	
	社会の探究 E-III (ソーシャルメディアの言語技術)	1④	2							2	
	小計 (15科目)			0	30	0	0	0	0	0	12
	自然	自然の探究 A-I (地球サステナビリティ)	1①	2							6
		自然の探究 A-II (地球サステナビリティ)	1②	2							6
自然の探究 A-III (地球サステナビリティ)		1④	2							6	
自然の探究 B-I (グリーンインフラ論)		1①	2							6	
自然の探究 B-II (グリーンインフラ論)		1②	2							6	
自然の探究 B-III (グリーンインフラ論)		1④	2							6	
小計 (6科目)			0	12	0	0	0	0	0	12	
学際	学融合の実践学 I (解決力と決断力)	3④	2							1	
	学融合の実践学 II (解決力と決断力)	4①	2							1	
	学融合の実践学 III (解決力と決断力)	4②	2							1	
	小計 (3科目)		6	0	0	0	0	0	0	0	1
キャリア・コンピテンシーゼミナール	データサイエンス I	1①	1							6	
	データサイエンス II	1②	1							6	
	データサイエンス III	1④	1							6	
	データサイエンス IV	2①	1							4	
	データサイエンス V	2②	1							4	
	データサイエンス VI	2④	1							4	
	小計 (6科目)		6	0	0	0	0	0	0	0	6
コミュニケーション	コミュニケーション I	3①	1							1	
	コミュニケーション II	3②	1							1	
	コミュニケーション III	3④	1							1	
小計 (3科目)		3	0	0	0	0	0	0	0	3	
英語ゼミナール	英語 I	1①	1							14	
	英語 II	1②	1							14	
	英語 III	1④	1							14	
	中国語 I	1①	1							5	
	中国語 II	1②	1							5	
	中国語 III	1④	1							5	
	フランス語 I	1①	1							1	
	フランス語 II	1②	1							1	
	フランス語 III	1④	1							1	
小計 (9科目)		0	9	0	0	0	0	0	0	17	
基礎部門	社会共生論	1-2①	2							1	
	小計 (1科目)		2	0	0					1	
	社会学概論	2-3①	2							1	
	経済学概論	2-3②	2							1	
	社会統計学	2-3④	2							1	
	社会調査法	2-3①	2							1	
	公共政策のための政治学	2-3②	2							1	
	公共政策のための法学	2-3④	2							1	
	公共政策のための行政学	2-3①	2							1	
	公共政策のための財政学	2-3②	2							1	
	公共政策のための情報学	2-3④	2							1	
	公共政策原論	2-3①	2							1	
	公共政策の基礎 A (市民教育論)	2-3②	2							1	
	公共政策の基礎 B (過程論)	2-3④	2							1	
	公共政策の基礎 C (実践論)	2-3①	2							1	
公共政策の基礎 D (分析・評価論)	2-3②	2							1		
公共政策の基礎 E (合意形成論)	2-3④	2							1		
小計 (15科目)		8	22	0	5	2	1	0	0	2	
領域基礎部門	経済政策基礎論	2-3①	2							1	
	環境政策基礎論	2-3②	2							1	
	福祉政策基礎論	2-3④	2							1	
	観光政策基礎論	2-3①	2							1	
	教育政策基礎論	2-3②	2							1	
	コミュニティ政策基礎論	2-3④	2							1	
	労働政策基礎論	2-3①	2							1	
	文化政策基礎論	2-3②	2							1	
	小計 (8科目)		0	16	0	4	2	0	0	0	2
	ゼミナール部門	基礎ゼミナール I	1①	2							2
基礎ゼミナール II		1②	2							2	
基礎ゼミナール III		1④	2							2	
課題研究ゼミナール I		2①	1							3	
課題研究ゼミナール II	2②	1							3		
課題研究ゼミナール III	2④	1							3		
専門ゼミナール I	3①	1							3		
専門ゼミナール II	3②	1							3		
専門ゼミナール III	3④	1							3		
小計 (9科目)		12	0	0	7	2	2	0	0	0	
ダイバーシティ・マネジメント論	2-3-4①	2								1	
社会保障政策論	2-3-4②	2								1	

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数							兼任・兼任
			必修	選択	自由	教養	専門	特別	その他	
第1類科目	人間の探究 I (哲学する人間)	1①	2							4
	人間の探究 II (哲学する人間)	1②	2							4
	人間の探究 III (哲学する人間)	1④	2							4
	人間の探究 I (学び方とリベラルアーツ)	1①	2							3
	人間の探究 II (学び方とリベラルアーツ)	1②	2							3
	人間の探究 III (学び方とリベラルアーツ)	1④	2							3
	人間の探究 I (物議的想像力と近代的自我の確立/創成)	1①	2							2
	人間の探究 II (物議的想像力と近代的自我の確立/創成)	1②	2							2
	人間の探究 III (物議的想像力と近代的自我の確立/創成)	1④	2							2
	人間の探究 I (仏教的な生き方)	1①	2							4
	人間の探究 II (仏教的な生き方)	1②	2							4
	人間の探究 III (仏教的な生き方)	1④	2							4
	人間の探究 I (グローバル・イシュー)	1①	2							3
	人間の探究 II (グローバル・イシュー)	1②	2							3
	人間の探究 III (グローバル・イシュー)	1④	2							3
	人間の探究 I (歴史する人間—中国古代・記録・認識)	1①	2							2
	人間の探究 II (歴史する人間—中国古代・記録・認識)	1②	2							2
	人間の探究 III (歴史する人間—中国古代・記録・認識)	1④	2							2
	人間の探究 I (時代背景と作品解釈)	1①	2							2
	人間の探究 II (時代背景と作品解釈)	1②	2							2
	人間の探究 III (時代背景と作品解釈)	1④	2							2
	人間の探究 I (現代アート)	1①	2							2
	人間の探究 II (現代アート)	1②	2							2
	人間の探究 III (現代アート)	1④	2							2
小計 (24科目)		-	0	48	0	1	0	0	0	18
第1類科目	社会の探究 I (共生社会)	1①	2							3
	社会の探究 II (共生社会)	1②	2							3
	社会の探究 III (共生社会)	1④	2							3
	社会の探究 I (新共生論)	1①	2							3
	社会の探究 II (新共生論)	1②	2							3
	社会の探究 III (新共生論)	1④	2							3
	社会の探究 I (超スマート社会)	1①	2							3
	社会の探究 II (超スマート社会)	1②	2							3
	社会の探究 III (超スマート社会)	1④	2							3
	社会の探究 I (近代を問い直す)	1①	2							3
	社会の探究 II (近代を問い直す)	1②	2							3
	社会の探究 III (近代を問い直す)	1④	2							3
	社会の探究 I (社会の課題解決)	1①	2							4
	社会の探究 II (社会の課題解決)	1②	2							4
	社会の探究 III (社会の課題解決)	1④	2							4
	社会の探究 I (SNSと言語技術)	1①	2							4
	社会の探究 II (SNSと言語技術)	1②	2							4
	社会の探究 III (SNSと言語技術)	1④	2							4
小計 (18科目)		-	0	36	0	0	0	0	0	18
自然	自然の探究 I (地球サステナビリティ)	1①	2							7
	自然の探究 II (地球サステナビリティ)	1②	2							7
	自然の探究 III (地球サステナビリティ)	1④	2							7
	自然の探究 I (グリーンインフラ)	1①	2							7
	自然の探究 II (グリーンインフラ)	1②	2							7
	自然の探究 III (グリーンインフラ)	1④	2							7
小計 (6科目)</										



(1) ①-2 授業科目目に関する変更内容

【令和2年度】

- 人間の探究B-I(学び方とリベラルアーツ)は教育効果の観点から、担当者を「岡本名津子」へ変更
- 人間の探究B-II(学び方とリベラルアーツ)は教育効果の観点から、担当者を「岡本名津子」へ変更
- 人間の探究B-III(学び方とリベラルアーツ)は教育効果の観点から、担当者を「岡本名津子」へ変更
- 人間の探究C-I(幸福についての人生論)は教育効果の観点から、担当者を「前田長子」「丹波博紀」へ変更
- 人間の探究C-II(幸福についての人生論)は教育効果の観点から、担当者を「前田長子」「丹波博紀」へ変更
- 人間の探究C-III(幸福についての人生論)は教育効果の観点から、担当者を「前田長子」「丹波博紀」へ変更
- 人間の探究D-I(仏教的な生き方について学ぶ)は教育効果の観点から、担当者を「中塚光之介」へ変更
- 人間の探究D-II(仏教的な生き方について学ぶ)は教育効果の観点から、担当者を「中塚光之介」へ変更
- 人間の探究D-III(仏教的な生き方について学ぶ)は教育効果の観点から、担当者を「中塚光之介」へ変更
- 人間の探究E-I(文学にみる近代)は教育効果の観点から、担当者を「井澤恒夫」「徳永直彰」へ変更
- 人間の探究E-II(文学にみる近代)は教育効果の観点から、担当者を「井澤恒夫」「徳永直彰」へ変更
- 人間の探究E-III(文学にみる近代)は教育効果の観点から、担当者を「井澤恒夫」「徳永直彰」へ変更
- 人間の探究F-I(現代アートの人間学)は教育効果の観点から、担当者を「田島悠史」「堀上晶子」へ変更
- 人間の探究F-II(現代アートの人間学)は教育効果の観点から、担当者を「田島悠史」「堀上晶子」へ変更
- 人間の探究F-III(現代アートの人間学)は教育効果の観点から、担当者を「田島悠史」「堀上晶子」へ変更
- 社会の探究A-I(共生社会)は適正人数を考慮し担当者を「三木柚香」「丹波博紀」「福井敬」を追加
- 社会の探究A-II(共生社会)は適正人数を考慮し担当者を「三木柚香」「丹波博紀」「福井敬」を追加
- 社会の探究A-III(共生社会)は適正人数を考慮し担当者を「三木柚香」「丹波博紀」「福井敬」を追加
- 社会の探究C-I(近代を問い直す)は教育効果の観点から、担当者を「井澤恒夫」「伊藤陽平」へ変更
- 社会の探究C-II(近代を問い直す)は教育効果の観点から、担当者を「井澤恒夫」「伊藤陽平」へ変更
- 社会の探究C-III(近代を問い直す)は教育効果の観点から、担当者を「井澤恒夫」「伊藤陽平」へ変更
- 社会の探究E-I(ソーシャルメディアの言語技術)は教育効果の観点から、担当者を「中塚光之介」へ変更
- 社会の探究E-II(ソーシャルメディアの言語技術)は教育効果の観点から、担当者を「中塚光之介」へ変更
- 社会の探究E-III(ソーシャルメディアの言語技術)は教育効果の観点から、担当者を「中塚光之介」へ変更
- 自然の探究A-I(地域サステナビリティ)は適正人数を考慮し担当者を「井澤恒夫」「三木柚香」「山田俊弘」を追加
- 自然の探究A-II(地域サステナビリティ)は適正人数を考慮し担当者を「井澤恒夫」「三木柚香」「山田俊弘」を追加
- 自然の探究A-III(地域サステナビリティ)は適正人数を考慮し担当者を「井澤恒夫」「三木柚香」「山田俊弘」を追加
- 自然の探究B-I(グリーンインフラ論)は適正人数を考慮し担当者を「中塚光之介」「竹内幸哉」「服部真幸」「青田潤一」を追加
- 自然の探究B-II(グリーンインフラ論)は適正人数を考慮し担当者を「中塚光之介」「竹内幸哉」「服部真幸」「青田潤一」を追加
- 自然の探究B-III(グリーンインフラ論)は適正人数を考慮し担当者を「中塚光之介」「竹内幸哉」「服部真幸」「青田潤一」を追加
- データサイエンスIは適正人数を考慮し担当者を「前田長子」「丹波博紀」「尾白亮子」へ変更
- 基礎ゼミナールI、基礎ゼミナールII、基礎ゼミナールIII、フィールドワークIは、「水田 健輔」就任辞任により、兼任教員として科目を担当
- 英語Iは適正人数を考慮し担当者を「伊藤淑子」「天木勇樹」「行森まさみ」「内藤貴子」「近藤真理」「杉崎美生」「下島義容」「谷村久美子」を追加
- 英語IIは適正人数を考慮し担当者を「伊藤淑子」「天木勇樹」「行森まさみ」「内藤貴子」「近藤真理」「杉崎美生」「下島義容」「谷村久美子」を追加
- 英語IIIは適正人数を考慮し担当者を「伊藤淑子」「天木勇樹」「行森まさみ」「内藤貴子」「近藤真理」「杉崎美生」「下島義容」「谷村久美子」を追加
- 中国語Iは適正人数を考慮し担当者を「漆紅」「徐迎新」「平石淑子」を追加
- 中国語IIは適正人数を考慮し担当者を「漆紅」「徐迎新」「平石淑子」を追加
- 中国語IIIは適正人数を考慮し担当者を「漆紅」「徐迎新」「平石淑子」を追加

【令和3年度】

- 第I 類科目 (科目名称)
  - 第1 類科目再編成の理由により、授業科目の名称を「人間の探究A~F-I・II・III(授業テーマ)」から「人間の探究I・II・III(授業テーマ)」に変更。
  - 第1 類科目再編成の理由により、「人間の探究I~III」の授業テーマ「幸福についての人生論」から「物語的想像力と近代的自我の確立/超克」に変更。
  - 第1 類科目再編成の理由により、「人間の探究I~III」の授業テーマ「仏教的な生き方について学ぶ」から「仏教的な生き方」に変更。
  - 第1 類科目再編成の理由により、「人間の探究I~III」の授業テーマ「文学にみる近代」から「時代背景と作品解釈」に変更。
  - 第1 類科目再編成の理由により、「人間の探究I~III」の授業テーマ「現代アートの人間学」から「現代アート」に変更。
  - 第1 類科目再編成の理由により、授業科目「人間の探究I・II・III(グローバル・イシュー)」及び「人間の探究I・II・III(歴史する人間—中国古代・記録・認識)」を新規追加。
  - 第1 類科目再編成の理由により、授業科目の名称を「社会の探究A~E-I・II・III(授業テーマ)」から「社会の探究I・II・III(授業テーマ)」に変更。
  - 第1 類科目再編成の理由により、「社会の探究I~III」の授業テーマ「超スマート社会の光と影」から「超スマート社会」に変更。
  - 第1 類科目再編成の理由により、「社会の探究I~III」の授業テーマ「社会の課題を解決する力」から「社会の課題解決」に変更。
  - 第1 類科目再編成の理由により、「社会の探究I~III」の授業テーマ「ソーシャルメディアの言語技術」から「SNSと言語技術」に変更。
  - 第1 類科目再編成の理由により、授業科目「社会の探究I・II・III(新共生論)」を新規追加。
  - 第1 類科目再編成の理由により、授業科目の名称を「自然の探究A~B-I・II・III(授業テーマ)」から「自然の探究I・II・III(授業テーマ)」に変更。
  - 第1 類科目再編成の理由により、「自然の探究I~III」の授業テーマ「グリーンインフラ論」から「グリーンインフラ」に変更。
  - 第1 類科目再編成の理由により、「自然の探究I~III」の授業テーマ「健康・福祉」及び「自然の探究I・II・III(数学と仏教・心)」を新規追加。
  - 第1 類科目再編成の理由により、授業科目の名称「英語I・II・III」から「総合英語I・II・III」に変更。
  - 第1 類科目再編成の理由により、授業科目「学融合ゼミナールI・II」を新規追加。
- (単位数)
  - 第1 類科目再編成の理由により、「総合英語I~III」の単位数を「選択」から「必修」に変更。
- (専任教員等の配置)
  - 教員変更の理由により、「社会の探究I~III(共生社会)」の専任教員等の配置を「講師I」から「講師0」に変更。
  - 教員変更の理由により、「データサイエンスI~VI」の専任教員等の配置を「教授I」から「教授0」、「准教授I」から「准教授0」に変更。
- 第II 類科目 (専任教員等の配置)
  - 教員変更の理由により、「経済学概論」の専任教員等の配置を「講師I」から「講師0」に変更。
  - 教員変更の理由により、「公共政策のための政治学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授I」に変更。
  - 教員変更の理由により、「公共政策のための行政学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授I」に変更。
  - 教員変更の理由により、「公共政策のための財政学」の専任教員等の配置を「教授I」から「教授0」に変更。
  - 教員変更の理由により、「公共政策の基礎E(含意形成論)」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授I」に変更。
  - 教員変更の理由により、「経済政策基礎論」の専任教員等の配置を「教授I」から「教授0」に変更。
  - 教員変更の理由により、「教育政策基礎論」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授I」に変更。
  - 教員変更の理由により、「文化政策基礎論」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授I」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
  - 教員変更の理由により、「基礎ゼミナールI~III」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授2」から「准教授1」に変更。
  - 教員変更、教員採用および教員昇任の理由により、「課題研究ゼミナールI~III」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」に変更。
  - 教員変更、教員採用および教員昇任の理由により、「専門ゼミナールI~III」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授9」に変更。
  - 教員変更の理由により、「人文社会科学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授I」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
  - 教員変更の理由により、「文化とメンタルヘルス」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授I」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
  - 教員変更の理由により、「フィールドワークI」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授5」に変更。
  - 教員変更、教員採用および教員昇任の理由により、「フィールドワークII」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更。
  - 教員変更、教員採用および教員昇任の理由により、「フィールドワークIII」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授9」、「講師2」から「講師1」に変更。
  - 教員採用および教員昇任の理由により、「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授0」、「准教授2」から「准教授1」、「講師2」から「講師1」に変更。
- (配当年次)
  - 新型コロナウイルスに伴う授業日程変更の理由により、「社会共生論」、「社会学概論」、「経済学概論」、「社会統計学」、「公共政策のための政治学」、「公共政策のための法律学」、「公共政策のための行政学」、「公共政策のための財政学」、「公共政策のための情報学」、「公共政策の基礎B(市民教育論)」、「公共政策の基礎D(分析・評価論)」、「環境政策基礎論」、「福祉政策基礎論」、「コミュニティ政策基礎論」、「労働政策基礎論」、「文化政策基礎論」、「社会保障政策論」、「地域包括ケア論」、「文化とメンタルヘルス」、「人間環境概論」、「地球環境論」、「観光まちづくり論」、「観光マーケティング論」、「観光産業論」の配当年次を変更。

【令和4年度】

- (科目名称)
  - 「社会の探究I~III」の授業テーマ「SNSと言語技術」から「ソーシャルメディアと言語技術」に科目名変更。
  - 「自然の探究I~III」の授業テーマ「数学と仏教・心」から「数学と心・仏教」に科目名変更。
- (専任教員等の配置)
  - 教員変更の理由により、「データサイエンスI~VI」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更。
  - 教員変更の理由により、「リーダーシップI~III」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授I」、「准教授0」から「准教授2」に変更。
  - 教員変更の理由により、「学融合ゼミナールI~II」の専任教員等の配置を「教授I」から「教授9」、「准教授0」から「准教授2」、「講師0」から「講師1」に変更。
  - 教員変更の理由により、「コミュニティ政策基礎論」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更。
  - 教員変更の理由により、「基礎ゼミナールI~II」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
  - 教員変更、教員昇任の理由により、「課題研究ゼミナールI」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授3」、「准教授0」から「准教授1」に変更。
  - 教員変更、教員昇任の理由により、「課題研究ゼミナールII」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授3」、「准教授0」から「准教授1」に変更。
  - 教員変更、教員昇任の理由により、「専門ゼミナールI~II」の専任教員等の配置を「教授9」から「教授8」、「講師0」から「講師1」に変更。
  - 教員変更、教員昇任の理由により、「専門ゼミナールIII」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」、「講師1」から「講師0」に変更。
  - 教員変更の理由により、「地域振興論」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「講師1」から「講師0」に変更。
  - 教員変更の理由により、「スポーツ振興論」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
  - 教員変更の理由により、「人間環境概論」の専任教員等の配置を「教授I」から「教授0」に変更。
  - 教員昇任の理由により、「環境社会学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授I」、「准教授0」から「准教授1」に変更。
  - 教員昇任の理由により、「自然環境保全論」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
  - 教員昇任の理由により、「観光資源論」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授2」に変更。
- (配当年次)
  - 「社会共生論」、「社会学概論」、「公共政策の基礎D(分析・評価論)」、「社会保障政策論」、「地域包括ケア論」、「文化とメンタルヘルス」、「人間環境概論」、「地球環境論」、「観光マーケティング論」、「観光産業論」の配当年次を変更。
  - 「公共政策のための情報学」、「公共政策の基礎C(実践論)」、「文化政策基礎論」、「ダイバーシティ・マネジメント論」、「医療政策論」、「労働経済論」、「地域振興論」、「スポーツ振興論」、「スポーツ政策論」、「グローバルビジネス論」、「環境社会学」、「自然環境保全論」、「環境政策基礎論」、「環境」、「観光まちづくり論」、「スポーツツーリズム論」の配当年次を変更。

(注) 2(1) ①-1 授業科目目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を画書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。  
・変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。  
・不要な年度(令和2年度開講であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
30 科目	95 科目	1 科目	126 科目	32 科目 [ 2 ]	101 科目 [ 6 ]	1 科目 [ 0 ]	134 科目 [ 8 ]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

### (3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	学融合ゼミナールⅡ	2	3①②	一般	必修	令和3年度入学生以降の対象科目のため。
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

### (4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	学融合の実践学Ⅰ(解決力と決断力)	2	3④	一般	必修	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
2	学融合の実践学Ⅱ(解決力と決断力)	2	4①	一般	必修	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
3	学融合の実践学Ⅲ(解決力と決断力)	2	4②	一般	必修	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
4	コミュニケーションⅠ	1	3①	一般	必修	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
5	コミュニケーションⅡ	1	3②	一般	必修	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
6	コミュニケーションⅢ	1	3④	一般	必修	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
7	中国語Ⅰ	1	1①	一般	選択	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
8	中国語Ⅱ	1	1②	一般	選択	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
9	中国語Ⅲ	1	1④	一般	選択	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
10	フランス語Ⅰ	1	1①	一般	選択	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
11	フランス語Ⅱ	1	1②	一般	選択	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
12	フランス語Ⅲ	1	1④	一般	選択	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

### (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

令和3年度以降入学者を対象とし、学科ガイダンス時に説明を行った。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{13}{126} = \boxed{10.31}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。  
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。



4. 既設大学等の状況

大学の名称	大 正 大 学						学生募集停止学科数	1	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備 考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
仏教学部	4	100	3年次 人 33	458	-	1.04	0.97	-	平成22	-	令和4年度より編入学生定員増加
仏教学科	4	100	33	458	学士(仏教学)	1.04	0.97	-	平成22	東京都豊島区西巢鴨三丁目20番1号	
<u>社会共生学部</u>	4	195	3年次 2	587		0.92	0.86	-	令和2	同上	
<u>公共政策学科</u>	4	130	-	390	学士(公共政策学)	0.85	0.79	-	令和2	同上	
<u>社会福祉学科</u>	4	65	2	197	学士(社会福祉学)	0.98	0.92	-	令和2	同上	
人間学部	4	-	3年次 -	-		-	-	-	平成5	同上	
社会福祉学科	4	-	-	-	学士(社会福祉学)	-	-	-	平成5	同上	令和2年より学生募集停止
人間環境学科	4	-	-	-	学士(人間環境学)	-	-	-	平成23	同上	令和2年より学生募集停止
臨床心理学科	4	-	-	-	学士(臨床心理学)	-	-	-	平成21	同上	
人間科学科	4	-	-	-	学士(人間科学)	-	-	-	平成12	同上	
教育人間学科	4	-	-	-	学士(教育人間学)	-	-	-	平成23	同上	令和2年より学生募集停止 令和4年度より編入学生募集停止
心理社会学部	4	230	3年次 4	932		1.10	1.31				
人間科学科	4	120	2	485	学士(人間科学)	1.06	1.19	-	平成28	同上	
臨床心理学科	4	110	2	447	学士(臨床心理学)	1.14	1.42	-	平成28	同上	
文学部	4	295	3年次 6	1192		1.09	1.32	-	平成15		
人文学科	4	65	2	265	学士(人文学)	1.09	1.33	-	平成22	同上	
日本文学科	4	70	2	282	学士(日本文学)	1.13	1.40	-	平成27	同上	
歴史学科	4	160	2	645	学士(歴史学)	1.06	1.23	-	平成15	同上	
表現学部	4	205	3年次 -	823		1.08	1.31	-	平成22		
表現文化学科	4	205	-	823	学士(表現文化)	1.08	1.31	-	平成22	同上	
地域創生学部	4	100	-	400		0.96	0.92	-	平成28		
地域創生学科	4	100	-	400	学士(経済学)	0.96	0.92	-	平成28	同上	
大学全体	-	1125	45	4392	-	-	-	-	-	-	

大学の名称	大正大学大学院						学生募集停止学科数	1	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍				
仏教学研究科											
仏教学専攻											
博士前期課程	2	30	-	60	修士(仏教学)	0.67	0.70		平成13	東京都豊島区西巢鴨三丁目20番1号	
博士後期課程	3	7	-	21	博士(仏教学)	0.49	0.71		平成13		同上
人間学研究科											
社会福祉学専攻											
修士課程	2	5	-	10	修士(社会福祉学)	0.60	0.60		平成13	同上	
臨床心理学専攻											
修士課程	2	18	-	36	修士(臨床心理学)	0.86	0.88		平成13	同上	
人間科学専攻											
修士課程	2	3	-	6	修士(人間科学)	0.00	0.00		平成13	同上	
福祉・臨床心理学専攻											
博士後期課程	3	3	-	9	博士(人間学)	0.08	0.33		平成13	同上	
文学研究科											
宗教学専攻											
博士前期課程	2	5	-	10	修士(文学)	0.66	1.00		昭和27	同上	
博士後期課程	3	2	-	6	博士(文学)	0.12	0.50		昭和32	同上	
史学専攻											
博士前期課程	2	10	-	20	修士(文学)	0.80	1.20		昭和54	同上	
博士後期課程	3	2	-	6	博士(文学)	0.50	1.00		昭和54	同上	
国文学専攻											
博士前期課程	2	3	-	6	修士(文学)	0.44	0.66		昭和27	同上	
博士後期課程	3	2	-	6	博士(文学)	0.00	0.00		昭和32	同上	
比較文化専攻											
博士前期課程	2	-	-	-	-	-	-		平成9	同上	令和3年より学生募集停止
博士後期課程	3	-	-	-	-	-	-		平成11	同上	令和3年より学生募集停止
大学全体	-	90	-	196	-	-	-	-	-	-	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学、大学院、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください(専攻科及び別科を除く)。  
 ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。  
 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず、履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。  
 ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。  
 ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和4年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。  
 ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<社会共生学部 公共政策学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	カワギ ナル 柏木 千春 (50) <令和3年4月> 修士(経営情報学)
		課題研究ゼミナールⅠ 課題研究ゼミナールⅡ 課題研究ゼミナールⅢ 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ 観光まちづくり論 観光産業論 観光国際比較論 フィールドワークⅡ 卒業研究
専	教授	キゴウ ヒロミ 北郷 裕美 (62) (高) <令和2年4月> 博士(国際広報メディア学)
		社会学概論 公共政策のための情報学 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ 卒業研究
専	教授	スドウ マサル 首藤 正治 (64) (高) <令和2年4月> 工学士
		公共政策の基礎A(市民教育論) 公共政策の基礎B(過程論) 公共政策の基礎C(実践論) 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ フィールドワークⅢ 卒業研究
専	教授(学部長)	カハシ マサヒロ 高橋 正弘 (51) <令和2年4月> 博士(環境学)
		環境政策基礎論 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 基礎ゼミナールⅢ 地球環境論 環境教育論 フィールドワークⅠ フィールドワークⅢ 海外フィールドワーク 卒業研究

【令和2年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	カワギ ナル 柏木 千春 (50) <令和3年4月> 修士(経営情報学)
		課題研究ゼミナールⅠ 課題研究ゼミナールⅡ 課題研究ゼミナールⅢ 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ 観光まちづくり論 観光産業論 観光国際比較論 フィールドワークⅡ 卒業研究
専	教授	キゴウ ヒロミ 北郷 裕美 (62) (高) <令和2年4月> 博士(国際広報メディア学)
		社会学概論 公共政策のための情報学 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ 卒業研究
専	教授	スドウ マサル 首藤 正治 (64) (高) <令和2年4月> 工学士
		公共政策の基礎A(市民教育論) 公共政策の基礎B(過程論) 公共政策の基礎C(実践論) 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ フィールドワークⅢ 卒業研究
専	教授(学部長)	カハシ マサヒロ 高橋 正弘 (51) <令和2年4月> 博士(環境学)
		環境政策基礎論 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 基礎ゼミナールⅢ 地球環境論 環境教育論 フィールドワークⅠ フィールドワークⅢ 海外フィールドワーク 卒業研究

【令和3年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	カワギ ナル 柏木 千春 (51) <令和3年4月> 修士(経営情報学)
		課題研究ゼミナールⅠ 課題研究ゼミナールⅡ 課題研究ゼミナールⅢ 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ 観光まちづくり論 観光産業論 観光国際比較論 フィールドワークⅡ フィールドワークⅢ 卒業研究
専	教授	キゴウ ヒロミ 北郷 裕美 (63) (高) <令和2年4月> 博士(国際広報メディア学)
		社会学概論 公共政策のための情報学 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ 卒業研究 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 基礎ゼミナールⅢ フィールドワークⅠ フィールドワークⅢ
専	教授	スドウ マサル 首藤 正治 (65) (高) <令和2年4月> 工学士
		公共政策の基礎A(市民教育論) 公共政策の基礎B(過程論) 公共政策の基礎C(実践論) 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ フィールドワークⅢ 卒業研究
専	教授(学部長)	カハシ マサヒロ 高橋 正弘 (52) <令和2年4月> 博士(環境学)
		環境政策基礎論 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 基礎ゼミナールⅢ 地球環境論 環境教育論 フィールドワークⅠ フィールドワークⅢ 海外フィールドワーク 卒業研究 学融合ゼミナールⅠ 学融合ゼミナールⅡ 学融合ゼミナールⅢ 教育政策基礎論 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ

【令和4年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	カワギ ナル 柏木 千春 (52) <令和3年4月> 修士(経営情報学)
		課題研究ゼミナールⅡ 課題研究ゼミナールⅢ 観光まちづくり論 観光産業論 観光国際比較論 フィールドワークⅡ 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ 卒業研究 リーダーシップⅡ リーダーシップⅢ 学融合ゼミナールⅠ 学融合ゼミナールⅡ フィールドワークⅢ
専	教授	キゴウ ヒロミ 北郷 裕美 (64) (高) <令和2年4月> 博士(国際広報メディア学)
		社会学概論 公共政策のための情報学 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ 卒業研究 スポーツ振興論 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 基礎ゼミナールⅢ フィールドワークⅠ フィールドワークⅢ
専	教授	スドウ マサル 首藤 正治 (66) (高) <令和2年4月> 工学士
		公共政策の基礎A(市民教育論) 公共政策の基礎B(過程論) 公共政策の基礎C(実践論) 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ 卒業研究
専	教授(学部長)	カハシ マサヒロ 高橋 正弘 (53) <令和2年4月> 博士(環境学)
		環境政策基礎論 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 地球環境論 環境教育論 フィールドワークⅢ 海外フィールドワーク 卒業研究 学融合ゼミナールⅠ 学融合ゼミナールⅡ 学融合ゼミナールⅢ 課題研究ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ フィールドワークⅡ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	カハシ マサキ 高原 正之 (65) (高) <令和2年4月> 修士(経済学)	専	教授	カハシ マサキ 高原 正之 (65) (高) <令和2年4月> 修士(経済学)	専	教授	カハシ マサキ 高原 正之 (66) (高) <令和2年4月> 修士(経済学)	専	教授	カハシ マサキ 高原 正之 (67) (高) <令和2年4月> 修士(経済学)
		社会統計学 社会調査法 労働経済論 データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ データサイエンスⅣ データサイエンスⅤ データサイエンスⅥ			社会統計学 社会調査法 労働経済論 データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ データサイエンスⅣ データサイエンスⅤ データサイエンスⅥ			社会統計学 社会調査法 労働経済論 データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ データサイエンスⅣ データサイエンスⅤ データサイエンスⅥ <b>フィールドワークⅠ</b>			社会統計学 社会調査法 労働経済論 データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ データサイエンスⅣ データサイエンスⅤ データサイエンスⅥ <b>学融合ゼミナールⅠ</b> <b>学融合ゼミナールⅡ</b> <b>フィールドワークⅡ</b>
専	教授	カサキ ユウコ 塚崎 裕子 (58) <令和2年4月> 博士(政策科学)	専	教授	カサキ ユウコ 塚崎 裕子 (59) <令和2年4月> 博士(政策科学)	専	教授	カサキ ユウコ 塚崎 裕子 (60) <令和2年4月> 博士(政策科学)	専	教授	カサキ ユウコ 塚崎 裕子 (61) <令和2年4月> 博士(政策科学)
		公共政策原論 公共政策の基礎D(分析・評価論) 課題研究ゼミナールⅠ 課題研究ゼミナールⅡ 課題研究ゼミナールⅢ 労働政策基礎論 ダイバーシティ・マネジメント論 フィールドワークⅡ 卒業研究			公共政策原論 公共政策の基礎D(分析・評価論) 課題研究ゼミナールⅠ 課題研究ゼミナールⅡ 課題研究ゼミナールⅢ 労働政策基礎論 ダイバーシティ・マネジメント論 フィールドワークⅡ 卒業研究			公共政策原論 労働政策基礎論 ダイバーシティ・マネジメント論 卒業研究 <b>基礎ゼミナールⅠ</b> <b>基礎ゼミナールⅡ</b> <b>基礎ゼミナールⅢ</b> <b>専門ゼミナールⅠ</b> <b>専門ゼミナールⅡ</b> <b>フィールドワークⅠ</b> <b>フィールドワークⅢ</b>			公共政策原論 労働政策基礎論 ダイバーシティ・マネジメント論 卒業研究 <b>基礎ゼミナールⅠ</b> <b>基礎ゼミナールⅡ</b> <b>基礎ゼミナールⅢ</b> <b>専門ゼミナールⅠ</b> <b>専門ゼミナールⅡ</b> <b>専門ゼミナールⅢ</b> <b>フィールドワークⅢ</b>
専	教授	フルタ マサ 古田 尚也 (52) <令和2年4月> 修士(農学)	専	教授	フルタ マサ 古田 尚也 (52) <令和2年4月> 修士(農学)	専	教授	フルタ マサ 古田 尚也 (53) <令和2年4月> 修士(農学)	兼任	教授	フルタ マサ 古田 尚也 (54) <令和2年4月> 修士(農学)
		人間環境概論 フィールドワークⅡ 自然の探究A-Ⅰ(地球サステナビリティ) 自然の探究A-Ⅱ(地球サステナビリティ) 自然の探究A-Ⅲ(地球サステナビリティ) 自然の探究B-Ⅰ(グリーンインフラ論) 自然の探究B-Ⅱ(グリーンインフラ論) 自然の探究B-Ⅲ(グリーンインフラ論) 卒業研究			人間環境概論 フィールドワークⅡ 自然の探究A-Ⅰ(地球サステナビリティ) 自然の探究A-Ⅱ(地球サステナビリティ) 自然の探究A-Ⅲ(地球サステナビリティ) 自然の探究B-Ⅰ(グリーンインフラ論) 自然の探究B-Ⅱ(グリーンインフラ論) 自然の探究B-Ⅲ(グリーンインフラ論) 卒業研究			人間環境概論 フィールドワークⅡ 卒業研究 <b>課題研究ゼミナールⅠ</b> <b>課題研究ゼミナールⅡ</b> <b>課題研究ゼミナールⅢ</b> <b>専門ゼミナールⅠ</b> <b>専門ゼミナールⅡ</b> <b>専門ゼミナールⅢ</b> <b>フィールドワークⅢ</b>			人間環境概論 フィールドワークⅡ 自然の探究Ⅰ(グリーンインフラ) 自然の探究Ⅱ(グリーンインフラ) 自然の探究Ⅲ(グリーンインフラ) <b>基礎ゼミナールⅢ</b>
専	教授	ムラヒ カツリ 村橋 克則 (56) <令和2年4月> 法学士	専	教授	ムラヒ カツリ 村橋 克則 (56) <令和2年4月> 法学士	専	教授	ムラヒ カツリ 村橋 克則 (57) <令和2年4月> 法学士	専	教授	ムラヒ カツリ 村橋 克則 (58) <令和2年4月> 法学士
		観光政策基礎論 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 基礎ゼミナールⅢ 観光マーケティング論 観光プロモーション論 フィールドワークⅠ フィールドワークⅡ 卒業研究			観光政策基礎論 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 基礎ゼミナールⅢ 観光マーケティング論 観光プロモーション論 フィールドワークⅠ フィールドワークⅡ 卒業研究			観光政策基礎論 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 基礎ゼミナールⅢ 観光マーケティング論 観光プロモーション論 フィールドワークⅠ 卒業研究 <b>専門ゼミナールⅠ</b> <b>専門ゼミナールⅡ</b> <b>専門ゼミナールⅢ</b> <b>フィールドワークⅢ</b>			観光マーケティング論 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 課題研究ゼミナールⅠ 観光プロモーション論 卒業研究 <b>観光政策基礎論</b> <b>課題研究ゼミナールⅢ</b> <b>学融合ゼミナールⅠ</b> <b>学融合ゼミナールⅡ</b> <b>専門ゼミナールⅠ</b> <b>専門ゼミナールⅡ</b> <b>専門ゼミナールⅢ</b> <b>フィールドワークⅢ</b>

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授 (学科長)	カガ(カ)ワ コウ 鵜川(小川) 晃 (48) <令和2年4月> 博士(人間学)	専	准教授 (学科長)	カガ(カ)ワ コウ 鵜川(小川) 晃 (48) <令和2年4月> 博士(人間学)	専	教授 (学科長)	カガ(カ)ワ コウ 鵜川(小川) 晃 (49) <令和2年4月> 博士(人間学)
		文化政策基礎論 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 基礎ゼミナールⅢ 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ 多文化共生社会論 文化とメンタルヘルス フィールドワークⅠ フィールドワークⅢ 卒業研究			文化政策基礎論 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 基礎ゼミナールⅢ 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ 多文化共生社会論 文化とメンタルヘルス フィールドワークⅠ フィールドワークⅢ 卒業研究			文化政策基礎論 多文化共生社会論 フィールドワークⅠ 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ 卒業研究 人間の探究Ⅰ(グローバル・イシュー) 人間の探究Ⅱ(グローバル・イシュー) 人間の探究Ⅲ(グローバル・イシュー) 学融合ゼミナールⅠ 学融合ゼミナールⅡ 課題研究ゼミナールⅠ
専	准教授	エノ トシキ 江藤 俊昭 (64) (高) <令和3年4月> 博士(政治学)	専	准教授	エノ トシキ 江藤 俊昭 (64) (高) <令和3年4月> 博士(政治学)	専	教授	エノ トシキ 江藤 俊昭 (65) (高) <令和3年4月> 博士(政治学)
		公共政策の基礎D(分析・評価論) 公共政策の基礎E(合意形成論) 基礎ゼミナールⅢ 課題研究ゼミナールⅠ 学融合ゼミナールⅠ 課題研究ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ フィールドワークⅡ フィールドワークⅢ 卒業研究			公共政策の基礎D(分析・評価論) 公共政策の基礎E(合意形成論) 基礎ゼミナールⅢ 課題研究ゼミナールⅠ 学融合ゼミナールⅠ 課題研究ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ フィールドワークⅡ フィールドワークⅢ 課題研究ゼミナールⅢ フィールドワークⅡ 卒業研究			
専	准教授	ミシノ ヒロ 道下 洋夫 (49) <令和2年4月> 修士(医療管理・政策学 (MMA))	専	准教授	ミシノ ヒロ 道下 洋夫 (50) <令和2年4月> 修士(医療管理・政策学 (MMA))	専	准教授	ミシノ ヒロ 道下 洋夫 (51) <令和2年4月> 修士(医療管理・政策学 (MMA))
		公共政策のための法律学 福祉政策基礎論 社会保障政策論 医療政策論 フィールドワークⅠ フィールドワークⅢ			公共政策のための法律学 福祉政策基礎論 社会保障政策論 医療政策論 フィールドワークⅠ フィールドワークⅢ			公共政策のための法律学 福祉政策基礎論 社会保障政策論 医療政策論 フィールドワークⅠ フィールドワークⅢ 課題研究ゼミナールⅠ 課題研究ゼミナールⅡ 課題研究ゼミナールⅢ フィールドワークⅡ
専	准教授	タジマ ミ 田島 恵美 (55) <令和2年4月> 博士(社会学)	専	准教授	タジマ ミ 田島 恵美 (55) <令和2年4月> 博士(社会学)	専	准教授	タジマ ミ 田島 恵美 (56) <令和2年4月> 博士(社会学)
		社会統計学 社会調査法 データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ データサイエンスⅣ データサイエンスⅤ データサイエンスⅥ			社会統計学 社会調査法 データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ データサイエンスⅣ データサイエンスⅤ データサイエンスⅥ			社会統計学 社会調査法 データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ データサイエンスⅣ データサイエンスⅤ データサイエンスⅥ 学融合ゼミナールⅠ 学融合ゼミナールⅡ フィールドワークⅠ フィールドワークⅡ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授	本田 裕子 (40) ＜令和2年4月＞ 博士(農学)	専	准教授	本田 裕子 (41) ＜令和2年4月＞ 博士(農学)	専	准教授	本田 裕子 (42) ＜令和2年4月＞ 博士(農学)
		基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 基礎ゼミナールⅢ 課題研究ゼミナールⅠ 課題研究ゼミナールⅡ 課題研究ゼミナールⅢ 環境社会学 自然環境保全論 フィールドワークⅠ フィールドワークⅡ 卒業研究			基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 基礎ゼミナールⅢ 課題研究ゼミナールⅠ 課題研究ゼミナールⅡ 課題研究ゼミナールⅢ 環境社会学 自然環境保全論 フィールドワークⅠ フィールドワークⅡ 卒業研究			基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 基礎ゼミナールⅢ 環境社会学 自然環境保全論 フィールドワークⅠ 卒業研究 <b>専門ゼミナールⅠ</b> <b>専門ゼミナールⅡ</b> <b>専門ゼミナールⅢ</b> <b>フィールドワークⅢ</b>
専	講師	高瀬 顕功 (37) ＜令和2年4月＞ 博士(文学)	専	講師	高瀬 顕功 (37) ＜令和2年4月＞ 博士(文学)	専	講師	高瀬 顕功 (38) ＜令和2年4月＞ 博士(文学)
		社会共生論 課題研究ゼミナールⅠ 課題研究ゼミナールⅡ 課題研究ゼミナールⅢ 地域振興論 地域包括ケア論 文化資源論 フィールドワークⅡ フィールドワークⅢ 社会の探究A-Ⅰ(共生社会) 社会の探究A-Ⅱ(共生社会) 社会の探究A-Ⅲ(共生社会) 卒業研究			社会共生論 課題研究ゼミナールⅠ 課題研究ゼミナールⅡ 課題研究ゼミナールⅢ 地域振興論 地域包括ケア論 文化資源論 フィールドワークⅡ フィールドワークⅢ 社会の探究A-Ⅰ(共生社会) 社会の探究A-Ⅱ(共生社会) 社会の探究A-Ⅲ(共生社会) 卒業研究			社会共生論 課題研究ゼミナールⅠ 課題研究ゼミナールⅡ 課題研究ゼミナールⅢ 地域振興論 地域包括ケア論 文化資源論 フィールドワークⅡ フィールドワークⅢ 卒業研究 <b>専門ゼミナールⅠ</b> <b>専門ゼミナールⅡ</b> <b>専門ゼミナールⅢ</b>
兼任	教授	尾西 雅博 (67) (高) ＜令和3年6月＞ 修士(人事管理・労使関係論)	専	教授	尾西 雅博 (67) (高) <b>＜令和2年4月＞</b> 修士(人事管理・労使関係論)	専	教授	尾西 雅博 (68) (高) ＜令和2年4月＞ 修士(人事管理・労使関係論)
		公共政策のための政治学 公共政策のための行政学			公共政策のための政治学 公共政策のための行政学			公共政策のための政治学 公共政策のための行政学 <b>フィールドワークⅡ</b>
専	講師	米崎 克彦 (43) ＜令和2年4月＞	専	講師	米崎 克彦 (43) ＜令和2年4月＞	専	講師	
		経済学概論 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ フィールドワークⅢ 卒業研究			経済学概論 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ フィールドワークⅢ 卒業研究			
兼任	教授	浦崎 太郎 (55) ＜令和3年6月＞ 修士(教育学)	兼任	教授	浦崎 太郎 (55) ＜令和3年6月＞ 修士(教育学)	兼任	教授	浦崎 太郎 (56) ＜令和3年6月＞ 修士(教育学)
		教育政策基礎論 地域人材育成論			教育政策基礎論 地域人材育成論			地域人材育成論
兼任	教授	大塚 伸夫 (62) ＜令和2年4月＞ 博士(仏教学)	兼任	教授	大塚 伸夫 (62) ＜令和2年4月＞ 博士(仏教学)	兼任	教授	
		人間の探究D-Ⅰ(仏教的な生き方に学ぶ) 人間の探究D-Ⅱ(仏教的な生き方に学ぶ) 人間の探究D-Ⅲ(仏教的な生き方に学ぶ)			人間の探究D-Ⅰ(仏教的な生き方に学ぶ) 人間の探究D-Ⅱ(仏教的な生き方に学ぶ) 人間の探究D-Ⅲ(仏教的な生き方に学ぶ)			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	ナリ ヒロオ 成田 秀夫 (61) <令和2年4月> 修士(文学)	兼任	教授	ナリ ヒロオ 成田 秀夫 (61) <令和2年4月> 修士(文学)	兼任	教授	人間の探究B-I (学び方とリベラルアーツ) 人間の探究B-II (学び方とリベラルアーツ) 人間の探究B-III (学び方とリベラルアーツ) 学融合の実践学I (解決力と判断力) 学融合の実践学II (解決力と判断力) 学融合の実践学III (解決力と判断力) コミュニケーションI <b>自然の探究A-I (地球サステイナビリティ)</b> <b>自然の探究A-II (地球サステイナビリティ)</b> <b>自然の探究A-III (地球サステイナビリティ)</b>	兼任	教授	ナリ ヒロオ 成田 秀夫 (62) <令和2年4月> 修士(文学)
		人間の探究I (学び方とリベラルアーツ) 人間の探究II (学び方とリベラルアーツ) 人間の探究III (学び方とリベラルアーツ) リーダーシップI リーダーシップII リーダーシップIII									
兼任	教授	フカイ アツシ 福井 淳 (65) <令和2年4月> 文学修士									
		社会の探究C-I (近代を問い直す) 社会の探究C-II (近代を問い直す) 社会の探究C-III (近代を問い直す)									
兼任	教授	ヤマモト マサシ 山本 雅淑 (68) <令和2年4月> 学士(哲学)									
		社会の探究B-I (超スマート社会の光と影) 社会の探究B-II (超スマート社会の光と影) 社会の探究B-III (超スマート社会の光と影)									
兼任	准教授	ウキ イチオ 臼木 悦生 (54) <令和2年4月> 修士(文学)							兼任	准教授	ウキ イチオ 臼木 悦生 (56) <b>&lt;令和4年4月&gt;</b> 修士(文学)
		人間の探究A-I (哲学する人間) 人間の探究A-II (哲学する人間) 人間の探究A-III (哲学する人間) 社会の探究B-I (超スマート社会の光と影) 社会の探究B-II (超スマート社会の光と影) 社会の探究B-III (超スマート社会の光と影)									<b>学融合ゼミナールI</b>
兼任	准教授	カネコ ヨシジ 金子 洋二 (52) <令和2年4月> MA in Developing Area Studies	兼任	准教授	カネコ ヨシジ 金子 洋二 (52) <b>&lt;令和3年4月&gt;</b> MA in Developing Area Studies						
		公共政策の基礎E (合意形成論)			公共政策の基礎E (合意形成論)						
兼任	准教授	ナカジマ カズヤ 中島 和哉 (47) <令和2年4月> 学士(法学)									
		社会の探究E-I (ソーシャルメディアの言語技術) 社会の探究E-II (ソーシャルメディアの言語技術) 社会の探究E-III (ソーシャルメディアの言語技術)									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	ハカヤマ ヨシオ 畠山 仁男 (63) ＜令和2年4月＞ 理学士	兼任	准教授	ハカヤマ ヨシオ 畠山 仁男 (63) ＜令和2年4月＞ 理学士	兼任	准教授	ハカヤマ ヨシオ 畠山 仁男 (64) ＜令和2年4月＞ 理学士	兼任	准教授	ハカヤマ ヨシオ 畠山 仁男 (64) ＜令和2年4月＞ 理学士
		データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ データサイエンスⅣ データサイエンスⅤ データサイエンスⅥ			データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ データサイエンスⅣ データサイエンスⅤ データサイエンスⅥ			データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ			
兼任	准教授	ハヤシ ユキヒロ 林 恒宏 (46) ＜令和3年6月＞ 修士(観光学)	兼任	准教授	ハヤシ ユキヒロ 林 恒宏 (46) ＜令和3年6月＞ 修士(観光学)	兼任	准教授	ハヤシ ユキヒロ 林 恒宏 (47) ＜令和3年6月＞ 修士(観光学)	兼任	講師	ハヤシ ユキヒロ 林 恒宏 (48) ＜令和3年6月＞ 修士(観光学)
		スポーツ振興論 スポーツ政策論 スポーツツーリズム論			スポーツ振興論 スポーツ政策論 スポーツツーリズム論			スポーツ振興論 スポーツ政策論 スポーツツーリズム論			スポーツツーリズム論
兼任	准教授	マツモト ヒロキ 松本 洋幸 (49) ＜令和2年4月＞ 博士(歴史学)	兼任	准教授	マツモト ヒロキ 松本 洋幸 (49) ＜令和2年4月＞ 博士(歴史学)	兼任	准教授	マツモト ヒロキ 松本 洋幸 (49) ＜令和2年4月＞ 博士(歴史学)	兼任	准教授	マツモト ヒロキ 松本 洋幸 (49) ＜令和2年4月＞ 博士(歴史学)
		社会の探究C-I(近代を問 い直す) 社会の探究C-II(近代を問 い直す) 社会の探究C-III(近代を問 い直す)			社会の探究C-I(近代を問 い直す) 社会の探究C-II(近代を問 い直す) 社会の探究C-III(近代を問 い直す)			社会の探究C-I(近代を問 い直す) 社会の探究C-II(近代を問 い直す) 社会の探究C-III(近代を問 い直す)			
兼任	講師	ササキ タクジ 佐々木 大樹 (42) ＜令和2年4月＞ 博士(仏教学)	兼任	准教授	ササキ タクジ 佐々木 大樹 (43) ＜令和2年4月＞ 博士(仏教学)	兼任	准教授	ササキ タクジ 佐々木 大樹 (44) ＜令和2年4月＞ 博士(仏教学)	兼任	准教授	ササキ タクジ 佐々木 大樹 (44) ＜令和2年4月＞ 博士(仏教学)
		人間の探究D-I(仏教的な生 き方に学ぶ) 人間の探究D-II(仏教的な生 き方に学ぶ) 人間の探究D-III(仏教的な生 き方に学ぶ)			人間の探究D-I(仏教的な生 き方に学ぶ) 人間の探究D-II(仏教的な生 き方に学ぶ) 人間の探究D-III(仏教的な生 き方に学ぶ)			人間の探究I(仏教的生き 方) 人間の探究II(仏教的生き 方) 人間の探究III(仏教的生き 方)			
兼任	講師	トクガ タカシ 徳永 直彰 (50) ＜令和2年4月＞ 修士(文化科学)	兼任	講師	トクガ タカシ 徳永 直彰 (50) ＜令和2年4月＞ 修士(文化科学)	兼任	准教授	トクガ タカシ 徳永 直彰 (51) ＜令和2年4月＞ 修士(文化科学)	兼任	准教授	トクガ タカシ 徳永 直彰 (52) ＜令和2年4月＞ 修士(文化科学)
		人間の探究E-I(文学にみる 近代) 人間の探究E-II(文学にみる 近代) 人間の探究E-III(文学にみる 近代)			人間の探究E-I(文学にみる 近代) 人間の探究E-II(文学にみる 近代) 人間の探究E-III(文学にみる 近代)			人間の探究I(時代背景と 作品解釈) 人間の探究II(時代背景と 作品解釈) 人間の探究III(時代背景と 作品解釈)			人間の探究I(時代背景と 作品解釈) 人間の探究II(時代背景と 作品解釈) 人間の探究III(時代背景と 作品解釈)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	ヒゲタ 勉 日下田 岳史 (38) ＜令和2年4月＞ 博士(教育学)						ヒゲタ 勉 日下田 岳史 (40) ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)	兼任	講師	ヒゲタ 勉 日下田 岳史 (40) ＜令和4年4月＞ 博士(教育学)
		データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ データサイエンスⅣ データサイエンスⅤ データサイエンスⅥ						社会の探究Ⅰ(社会の課題解決) 社会の探究Ⅱ(社会の課題解決) 社会の探究Ⅲ(社会の課題解決)			
兼任	助教	ナガジマ リコ 中島 紀子 (56) ＜令和2年4月＞ 修士(文学)	兼任	講師	ナガジマ リコ 中島 紀子 (56) ＜令和2年4月＞ 修士(文学)	兼任	講師	ナガジマ リコ 中島 紀子 (57) ＜令和2年4月＞ 修士(文学)	兼任	講師	ナガジマ リコ 中島 紀子 (58) ＜令和2年4月＞ 修士(文学)
		社会の探究E-Ⅰ(ソーシャルメディアの言語技術) 社会の探究E-Ⅱ(ソーシャルメディアの言語技術) 社会の探究E-Ⅲ(ソーシャルメディアの言語技術)			社会の探究E-Ⅰ(ソーシャルメディアの言語技術) 社会の探究E-Ⅱ(ソーシャルメディアの言語技術) 社会の探究E-Ⅲ(ソーシャルメディアの言語技術)			社会の探究Ⅰ(SNSと言語技術) 社会の探究Ⅱ(SNSと言語技術) 社会の探究Ⅲ(SNSと言語技術)			社会の探究Ⅰ(ソーシャルメディアと言語技術) 社会の探究Ⅱ(ソーシャルメディアと言語技術) 社会の探究Ⅲ(ソーシャルメディアと言語技術)
兼任	教授	タカハシ シュウゴ 高橋 秀裕 (65) ＜令和2年4月＞ 博士(学術)				兼任	教授	タカハシ シュウゴ 高橋 秀裕 (66) ＜令和3年4月＞ 博士(学術)	兼任	教授	タカハシ シュウゴ 高橋 秀裕 (67) ＜令和3年4月＞ 博士(学術)
		データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ データサイエンスⅣ データサイエンスⅤ データサイエンスⅥ						自然の探究Ⅰ(数学と仏教・心) 自然の探究Ⅱ(数学と仏教・心) 自然の探究Ⅲ(数学と仏教・心)			自然の探究Ⅰ(数学と心・仏教) 自然の探究Ⅱ(数学と心・仏教) 自然の探究Ⅲ(数学と心・仏教)
兼任	講師	ナカヅカ コウスケ 中塚 光之介 (50) ＜令和2年4月＞ 学士(文学)	兼任	講師	ナカヅカ コウスケ 中塚 光之介 (50) ＜令和2年4月＞ 学士(文学)	兼任	講師	ナカヅカ コウスケ 中塚 光之介 (51) ＜令和2年4月＞ 学士(文学)	兼任	講師	ナカヅカ コウスケ 中塚 光之介 (52) ＜令和2年4月＞ 学士(文学)
		人間の探究C-Ⅰ(幸福についての人生論) 人間の探究C-Ⅱ(幸福についての人生論) 人間の探究C-Ⅲ(幸福についての人生論)			人間の探究C-Ⅰ(幸福についての人生論) 人間の探究C-Ⅱ(幸福についての人生論) 人間の探究C-Ⅲ(幸福についての人生論) 人間の探究D-Ⅰ(仏教的な生き方に学ぶ) 人間の探究D-Ⅱ(仏教的な生き方に学ぶ) 人間の探究D-Ⅲ(仏教的な生き方に学ぶ) 社会の探究E-Ⅰ(ソーシャルメディアの言語技術) 社会の探究E-Ⅱ(ソーシャルメディアの言語技術) 社会の探究E-Ⅲ(ソーシャルメディアの言語技術) 自然の探究B-Ⅰ(グリーンインフラ論) 自然の探究B-Ⅱ(グリーンインフラ論) 自然の探究B-Ⅲ(グリーンインフラ論) データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ			人間の探究Ⅰ(仏教的生き方) 人間の探究Ⅱ(仏教的生き方) 人間の探究Ⅲ(仏教的生き方) 社会の探究Ⅰ(SNSと言語技術) 社会の探究Ⅱ(SNSと言語技術) 社会の探究Ⅲ(SNSと言語技術) 自然の探究Ⅰ(グリーンインフラ) 自然の探究Ⅱ(グリーンインフラ) 自然の探究Ⅲ(グリーンインフラ) 人間の探究Ⅰ(物議的想像力と近代的自我の確立/超克) 人間の探究Ⅱ(物議的想像力と近代的自我の確立/超克) 人間の探究Ⅲ(物議的想像力と近代的自我の確立/超克) 社会の探究Ⅰ(社会の課題解決) 社会の探究Ⅱ(社会の課題解決) 社会の探究Ⅲ(社会の課題解決) 社会の探究Ⅰ(地球サステナビリティ) 社会の探究Ⅱ(地球サステナビリティ) 社会の探究Ⅲ(地球サステナビリティ)			人間の探究Ⅰ(物議的想像力と近代的自我の確立/超克) 人間の探究Ⅱ(物議的想像力と近代的自我の確立/超克) 人間の探究Ⅲ(物議的想像力と近代的自我の確立/超克) 社会の探究Ⅰ(ソーシャルメディアと言語技術) 社会の探究Ⅱ(ソーシャルメディアと言語技術) 社会の探究Ⅲ(ソーシャルメディアと言語技術) 人間の探究Ⅰ(仏教的生き方) 人間の探究Ⅱ(仏教的生き方) 人間の探究Ⅲ(仏教的生き方) 社会の探究Ⅰ(社会の課題解決) 社会の探究Ⅱ(社会の課題解決) 社会の探究Ⅲ(社会の課題解決) 自然の探究Ⅰ(地球サステナビリティ) 自然の探究Ⅱ(地球サステナビリティ) 自然の探究Ⅲ(地球サステナビリティ)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	カハ ヒトキ 丹波 博紀 (40) <令和2年4月> 修士(地域研究)	兼任	講師	カハ ヒトキ 丹波 博紀 (40) <令和2年4月> 修士(地域研究)	兼任	講師	カハ ヒトキ 丹波 博紀 (41) <令和2年4月> 修士(地域研究)
		自然の探究A-I(地球サステナビリティ) 自然の探究A-II(地球サステナビリティ) 自然の探究A-III(地球サステナビリティ)			自然の探究A-I(地球サステナビリティ) 自然の探究A-II(地球サステナビリティ) 自然の探究A-III(地球サステナビリティ) 人間の探究C-I(幸福についての人生論) 人間の探究C-II(幸福についての人生論) 人間の探究C-III(幸福についての人生論) 社会の探究A-I(共生社会) 社会の探究A-II(共生社会) 社会の探究A-III(共生社会) データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII			社会の探究I(共生社会) 社会の探究II(共生社会) 社会の探究III(共生社会) 自然の探究I(数学と仏教・心) 自然の探究II(数学と仏教・心) 自然の探究III(数学と仏教・心) 人間の探究I(グローバル・イシュー) 人間の探究II(グローバル・イシュー) 人間の探究III(グローバル・イシュー) 人間の探究I(歴史する人間-中国古代/記録/認識) 人間の探究II(歴史する人間-中国古代/記録/認識) 人間の探究III(歴史する人間-中国古代/記録/認識)
			兼任	教授	マダ ノゴ 前田 長子 (52) <令和2年4月> 学士(文学)	兼任	教授	マダ ノゴ 前田 長子 (53) <令和2年4月> 学士(文学)
					人間の探究C-I(幸福についての人生論) 人間の探究C-II(幸福についての人生論) 人間の探究C-III(幸福についての人生論) データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII			データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII
			兼任	講師	オノ カコ 尾白 克子 (50) <令和2年4月> 修士(工学)	兼任	講師	オノ カコ 尾白 克子 (51) <令和2年4月> 修士(工学)
					データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII			データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII 社会の探究I(新共生論) 社会の探究II(新共生論) 社会の探究III(新共生論)
			兼任	講師	タノ ユウジ 田島 悠史 (38) <令和2年4月> 博士(政策・メディア)	兼任	講師	タノ ユウジ 田島 悠史 (39) <令和2年4月> 博士(政策・メディア)
					人間の探究F-I(現代アートの人間学) 人間の探究F-II(現代アートの人間学) 人間の探究F-III(現代アートの人間学)			人間の探究I(現代アート) 人間の探究II(現代アート) 人間の探究III(現代アート)
			兼任	教授	イノ シノブ 伊藤 淑子 (60) <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	教授	イノ シノブ 伊藤 淑子 (61) <令和2年4月> 博士(文学)
					英語I 英語II 英語III			人間の探究I(物議的想像力と近代的自我の確立/超克) 人間の探究II(物議的想像力と近代的自我の確立/超克) 人間の探究III(物議的想像力と近代的自我の確立/超克)
			兼任	講師	カハ ヒトキ 丹波 博紀 (42) <令和2年4月> 修士(地域研究)	兼任	講師	カハ ヒトキ 丹波 博紀 (42) <令和2年4月> 修士(地域研究)
		社会の探究I(共生社会) 社会の探究II(共生社会) 社会の探究III(共生社会) 自然の探究I(数学と心・仏教) 自然の探究II(数学と心・仏教) 自然の探究III(数学と心・仏教) 人間の探究I(グローバル・イシュー) 人間の探究II(グローバル・イシュー) 人間の探究III(グローバル・イシュー)			データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII リーダーシップI			
			兼任	教授	マダ ノゴ 前田 長子 (54) <令和2年4月> 学士(文学)	兼任	教授	マダ ノゴ 前田 長子 (54) <令和2年4月> 学士(文学)
					データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII リーダーシップI			データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII リーダーシップI
			兼任	講師	オノ カコ 尾白 克子 (52) <令和2年4月> 修士(工学)	兼任	講師	オノ カコ 尾白 克子 (52) <令和2年4月> 修士(工学)
					データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII リーダーシップI			データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII リーダーシップI
			兼任	講師	タノ ユウジ 田島 悠史 (40) <令和2年4月> 博士(政策・メディア)	兼任	講師	タノ ユウジ 田島 悠史 (40) <令和2年4月> 博士(政策・メディア)
					人間の探究I(現代アート) 人間の探究II(現代アート) 人間の探究III(現代アート)			人間の探究I(現代アート) 人間の探究II(現代アート) 人間の探究III(現代アート)
			兼任	教授	イノ シノブ 伊藤 淑子 (62) <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	教授	イノ シノブ 伊藤 淑子 (62) <令和2年4月> 博士(文学)
					人間の探究I(物議的想像力と近代的自我の確立/超克) 人間の探究II(物議的想像力と近代的自我の確立/超克) 人間の探究III(物議的想像力と近代的自我の確立/超克)			人間の探究I(物議的想像力と近代的自我の確立/超克) 人間の探究II(物議的想像力と近代的自我の確立/超克) 人間の探究III(物議的想像力と近代的自我の確立/超克)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					7才 ヲウ 天木 勇樹 (42) <令和2年4月> 博士(教育学)			7才 ヲウ 天木 勇樹 (44) <令和2年4月> 博士(教育学)
			兼任	准教授	英語 I 英語 II 英語 III			総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III 学融合ゼミナール I 学融合ゼミナール II
					1才ワリ マサ 行森 まさみ (44) <令和2年4月> 博士(異文化コミュニケーション学)			1才ワリ マサ 行森 まさみ (46) <令和2年4月> 博士(異文化コミュニケーション学)
			兼任	講師	英語 I 英語 II 英語 III			総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III 学融合ゼミナール I 学融合ゼミナール II
					ユ (ハク ハフ) キョウ 由井 (教原) 恭子 (49) <令和3年4月> 修士(文学)			
			兼任	講師	人間の探究 I (現代アート) 人間の探究 II (現代アート) 人間の探究 III (現代アート)			
					サイト トモチ 齋藤 知明 (37) <令和3年4月> 博士(文学)			サイト トモチ 齋藤 知明 (38) <令和3年4月> 博士(文学)
			兼任	講師	社会の探究 I (新共生論) 社会の探究 II (新共生論) 社会の探究 III (新共生論)			社会の探究 I (新共生論) 社会の探究 II (新共生論) 社会の探究 III (新共生論)
					コハノ シンジ 小林 伸二 (59) <令和3年4月> 博士(文学)			コハノ シンジ 小林 伸二 (60) <令和3年4月> 博士(文学)
			兼任	教授	人間の探究 I (歴史する人間-中国古代理論/認識) 人間の探究 II (歴史する人間-中国古代理論/認識) 人間の探究 III (歴史する人間-中国古代理論/認識)			人間の探究 I (歴史する人間-中国古代理論/認識) 人間の探究 II (歴史する人間-中国古代理論/認識) 人間の探究 III (歴史する人間-中国古代理論/認識)



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	伊ワヲ材 井澤 恒夫 (54) ＜令和2年4月＞ 修士(文学)	兼任	講師	伊ワヲ材 井澤 恒夫 (54) ＜令和2年4月＞ 修士(文学)	兼任	講師	伊ワヲ材 井澤 恒夫 (55) ＜令和2年4月＞ 修士(文学)	兼任	講師	伊ワヲ材 井澤 恒夫 (56) ＜令和2年4月＞ 修士(文学)
		人間の探究E-I(文学にみる近代) 人間の探究E-II(文学にみる近代) 人間の探究E-III(文学にみる近代) コミュニケーションII			人間の探究E-I(文学にみる近代) 人間の探究E-II(文学にみる近代) 人間の探究E-III(文学にみる近代) コミュニケーションII 人間の探究E-I(文学にみる近代) 人間の探究E-II(文学にみる近代) 人間の探究E-III(文学にみる近代) コミュニケーションII 社会の探究C-I(近代を問い直す) 社会の探究C-II(近代を問い直す) 社会の探究C-III(近代を問い直す) 自然の探究A-I(地球サステイナビリティ) 自然の探究A-II(地球サステイナビリティ) 自然の探究A-III(地球サステイナビリティ)			社会の探究I(近代を問い直す) 社会の探究II(近代を問い直す) 社会の探究III(近代を問い直す) 自然の探究I(地球サステイナビリティ) 自然の探究II(地球サステイナビリティ) 自然の探究III(地球サステイナビリティ) 自然の探究I(グリーンインフラ) 自然の探究II(グリーンインフラ) 自然の探究III(グリーンインフラ) 人間の探究I(仏教的生き方) 人間の探究II(仏教的生き方) 人間の探究III(仏教的生き方) 人間の探究I(哲学する人間) 人間の探究II(哲学する人間) 人間の探究III(哲学する人間) 社会の探究I(社会の課題解決) 社会の探究II(社会の課題解決) 社会の探究III(社会の課題解決)			社会の探究III(近代を問い直す) 人間の探究I(哲学する人間) 人間の探究II(哲学する人間) 人間の探究III(哲学する人間) 社会の探究I(ソーシャルメディアと言語技術) 社会の探究II(ソーシャルメディアと言語技術) 社会の探究III(ソーシャルメディアと言語技術) 社会の探究I(近代を問い直す) 社会の探究II(近代を問い直す) 自然の探究I(グリーンインフラ) 自然の探究II(グリーンインフラ) 自然の探究III(グリーンインフラ) 自然の探究I(健康・医療・福祉) 自然の探究II(健康・医療・福祉) 自然の探究III(健康・医療・福祉)
兼任	講師	初ガミヲ 堀上 晶子 (56) ＜令和2年4月＞ 文学士	兼任	講師	初ガミヲ 堀上 晶子 (56) ＜令和2年4月＞ 文学士	兼任	講師		兼任	講師	
		人間の探究C-I(幸福についての人生論) 人間の探究C-II(幸福についての人生論) 人間の探究C-III(幸福についての人生論)			人間の探究F-I(現代アートの人間学) 人間の探究F-II(現代アートの人間学) 人間の探究F-III(現代アートの人間学)						
兼任	講師	ヨシツク(トクシマ) イミ 吉次(徳島) 恵美 (40) ＜令和2年4月＞ 修士(教育学)	兼任	講師		兼任	講師		兼任	講師	
		人間の探究B-I(学び方とリベラルアーツ) 人間の探究B-II(学び方とリベラルアーツ) 人間の探究B-III(学び方とリベラルアーツ)									
兼任	講師	タケチ ユキ 竹内 幸哉 (53) ＜令和2年4月＞ 修士(情報科学)	兼任	講師	タケチ ユキ 竹内 幸哉 (53) ＜令和2年4月＞ 修士(情報科学)	兼任	講師		兼任	講師	
		社会の探究D-I(社会の課題を解決する力) 社会の探究D-II(社会の課題を解決する力) 社会の探究D-III(社会の課題を解決する力) コミュニケーションIII 人間の探究A-I(哲学する人間) 人間の探究A-II(哲学する人間) 人間の探究A-III(哲学する人間) 自然の探究B-I(グリーンインフラ論) 自然の探究B-II(グリーンインフラ論) 自然の探究B-III(グリーンインフラ論)									



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	孔 令敬 (64) <令和2年4月> 修士(文学)									
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ									
兼任	講師	杉崎 美生 (44) <令和2年4月> 修士(文学)	兼任	講師	杉崎 美生 (44) <令和2年4月> 修士(文学)	兼任	講師	杉崎 美生 (45) <令和2年4月> 修士(文学)	兼任	講師	杉崎 美生 (46) <令和2年4月> 修士(文学)
		英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ			英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ			総合英語Ⅰ 総合英語Ⅱ 総合英語Ⅲ			総合英語Ⅰ 総合英語Ⅱ 総合英語Ⅲ
兼任	講師	鈴木 正見 (57) <令和2年4月> 修士(文学)									
		人間の探究A-I(哲学する人間) 人間の探究A-II(哲学する人間) 人間の探究A-III(哲学する人間)									
兼任	講師	藤巻 貴之 (43) <令和2年4月> 修士(心理学)	兼任	講師	藤巻 貴之 (43) <b>&lt;令和3年4月&gt;</b> 修士(心理学)	兼任	講師	藤巻 貴之 (44) <令和3年9月> 修士(心理学)	兼任	講師	藤巻 貴之 (45) <令和3年9月> 修士(心理学)
		グローバルビジネス論			グローバルビジネス論			グローバルビジネス論			グローバルビジネス論
兼任	講師	市原 純 (46) <令和2年4月> 博士(国際協力学)	兼任	講師	市原 純 (46) <b>&lt;令和3年4月&gt;</b> 博士(国際協力学)	兼任	講師	市原 純 (46) <令和3年6月> 博士(国際協力学)			
		脱炭素社会論			脱炭素社会論			脱炭素社会論			
兼任	講師	橋 徹 (58) <令和2年4月> 博士(学術)	兼任	講師	橋 徹 (58) <令和2年4月> 博士(学術)	兼任	講師	橋 徹 (59) <令和2年4月> 博士(学術)	兼任	講師	橋 徹 (60) <令和2年4月> 博士(学術)
		環境経済学			環境経済学			環境経済学 経済学概論 経済政策基礎論			環境経済学 経済政策基礎論 経済学概論
兼任	講師	源氏田 尚子 (51) <令和2年4月> 法学士	兼任	講師	源氏田 尚子 (51) <令和2年4月> 法学士	兼任	講師	源氏田 尚子 (52) <令和2年4月> 法学士	兼任	講師	源氏田 尚子 (53) <令和2年4月> 法学士
		環境法			環境法			環境法			環境法
兼任	講師	田中 ちよ子 (47) <令和2年4月> 博士(文学)				兼任	講師	田中 ちよ子 (48) <b>&lt;令和3年4月&gt;</b> 博士(文学)	兼任	講師	田中 ちよ子 (49) <b>&lt;令和3年4月&gt;</b> 博士(文学)
		英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ						総合英語Ⅰ 総合英語Ⅱ 総合英語Ⅲ			総合英語Ⅰ 総合英語Ⅱ 総合英語Ⅲ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	カン'マ ヲキ 中島 ゆき (51) <令和2年4月> 修士(政策学)									
		データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ データサイエンスⅣ データサイエンスⅤ データサイエンスⅥ									
兼任	講師	ニカ'リ ヲキ 蠅川 有紀 (59) <令和2年4月> 高等学校卒									
		人間の探究 F-Ⅰ (現代アートの人間学) 人間の探究 F-Ⅱ (現代アートの人間学) 人間の探究 F-Ⅲ (現代アートの人間学)									
兼任	講師	マイケル アラン キャットマン Michael Allan Cadman (51) <令和2年4月> 学士				兼任	講師	マイケル アラン キャットマン Michael Allan Cadman (53) <令和3年4月> 学士	兼任	講師	マイケル アラン キャットマン Michael Allan Cadman (54) <令和3年4月> 学士
		英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ						総合英語Ⅰ 総合英語Ⅱ 総合英語Ⅲ			総合英語Ⅰ 総合英語Ⅱ 総合英語Ⅲ
兼任	講師	ヤマト シゲル 山本 繁 (41) <令和2年4月> 学士(環境情報学)	兼任	講師	ヤマト シゲル 山本 繁 (41) <令和2年4月> 環境情報学士	兼任	講師	ヤマト シゲル 山本 繁 (42) <令和2年4月> 環境情報学士	兼任	講師	ヤマト シゲル 山本 繁 (43) <令和2年4月> 環境情報学士
		社会の探究 D-Ⅰ (社会の課題を解決する力) 社会の探究 D-Ⅱ (社会の課題を解決する力) 社会の探究 D-Ⅲ (社会の課題を解決する力)			社会の探究 D-Ⅰ (社会の課題を解決する力) 社会の探究 D-Ⅱ (社会の課題を解決する力) 社会の探究 D-Ⅲ (社会の課題を解決する力)			社会の探究Ⅰ (社会の課題解決) 社会の探究Ⅱ (社会の課題解決) 社会の探究Ⅲ (社会の課題解決)			社会の探究Ⅰ (社会の課題解決) 社会の探究Ⅱ (社会の課題解決) 社会の探究Ⅲ (社会の課題解決)
兼任	講師	材'リ ヒロシ 大森 宏 (62) <令和2年4月> 農学博士									
		自然の探究 A-Ⅰ (地球サステナビリティ) 自然の探究 A-Ⅱ (地球サステナビリティ) 自然の探究 A-Ⅲ (地球サステナビリティ)									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	ハシダ ショウコ 橋田 祥子 (56) ＜令和2年4月＞ 博士(農学)									
		自然の探究B-I (グリーンインフラ論) 自然の探究B-II (グリーンインフラ論) 自然の探究B-III (グリーンインフラ論)									
			兼任	講師	ワカベ 聡子 渡辺 聡明 (35) ＜令和2年4月＞ 修士(文学)	兼任	講師	ワカベ 聡子 渡辺 聡明 (36) ＜令和2年4月＞ 修士(文学)	兼任	講師	ワカベ 聡子 渡辺 聡明 (37) ＜令和2年4月＞ 修士(文学)
					人間の探究A-I (哲学する人間) 人間の探究A-II (哲学する人間) 人間の探究A-III (哲学する人間)			人間の探究I (哲学する人間) 人間の探究II (哲学する人間) 人間の探究III (哲学する人間)			人間の探究I (哲学する人間) 人間の探究II (哲学する人間) 人間の探究III (哲学する人間)
			兼任	講師	オモト ナツコ 岡本 名津子 (49) ＜令和2年4月＞ 修士(臨床心理学)	兼任	講師	オモト ナツコ 岡本 名津子 (50) ＜令和2年4月＞ 修士(臨床心理学)	兼任	講師	オモト ナツコ 岡本 名津子 (51) ＜令和2年4月＞ 修士(臨床心理学)
					人間の探究B-I (学び方とリベラルアーツ) 人間の探究B-II (学び方とリベラルアーツ) 人間の探究B-III (学び方とリベラルアーツ)			人間の探究I (学び方とリベラルアーツ) 人間の探究II (学び方とリベラルアーツ) 人間の探究III (学び方とリベラルアーツ)			人間の探究I (学び方とリベラルアーツ) 人間の探究II (学び方とリベラルアーツ) 人間の探究III (学び方とリベラルアーツ)
			兼任	講師	ミキ ユカ 三木 柚香 (35) ＜令和2年4月＞ 修士(教育学)	兼任	講師	ミキ ユカ 三木 柚香 (36) ＜令和2年4月＞ 修士(教育学)	兼任	講師	ミキ ユカ 三木 柚香 (37) ＜令和2年4月＞ 修士(教育学)
					社会の探究A-I (共生社会) 社会の探究A-II (共生社会) 社会の探究A-III (共生社会) 自然の探究A-I (地球サステイナビリティ) 自然の探究A-II (地球サステイナビリティ) 自然の探究A-III (地球サステイナビリティ)			社会の探究I (共生社会) 社会の探究II (共生社会) 社会の探究III (共生社会) 自然の探究I (地球サステイナビリティ) 自然の探究II (地球サステイナビリティ) 自然の探究III (地球サステイナビリティ) 自然の探究I (グリーンインフラ) 自然の探究II (グリーンインフラ) 自然の探究III (グリーンインフラ) 人間の探究I (学び方とリベラルアーツ) 人間の探究II (学び方とリベラルアーツ) 人間の探究III (学び方とリベラルアーツ) 人間の探究I (時代背景と作品解釈) 人間の探究II (時代背景と作品解釈) 人間の探究III (時代背景と作品解釈)			人間の探究I (学び方とリベラルアーツ) 人間の探究II (学び方とリベラルアーツ) 人間の探究III (学び方とリベラルアーツ) 人間の探究I (時代背景と作品解釈) 人間の探究II (時代背景と作品解釈) 人間の探究III (時代背景と作品解釈) 自然の探究I (地球サステイナビリティ) 自然の探究II (地球サステイナビリティ) 自然の探究III (地球サステイナビリティ) 社会の探究I (共生社会) 社会の探究II (共生社会) 社会の探究III (共生社会) リーダーシップI
			兼任	講師	フカイ 敬 福井 敬 (31) ＜令和2年4月＞ 修士(文学)	兼任	講師	フカイ 敬 福井 敬 (32) ＜令和3年4月＞ 修士(文学)	兼任	講師	フカイ 敬 福井 敬 (33) ＜令和3年4月＞ 修士(文学)
					社会の探究A-I (共生社会) 社会の探究A-II (共生社会) 社会の探究A-III (共生社会)			社会の探究I (新共生論) 社会の探究II (新共生論) 社会の探究III (新共生論)			社会の探究I (新共生論) 社会の探究II (新共生論) 社会の探究III (新共生論)
			兼任	講師	アベ ジュンイチ 青田 潤一 (51) ＜令和2年4月＞ 修士(哲学)	兼任	講師	アベ ジュンイチ 青田 潤一 (52) ＜令和2年4月＞ 修士(哲学)	兼任	講師	アベ ジュンイチ 青田 潤一 (53) ＜令和2年4月＞ 修士(哲学)
					社会の探究B-I (超スマート社会の光と影) 社会の探究B-II (超スマート社会の光と影) 社会の探究B-III (超スマート社会の光と影) 自然の探究B-I (グリーンインフラ論) 自然の探究B-II (グリーンインフラ論) 自然の探究B-III (グリーンインフラ論)			社会の探究I (超スマート社会) 社会の探究II (超スマート社会) 社会の探究III (超スマート社会) 自然の探究I (健康・医療・福祉) 自然の探究II (健康・医療・福祉) 自然の探究III (健康・医療・福祉)			社会の探究I (超スマート社会) 社会の探究II (超スマート社会) 社会の探究III (超スマート社会) 自然の探究I (健康・医療・福祉) 自然の探究II (健康・医療・福祉) 自然の探究III (健康・医療・福祉)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	フカダ ヒロキ 深田 英孝 (62) ＜令和2年4月＞ 学士(法学)	兼任	講師	フカダ ヒロキ 深田 英孝 (63) ＜令和2年4月＞ 学士(法学)
					社会の探究B-I (超スマート社会の光と影) 社会の探究B-II (超スマート社会の光と影) 社会の探究B-III (超スマート社会の光と影)			社会の探究I (超スマート社会) 社会の探究II (超スマート社会) 社会の探究III (超スマート社会)
			兼任	講師	イノエ 陽平 伊藤 陽平 (28) ＜令和2年4月＞ 博士(歴史学)			
					社会の探究C-I (近代を問い直す) 社会の探究C-II (近代を問い直す) 社会の探究C-III (近代を問い直す)			
			兼任	講師	ヤマダ 俊弘 山田 俊弘 (64) ＜令和2年4月＞ 博士(学術)	兼任	講師	ヤマダ 俊弘 山田 俊弘 (65) ＜令和2年4月＞ 博士(学術)
					自然の探究A-I (地球サステナビリティ) 自然の探究A-II (地球サステナビリティ) 自然の探究A-III (地球サステナビリティ)			自然の探究I (地球サステナビリティ) 自然の探究II (地球サステナビリティ) 自然の探究III (地球サステナビリティ)
			兼任	講師	イノグチ 智広 猪口 智広 (29) ＜令和2年4月＞ 修士(学際情報学)	兼任	講師	イノグチ 智広 猪口 智広 (30) ＜令和2年4月＞ 修士(学際情報学)
					自然の探究A-I (地球サステナビリティ) 自然の探究A-II (地球サステナビリティ) 自然の探究A-III (地球サステナビリティ)			自然の探究I (地球サステナビリティ) 自然の探究II (地球サステナビリティ) 自然の探究III (地球サステナビリティ)
			兼任	講師	ハトリ マサキ 服部 真幸 (55) ＜令和2年4月＞ 修士(農学)	兼任	講師	ハトリ マサキ 服部 真幸 (56) ＜令和2年4月＞ 修士(農学)
					自然の探究B-I (グリーンインフラ) 自然の探究B-II (グリーンインフラ) 自然の探究B-III (グリーンインフラ)			自然の探究I (グリーンインフラ) 自然の探究II (グリーンインフラ) 自然の探究III (グリーンインフラ)
			兼任	講師	ハシモト ヲキ 橋本 亜友樹 (42) ＜令和2年4月＞ 修士(農学)			
					自然の探究B-I (グリーンインフラ) 自然の探究B-II (グリーンインフラ) 自然の探究B-III (グリーンインフラ)			
			兼任	講師	ツノダ キミエ 角田 季美枝 (61) ＜令和2年4月＞ 博士(学術)	兼任	講師	ツノダ キミエ 角田 季美枝 (62) ＜令和2年4月＞ 博士(学術)
					自然の探究B-I (グリーンインフラ) 自然の探究B-II (グリーンインフラ) 自然の探究B-III (グリーンインフラ)			自然の探究I (グリーンインフラ) 自然の探究II (グリーンインフラ) 自然の探究III (グリーンインフラ)
			兼任	講師	コハラ チサト 香原 ちさと (60) ＜令和2年4月＞ 学士(英文学)	兼任	講師	コハラ チサト 香原 ちさと (61) ＜令和2年4月＞ 学士(英文学)
					英語I 英語II 英語III			総合英語I 総合英語II 総合英語III

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	ケビン スコット (34) <令和2年4月> 修士(人文学)			
					英語 I 英語 II 英語 III			
			兼任	講師	レスリー コープランド (47) <令和2年4月> 学士(心理学及び英語学)	兼任	講師	レスリー コープランド (48) <令和2年4月> 学士(心理学及び英語学)
					英語 I 英語 II 英語 III			総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III
			兼任	講師	村 トモ 保谷 朋子 (35) <令和2年4月> 修士(文学)	兼任	講師	村 トモ 保谷 朋子 (36) <令和2年4月> 修士(文学)
					英語 I 英語 II 英語 III			総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III
			兼任	講師	タニシ タミ 谷村 久美子 (62) <令和2年4月> 修士(哲学)	兼任	講師	タニシ タミ 谷村 久美子 (63) <令和2年4月> 修士(哲学)
					英語 I 英語 II 英語 III			総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III
			兼任	講師	マーク ストーンブーグ (52) <令和2年4月> 修士(MBA)	兼任	講師	マーク ストーンブーグ (53) <令和2年4月> 修士(MBA)
					英語 I 英語 II 英語 III			総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III
			兼任	講師	タノリ テロウ 田野尻 哲郎 (54) <令和2年4月> 修士(学術)	兼任	講師	タノリ テロウ 田野尻 哲郎 (55) <令和2年4月> 修士(学術)
					英語 I 英語 II 英語 III			総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III
			兼任	講師	ナノウ カチ 内藤 貴子 (44) <令和2年4月> 修士(文学)			
					英語 I 英語 II 英語 III			
			兼任	講師	コドウ マリ 近藤 真理 (35) <令和2年4月> 修士(文学)	兼任	講師	コドウ マリ 近藤 真理 (36) <令和2年4月> 修士(文学)
					英語 I 英語 II 英語 III			総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III
			兼任	講師		兼任	講師	総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III













専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								中村 亮二 (63) <令和4年4月> 学士(文学)
								総合英語Ⅰ 総合英語Ⅱ 総合英語Ⅲ
								仲北浦 淳基 (31) <令和4年4月> 博士(経済学)
								経済学概論
								長谷川 隼人 (39) <令和年月> 博士(法学)
								人間の探究Ⅰ(現代アート) 人間の探究Ⅱ(現代アート) 人間の探究Ⅲ(現代アート) 自然の探究Ⅰ(グリーンインフラ) 自然の探究Ⅱ(グリーンインフラ) 自然の探究Ⅲ(グリーンインフラ) 人間の探究Ⅰ(歴史する人間-中国古代・記録・認識) 人間の探究Ⅱ(歴史する人間-中国古代・記録・認識) 人間の探究Ⅲ(歴史する人間-中国古代・記録・認識) 社会の探究Ⅰ(超スマート社会) 社会の探究Ⅱ(超スマート社会) 社会の探究Ⅲ(超スマート社会) リーダーシップⅠ
								南條 勉 (57) <令和3年4月> 学士(マテリアルサイエンス・経済)
								データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ
								白木 太一 (63) <令和4年4月>
								社会の探究Ⅰ(近代を問い直す) 社会の探究Ⅱ(近代を問い直す)
								服部 和雅 (41) <令和4年4月> 修士(理学)
								データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ データサイエンスⅣ データサイエンスⅤ データサイエンスⅥ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								兼任 講師 マノ コウジ 野野 光路 (54) <令和4年9月> 修士(建築学)  フィールドワーク I
								兼任 講師 幼井 77 高田 彰 (30) <令和4年4月> 修士(文学)  自然の探究 I (地球サステイナビリティ) 自然の探究 II (地球サステイナビリティ) 自然の探究 III (地球サステイナビリティ) 自然の探究 I (グリーンインフラ) 自然の探究 II (グリーンインフラ) 自然の探究 III (グリーンインフラ)
								兼任 教授 テラタ シノブ 寺田 喜朗 (49) <令和4年4月> 博士(社会学)  学融合ゼミナール I
								兼任 教授 かがり テジュン 神達 知純 (52) <令和4年4月>  人間の探究 I (仏教的生き方) 人間の探究 II (仏教的生き方) 人間の探究 III (仏教的生き方)
								兼任 講師 ダウドウ 一弘 大連 一弘 (41) <令和4年4月> 修士(人間科学)  人間の探究 I (学び方とリベラルアーツ) 人間の探究 II (学び方とリベラルアーツ) 人間の探究 III (学び方とリベラルアーツ) 社会の探究 I (社会の課題解決) 社会の探究 II (社会の課題解決) 社会の探究 III (社会の課題解決) 社会の探究 I (近代を問い直す) 社会の探究 II (近代を問い直す) リーダーシップ I 社会の探究 III (近代を問い直す)
								兼任 教授 フキ けい 伏木 香織 (50) <令和4年4月> 博士(文学)  学融合ゼミナール I

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
- その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
  - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
  - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実))、兼任、兼任の順に記入してください。
  - ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和元年度】

--

【令和2年度】

- ・水田健輔教授就任辞退。
- ・尾西雅博教授が令和2年4月に就任。兼担（令和3年6月就任）から専任（令和2年4月）に変更。

【令和3年度】

- ・鶴川准教授が令和3年4月から教授に就任。
- ・令和3年4月江藤俊昭教授就任。
- ・米崎講師が令和3年4月から専任から他学部へ異動。

【令和4年度】

- ・本田准教授が令和4年4月から教授に就任。
- ・大沼准教授が令和4年4月に就任。兼担（令和3年4月就任）から専任（令和4年4月）に変更。
- ・古田教授が令和4年4月から専任から兼担に変更。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和2年度開設であれば令和元年度）の表は削除せず、斜線を入れてください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時 における設置基準上 の必要教授数
10	5
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
9	4	2	0	15	0	11	3	1	0	15	1
(8)	(4)	(2)	(0)	(14)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
11	3	1	0	16	1	11	3	1	0	16	1
[ 3 ]	[ Δ1 ]	[ Δ1 ]	[ 0 ]	[ 1 ]	[ 0 ]	[ 3 ]	[ Δ1 ]	[ Δ1 ]	[ 0 ]	[ 1 ]	[ 0 ]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を要審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、  
 [ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、  
 [ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員 うち、定年を延長し て採用する教員数
65	5	5
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{16}{15} = \boxed{106.66} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{5}{15} = \boxed{33.33} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{1}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由						
								①	②	③			
1	教授	水田健輔	R2.4	選択	経済政策基礎論	②	教員の一身上の都合により就任辞退（未就任）（2）						
				必修	基礎ゼミナールⅠ	①							
				必修	基礎ゼミナールⅡ	①							
				必修	基礎ゼミナールⅢ	①							
				必修	課題研究ゼミナールⅠ	①							
				必修	課題研究ゼミナールⅡ	①							
				必修	課題研究ゼミナールⅢ	①							
				必修	フィールドワークⅠ	①							
				必修	フィールドワークⅡ	①							
合計（D）				後任補充状況の集計（E）									
就任を辞退した教員数				担当科目数の合計（a）+（b）+（c）	①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）						
1	人	必修	8	科目	必修	8	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	1	科目	選択	0	科目	選択	1	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	9	科目	計	8	科目	計	1	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由						
								①	②	③			
		該当なし											
合計（F）				後任補充状況の集計（G）									
辞任した教員数				担当科目数の合計（a）+（b）+（c）	①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）						
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（D）+（F）				後任補充状況の集計（E）+（G）									
辞任等した教員数				担当科目数の合計（a）+（b）+（c）	①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）						
1	人	必修	8	科目	必修	8	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	1	科目	選択	0	科目	選択	1	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	9	科目	計	8	科目	計	1	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{1}{15} = 6.66\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和3年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

0 人

- (注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
		該当なし								
合計				後任補充状況の集計						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

## 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時  (令和元年)	完成年度前に、定年規程の定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について着実に実施すること。	遵守事項  公共政策学科設置に伴う定年延長措置はあくまで例外的な措置である。今後の運用に当たっては、適切な定年制度の運用を図っていく。また、年齢構成の高齢化を改善していくために計画的な教員採用を行っていく。	履行済
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和2年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和3年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和4年)			
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和5年)			
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和6年)			

(注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

## 7 その他全般的事項

### <社会共生学部 公共政策学科>

#### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>① 修了要件単位数 第Ⅰ類科目36単位、第Ⅱ類88単位必修、計124単位以上修得すること。(履修科目の登録の上限：10単位(1クォーター))</p>	<p>① 修了要件単位数 「令和2年度知識集約型社会を支える人材育成事業」の採択に伴い、高学年次での履修を前提に全学共通科目(第Ⅲ類科目)を取り入れることとなったため、第Ⅰ類科目は30単位となった。</p>

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

#### (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

##### ① 実施体制

###### a 委員会の設置状況

- (1) 総合学修支援機構DAC
- (2) 障がい学生支援部会

###### b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

###### (1) FD委員会

開催日：令和3年4/7, 4/23, 5/10, 5/25, 6/8, 8/5, 9/28, 10/18, 12/14  
令和4年2/24, 3/17

###### (2) 障がい学生支援部会

実施日：

第1回	令和3年4月14日(水)	出席者数：10名
第2回	令和3年5月12日(水)	出席者数：13名
第3回	令和3年6月9日(水)	出席者数：13名
第4回	令和3年7月7日(水)	出席者数：10名
第5回	令和3年9月8日(水)	出席者数：12名
第6回	令和3年10月6日(水)	出席者数：13名
第7回	令和3年11月10日(水)	出席者数：13名
臨時	令和3年11月24日(水)	出席者数：11名
第8回	令和3年12月8日(水)	出席者数：10名
第9回	令和4年1月12日(水)	出席者数：13名
第10回	令和4年2月9日(水)	出席者数：11名
第11回	令和4年3月9日(水)	出席者数：13名

###### c 委員会の審議事項等

- (1) 教育改善のためのファカルティ・ディベロップメント(FD)の推進
- (2) 障がいを有する学生の支援に関する事項

## ② 実施状況

### a 実施内容

- (1) ①第11回全学FDセミナー「カリキュラムの再設計に向けたFD」
  - ②第12回全学FDセミナー「カリキュラムマップ（チェックリスト型）作成研修」
  - ③新任教員FDプログラム（授業設計・教授法、教学マネジメント・学修支援体制、研究支援等）
- (2) 障がい学生支援部会 講演会

### b 実施方法

- (1) ①オンデマンド
  - ②オンライン（同期型）・外部講師による講演・グループワーク
  - ③オンライン（同期・非同期）・対面による、外部講師による講演・ワークショップの他、大学執行部・各種支援担当部署からのレクチャー
- (2) 対面、オンライン、録画配信

### c 開催状況（教員の参加状況含む）

- (1) ①第11回全学FDセミナー「カリキュラムの再設計に向けたFD」  
令和3年8月23日（月）配信
- ②第12回全学FDセミナー「カリキュラムマップ（チェックリスト型）作成研修」  
令和3年10月20日（水）15:30～17:00 139名
- ③新任教員FDプログラム 対象者：9名
  - ・「新任教員事前FD研修会」  
令和3年3月22日（月）10:00～16:30 9名／3月23日（火）10:00～16:00 9名
  - ・「授業支援・大正学生の特徴に関する研修」（対面）  
令和3年4月28日（水）15:10～17:00
  - ・「授業見学」（対面）  
令和3年4月15日（木）～令和3年7月21日（水）
  - ・「障がい学生支援・教学マネジメントに関する研修」（オンデマンド）  
令和3年4月28日（水）配信
  - ・「入試・学生募集に関する研修」（オンデマンド）  
令和3年6月15日（火）配信
  - ・「初年次教育・就職活動支援に関する研修」（オンデマンド）  
令和3年9月21日（火）、令和3年10月4日（月）配信
  - ・「就職活動出発式」（オンライン）  
令和3年12月17日（金）10:00～10:30
  - ・「研究倫理に関する研修」（オンデマンド）  
令和4年1月21日（金）配信
  - ・「最終研修」（対面）  
令和4年3月24日（木）13:00～17:20
- (2) 障がい学生支援部会 講演会  
令和3年12月22日（水）10:30～12:00  
参加人数：対面11名、オンライン37名 録画視聴24名 合計72名

### d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- (1) ワークショップで作成したカリキュラムマップを用いて、各科目について学科DPとの関連性や位置づけを理解し、授業運営の検討をおこなった。
- (2) 入学して間もない新生から参加者を募り、新生全体の精神的健康についてアンケートを実施し状況を把握した。問題解決アプローチ法を取り入れたグループの実施を通して、その効果を検証する実践研究の結果を共有した。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

本学における学生による授業評価アンケートは、組織的なFD活動の一環として実施。  
このアンケートは PDCAサイクルのCheck部分にあたり、授業毎の具体的な効果や問題点を把握し、  
教育改善に役立てていくことを目的とする。

(実施期間)

第1クォーター：令和3年6月10日（木）～6月23日（水）

第2クォーター/春学期：令和3年7月22日（木）～8月6日（金）

第3クォーター：令和3年10月8日（金）～10月21日（木）

第4クォーター/秋学期：令和3年12月1日（水）～12月16日（木）

b 教員や学生への公開状況、方法等

アンケート用回答サイトの作成作業および回答データの集計を委託事業者が行う。集計結果は教員配付用資料  
として、委託事業者より各教員へ郵送するとともに、冊子にまとめて教員に配信している。

授業評価アンケート検討会において実際の教育活動に資する具体的なフィードバック方法の検討や、次年度実  
施に向けての改善点に関する検討が行われている。

学生をはじめとした社会への公開については、本アンケートの趣旨、実施要項、調査票を明示したうえ、ホー  
ムページにおいて集計結果を公表している。なお、学生には、学習ポータルサイト（T-po）における周知・連絡も  
実施している。

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

① 体制

a 委員会の設置状況

(5月1日現在の委員名簿も添付してください。委員に変更がある場合は、その内容と各区分を踏まえた委員構成であることを説明してください。併せて、別途委員名簿を変更内容が分かるよう加筆の上、提出してください。)

該当なし

b 委員会の開催状況（回数や開催日など）

該当なし

c 委員会の審議事項等

該当なし

d その他

該当なし

② 審議状況

a 審議した内容

該当なし

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

該当なし

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

該当なし

#### (4) 自己点検・評価等に関する事項

##### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

人間学部の改組を行い、社会共生学部を設置する。大学の理念・目的に照らしながら、人間学部において設定していた目的や養成する人材像を、昨今の社会構造の変化や求めに則した目的に刷新し、社会共生の理念の下で社会や地域が抱える諸課題を解決に導く人材を育成する予定である。社会共生学部は、社会や地域におけるさまざまな公共的課題を解決するための方法や技術を学ぶ公共政策学科と、医療・福祉・教育など幅広い分野で支援を必要としている人の相談・援助を行うソーシャルワーカー（社会福祉士、精神保健福祉士）を養成する社会福祉学科の2学科として、上記理念を踏まえた募集活動を行い、公共政策学科は127名の学生を受け入れた。本学科が目指す人材育成像と教育目標が、受験生に評価された結果であると考えている。今後は、届出時の教育内容を確実に履行し、上記の設置の趣旨・目的の達成を目指す。

##### ② 自己点検・評価報告書

###### a 公表（予定）時期

- ・令和3年3月26日 公表

###### b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公表 (<https://www.tais.ac.jp/common/doc/guide/estimation/jikotenken-2019.pdf>)。
- ・大学自己点検・評価委員会及びメールによる事務連絡（全教職員対象）において公表を周知。

##### ③ 認証評価を受ける計画

（専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。）

- ・令和2年に評価機関（大学基準協会）の評価を受審し、令和2年3月27日に評価資料を提出した。
- ・令和9年に評価機関（大学基準協会）の評価を受けるべく、学内で検討中。

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

#### (5) 情報公表に関する事項

##### ○ 設置計画履行状況報告書（令和4年度）

a 公表予定の有無 [  有 ・  無 ]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [ 調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・  公表後3ヶ月以降 ]

c 公表方法 [  ウェブサイトへの掲載 ・ その他 (  ) ]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 [  ]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト上に公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

学校コード F113310103171

注3

設置年度 令和 2年度

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

届出

注2

大正大学 社会共生物学部 社会福祉学科

## 【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人大正大学  
令和4年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総合政策部 総合政策課

職名・氏名 カイン ヨシカワユウキ  
課員・吉川侑輝

電話番号 03-5394-3032

（夜間） 03-5394-3032

e-mail seisaku@mail.tais.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に  
( )書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・大学の設置の場合：「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。

[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/mext\\_01087.html](https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html)

# 目次

社会共生学部

＜社会福祉学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	17
4. 既設大学等の状況	18
5. 教員組織の状況	19
6. 附帯事項等に対する履行状況等	50
7. その他全般的事項	51

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

学校法人大正大学

## (2) 大学名

大正大学

## (3) 調査対象大学等の位置

〒170-8470

東京都豊島区西巣鴨3丁目20番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(オカモト センジョウ) 岡本 宣丈 (平成30年3月)		
学長	(タカハシ シュウユウ) 高橋 秀裕 (令和元年11月)		
学部長	(タカハシ マサヒロ) 高橋 正弘 (令和2年4月)		
学科長等	(カミヤマ ヒロミ) 神山 裕美 (令和2年4月)	(シンボ ユウコウ) 新保 祐光 (令和4年4月)	前任者の任期満了に伴い 令和4年4月1日就任 (4)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。  
(例) 令和3年度に報告済の内容 → (3)  
令和4年度に報告する内容 → (4)  
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。  
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。  
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください(作成方法は、事務連絡「令和4年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」を確認してください)。
- ・ 様式は、平成30年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和4年度までの5年間)ですが、完成年度を越えている場合は別途ご連絡ください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
社会共生学部 社会福祉学科 学士(社会福祉学)	社会学・社会福祉学関係	4 年	65 人	年次 2 人	264 人		

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	65 [ - ]	( - ) [ - ]	65 [ - ]	( - ) [ - ]	65 [ - ]	( - ) [ - ]	0.98倍		
志願者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	494 [ 2 ]	( - ) [ - ]	525 [ 5 ]	( - ) [ - ]	302 [ - ]	( - ) [ - ]			
受験者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	467 [ 2 ]	( - ) [ - ]	507 [ 5 ]	( - ) [ - ]	285 [ - ]	( - ) [ - ]			
合格者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	201 [ 1 ]	( - ) [ - ]	200 [ 2 ]	( - ) [ - ]	264 [ - ]	( - ) [ - ]			
B 入学者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	71 [ 1 ]	( - ) [ - ]	62 [ 1 ]	( - ) [ - ]	60 [ - ]	( - ) [ - ]			
入学定員超過率 B/A					1.09		0.95		0.92				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ ( ) 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和4年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	- [ - ] ( - )	70 [ 1 ] ( - )	- [ - ] ( - )	61 [ 2 ] ( - )	- [ - ] ( - )	60 [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )				
2年次	/		- [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	69 [ 1 ] ( - )	- [ - ] ( - )	63 [ 1 ] (2)	- [ - ] ( - )	
3年次			/		- [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	67 [ 1 ] ( - )	- [ - ] ( - )	
4年次					/		- [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )
計			[ ] ( )	[ ] ( )			[ ] ( )	[ ] ( )	70 [ 1 ] ( )	[ ] ( )	130 [ 3 ] ( )

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	人	人	平成30年度	人	人	
令和元年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	71人	1人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	1人	0人	進路変更(1人)
令和3年度	132人	2人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	1人	0人	除籍(1人)
			令和3年度	1人	0人	経済的困窮(1人)
令和4年度	190人	0人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	0人	0人	
			令和3年度	0人	0人	
			令和4年度	0人	0人	
合計		3人		3人	0人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{71} = \boxed{1.4} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{132} = \boxed{1.51} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{190} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<社会共生学部 社会福祉学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼用
			必修	選択	自由	教員	准教員	講師	助手	予備		
人間	人間の探究A-I (哲学する人間)	1①	2									2
	人間の探究A-II (哲学する人間)	1②	2									2
	人間の探究A-III (哲学する人間)	1④	2									2
	人間の探究B-I (学び方とリベラルアーツ)	1①	2									2
	人間の探究B-II (学び方とリベラルアーツ)	1②	2									2
	人間の探究B-III (学び方とリベラルアーツ)	1④	2									2
	人間の探究C-I (幸福についての人生論)	1①	2									2
	人間の探究C-II (幸福についての人生論)	1②	2									2
	人間の探究C-III (幸福についての人生論)	1④	2									2
	人間の探究D-I (仏教的な生き方に学ぶ)	1①	2									2
	人間の探究D-II (仏教的な生き方に学ぶ)	1②	2									2
	人間の探究D-III (仏教的な生き方に学ぶ)	1④	2									2
	人間の探究E-I (文学にみる近代)	1①	2									2
	人間の探究E-II (文学にみる近代)	1②	2									2
人間の探究E-III (文学にみる近代)	1④	2									2	
人間の探究F-I (現代アートの人間学)	1①	2									2	
人間の探究F-II (現代アートの人間学)	1②	2									2	
人間の探究F-III (現代アートの人間学)	1④	2									2	
小計 (18科目)	-	-	0	36	0	0	0	0	0	0	0	12
社会	社会の探究A-I (共生社会)	1①	2									2
	社会の探究A-II (共生社会)	1②	2									2
	社会の探究A-III (共生社会)	1④	2									2
	社会の探究B-I (超スマート社会の光と影)	1①	2									2
	社会の探究B-II (超スマート社会の光と影)	1②	2									2
	社会の探究B-III (超スマート社会の光と影)	1④	2									2
	社会の探究C-I (近代を問い直す)	1①	2									2
	社会の探究C-II (近代を問い直す)	1②	2									2
	社会の探究C-III (近代を問い直す)	1④	2									2
	社会の探究D-I (社会の課題を解決する力)	1①	2									2
	社会の探究D-II (社会の課題を解決する力)	1②	2									2
	社会の探究D-III (社会の課題を解決する力)	1④	2									2
	社会の探究E-I (ソーシャルメディアの言語技術)	1①	2									2
	社会の探究E-II (ソーシャルメディアの言語技術)	1②	2									2
社会の探究E-III (ソーシャルメディアの言語技術)	1④	2									2	
小計 (15科目)	-	-	0	30	0	0	0	0	0	0	0	10
自然	自然の探究A-I (地球サステナビリティ)	1①	2									2
	自然の探究A-II (地球サステナビリティ)	1②	2									2
	自然の探究A-III (地球サステナビリティ)	1④	2									2
	自然の探究B-I (グリーンインフラ)	1①	2									1
	自然の探究B-II (グリーンインフラ)	1②	2									1
	自然の探究B-III (グリーンインフラ)	1④	2									1
	自然の探究I (健康・医療・福祉)	1①	2									5
	自然の探究II (健康・医療・福祉)	1②	2									5
自然の探究III (健康・医療・福祉)	1④	2									5	
自然の探究I (数学と心・仏教)	1①	2									2	
自然の探究II (数学と心・仏教)	1②	2									2	
自然の探究III (数学と心・仏教)	1④	2									2	
小計 (6科目)	-	-	0	12	0	0	0	0	0	0	0	3
学際	学融合の実践学I (解決力と決断力)	3④	2									1
	学融合の実践学II (解決力と決断力)	4①	2									1
	学融合の実践学III (解決力と決断力)	4②	2									1
小計 (3科目)	-	-	6	0	0	0	0	0	0	0	0	3
キー・コンピテンシー	データサイエンスI	1①	1									6
	データサイエンスII	1②	1									6
	データサイエンスIII	1④	1									6
	データサイエンスIV	2①	1									6
	データサイエンスV	2②	1									6
	データサイエンスVI	2④	1									6
	小計 (6科目)	-	-	6	0	0	0	0	0	0	0	0
ゼミナール	コミュニケーションI	3①	1									1
	コミュニケーションII	3②	1									1
	コミュニケーションIII	3④	1									1
	小計 (3科目)	-	-	3	0	0	0	0	0	0	0	3
英語	英語I	1①	1									6
	英語II	1②	1									6
	英語III	1④	1									6
	中国語I	1①	1									2
	中国語II	1②	1									2
	中国語III	1④	1									2
	フランス語I	1①	1									1
	フランス語II	1②	1									1
	フランス語III	1④	1									1
小計 (9科目)	-	-	0	9	0	0	0	0	0	0	9	

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼用
			必修	選択	自由	教員	准教員	講師	助手	予備		
第I類科目	人間の探究I (哲学する人間)	1①	2									4
	人間の探究II (哲学する人間)	1②	2									4
	人間の探究III (哲学する人間)	1④	2									4
	人間の探究I (学び方とリベラルアーツ)	1①	2									3
	人間の探究II (学び方とリベラルアーツ)	1②	2									3
	人間の探究III (学び方とリベラルアーツ)	1④	2									3
	人間の探究I (物論的想像力と近代的自我の確立/超克)	1①	2									2
	人間の探究II (物論的想像力と近代的自我の確立/超克)	1②	2									2
	人間の探究III (物論的想像力と近代的自我の確立/超克)	1④	2									2
	人間の探究I (仏教的な生き方)	1①	2									4
	人間の探究II (仏教的な生き方)	1②	2									4
	人間の探究III (仏教的な生き方)	1④	2									4
	人間の探究I (グローバル・イシュー)	1①	2									4
	人間の探究II (グローバル・イシュー)	1②	2									4
	人間の探究III (グローバル・イシュー)	1④	2									4
	人間の探究I (歴史する人間-中国古代・記述・認識)	1①	2									2
	人間の探究II (歴史する人間-中国古代・記述・認識)	1②	2									2
	人間の探究III (歴史する人間-中国古代・記述・認識)	1④	2									2
	人間の探究I (時代背景と作品解釈)	1①	2									2
	人間の探究II (時代背景と作品解釈)	1②	2									2
	人間の探究III (時代背景と作品解釈)	1④	2									2
	人間の探究I (現代アート)	1①	2									2
	人間の探究II (現代アート)	1②	2									2
	人間の探究III (現代アート)	1④	2									2
小計 (24科目)	-	-	0	48	0	0	0	0	0	0	0	19
第I類科目	社会の探究I (共生社会)	1①	2									3
	社会の探究II (共生社会)	1②	2									3
	社会の探究III (共生社会)	1④	2									3
	社会の探究I (新共生論)	1①	2									3
	社会の探究II (新共生論)	1②	2									3
	社会の探究III (新共生論)	1④	2									3
	社会の探究I (超スマート社会)	1①	2									3
	社会の探究II (超スマート社会)	1②	2									3
	社会の探究III (超スマート社会)	1④	2									3
	社会の探究I (近代を問い直す)	1①	2									4
	社会の探究II (近代を問い直す)	1②	2									4
	社会の探究III (近代を問い直す)	1④	2									4
	社会の探究I (社会の課題解決)	1①	2									4
	社会の探究II (社会の課題解決)	1②	2									4
	社会の探究III (社会の課題解決)	1④	2									4
	社会の探究I (ソーシャルメディアと言語技術)	1①	2									4
	社会の探究II (ソーシャルメディアと言語技術)	1②	2									4
	社会の探究III (ソーシャルメディアと言語技術)	1④	2									4
小計 (18科目)	-	-	0	30	0	0	0	0	0	0	0	17
第I類科目	自然の探究I (地球サステナビリティ)	1①	2									7
	自然の探究II (地球サステナビリティ)	1②	2									7
	自然の探究III (地球サステナビリティ)	1④	2									7
	自然の探究I (グリーンインフラ)	1①	2									7
	自然の探究II (グリーンインフラ)	1②	2									7
	自然の探究III (グリーンインフラ)	1④	2									7
	自然の探究I (健康・医療・福祉)	1①	2									5
	自然の探究II (健康・医療・福祉)	1②	2									5
	自然の探究III (健康・医療・福祉)	1④	2									5
	自然の探究I (数学と心・仏教)	1①	2									2
	自然の探究II (数学と心・仏教)	1②	2									2
	自然の探究III (数学と心・仏教)	1④	2									2
小計 (12科目)	-	-	0	24	0	0	0	0	0	0	0	19
第I類科目	データサイエンスI	1①	1									17
	データサイエンスII	1②	1									17
	データサイエンスIII	1④	1									17
	データサイエンスIV	2①	1									4
	データサイエンスV	2②	1									4







- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**赤字**としてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
  - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
  - ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。
  - ・ (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
  - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨床実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
- (1) ①-②授業科目表に関する変更内容

【令和2年度】

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人間の探究B-I(学び方とリベラルアーツ)は教育効果の観点から、担当者を「岡本名津子」へ変更</li> <li>・ 人間の探究B-II(学び方とリベラルアーツ)は教育効果の観点から、担当者を「岡本名津子」へ変更</li> <li>・ 人間の探究B-III(学び方とリベラルアーツ)は教育効果の観点から、担当者を「岡本名津子」へ変更</li> <li>・ 人間の探究C-I(幸福についての人生論)は教育効果の観点から、担当者を「前田長子」「丹波博紀」へ変更</li> <li>・ 人間の探究C-II(幸福についての人生論)は教育効果の観点から、担当者を「前田長子」「丹波博紀」へ変更</li> <li>・ 人間の探究C-III(幸福についての人生論)は教育効果の観点から、担当者を「前田長子」「丹波博紀」へ変更</li> <li>・ 人間の探究D-I(仏教的な生き方について学ぶ)は教育効果の観点から、担当者を「中塚光之介」へ変更</li> <li>・ 人間の探究D-II(仏教的な生き方について学ぶ)は教育効果の観点から、担当者を「中塚光之介」へ変更</li> <li>・ 人間の探究D-III(仏教的な生き方について学ぶ)は教育効果の観点から、担当者を「中塚光之介」へ変更</li> <li>・ 人間の探究E-I(ソーシャルメディアの言語技術)は教育効果の観点から、担当者を「井澤恒夫」へ変更</li> <li>・ 人間の探究E-II(文学にみる近代)は教育効果の観点から、担当者を「井澤恒夫」、「徳永直彰」へ変更</li> <li>・ 人間の探究E-III(文学にみる近代)は教育効果の観点から、担当者を「井澤恒夫」、「徳永直彰」へ変更</li> <li>・ 人間の探究F-I(現代アートの人間学)は教育効果の観点から、担当者を「田島悠史」、「郷上晶子」へ変更</li> <li>・ 人間の探究F-II(現代アートの人間学)は教育効果の観点から、担当者を「田島悠史」、「郷上晶子」へ変更</li> <li>・ 人間の探究F-III(現代アートの人間学)は教育効果の観点から、担当者を「田島悠史」、「郷上晶子」へ変更</li> <li>・ 社会の探究A-I(共生社会)は適正人数を考慮し担当者を「三木椿香」「丹波博紀」「福井敬」を追加</li> <li>・ 社会の探究A-II(共生社会)は適正人数を考慮し担当者を「三木椿香」「丹波博紀」「福井敬」を追加</li> <li>・ 社会の探究A-III(共生社会)は適正人数を考慮し担当者を「三木椿香」「丹波博紀」「福井敬」を追加</li> <li>・ 社会の探究C-I(近代を問直す)は教育効果の観点から、担当者を「井澤恒夫」、「伊藤陽平」へ変更</li> <li>・ 社会の探究C-II(近代を問直す)は教育効果の観点から、担当者を「井澤恒夫」、「伊藤陽平」へ変更</li> <li>・ 社会の探究C-III(近代を問直す)は教育効果の観点から、担当者を「井澤恒夫」、「伊藤陽平」へ変更</li> <li>・ 社会の探究E-I(ソーシャルメディアの言語技術)は教育効果の観点から、担当者を「中塚光之介」へ変更</li> <li>・ 社会の探究E-II(ソーシャルメディアの言語技術)は教育効果の観点から、担当者を「中塚光之介」へ変更</li> <li>・ 社会の探究E-III(ソーシャルメディアの言語技術)は教育効果の観点から、担当者を「中塚光之介」へ変更</li> <li>・ 自然の探究A-I(地域サステナビリティ)は適正人数を考慮し担当者を「三木椿香」「山田俊弘」を追加</li> <li>・ 自然の探究A-II(地域サステナビリティ)は適正人数を考慮し担当者を「井澤恒夫」「山田俊弘」を追加</li> <li>・ 自然の探究A-III(地域サステナビリティ)は適正人数を考慮し担当者を「井澤恒夫」「三木椿香」「山田俊弘」を追加</li> <li>・ 自然の探究B-I(グリーンインフラ論)は適正人数を考慮し担当者を「中塚光之介」「竹内幸哉」「服部真幸」「青田潤一」を追加</li> <li>・ 自然の探究B-II(グリーンインフラ論)は適正人数を考慮し担当者を「中塚光之介」「竹内幸哉」「服部真幸」「青田潤一」を追加</li> <li>・ 自然の探究B-III(グリーンインフラ論)は適正人数を考慮し担当者を「中塚光之介」「竹内幸哉」「服部真幸」「青田潤一」を追加</li> <li>・ データサイエンスIは適正人数を考慮し担当者を「前田長子」「丹波博紀」「尾白克子」へ変更。</li> <li>・ 基礎ゼミナール、基礎ゼミナールⅡ、基礎ゼミナールⅢ、フィールドワークⅠは、「水田 健輔」就任辞任により、兼任教員として科目を担当。</li> <li>・ 英語Ⅰは適正人数を考慮し担当者を「伊藤淑子」「天木勇樹」「行森まさみ」「内藤貞子」「近藤真理」「杉崎美生」「下高義登」「谷村久美子」を追加</li> <li>・ 英語Ⅱは適正人数を考慮し担当者を「伊藤淑子」「天木勇樹」「行森まさみ」「内藤貞子」「近藤真理」「杉崎美生」「下高義登」「谷村久美子」を追加</li> <li>・ 英語Ⅲは適正人数を考慮し担当者を「伊藤淑子」「天木勇樹」「行森まさみ」「内藤貞子」「近藤真理」「杉崎美生」「下高義登」「谷村久美子」を追加</li> <li>・ 中国語Ⅰは適正人数を考慮し担当者を「漆紅」「徐迎新」「平石淑子」を追加</li> <li>・ 中国語Ⅱは適正人数を考慮し担当者を「漆紅」「徐迎新」「平石淑子」を追加</li> <li>・ 中国語Ⅲは適正人数を考慮し担当者を「漆紅」「徐迎新」「平石淑子」を追加</li> </ul>
--

【令和3年度】

<p>第Ⅰ科目目</p> <p>(科目名称)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第Ⅰ科目目再編成の理由により、授業科目の名称を「人間の探究A~F-I・II・III(授業テーマ)」から「人間の探究I・II・III(授業テーマ)」に変更。</li> <li>・ 第Ⅰ科目目再編成の理由により、「人間の探究I~III」の授業テーマ「幸福についての人生論」から「物語的想像力と近代的自我の確立/超克」に変更。</li> <li>・ 第Ⅰ科目目再編成の理由により、「人間の探究I~III」の授業テーマ「仏教的な生き方について学ぶ」から「仏教的な生き方」に変更。</li> <li>・ 第Ⅰ科目目再編成の理由により、「人間の探究I~III」の授業テーマ「文学にみる近代」から「時代背景と作品解釈」に変更。</li> <li>・ 第Ⅰ科目目再編成の理由により、「人間の探究I~III」の授業テーマ「現代アートの人間学」から「現代アート」に変更。</li> <li>・ 第Ⅰ科目目再編成の理由により、授業科目「人間の探究I・II・III(グローバル・イシュー)」及び「人間の探究I・II・III(歴史する人間-中国古代・記録・認識)」を新規追加。</li> <li>・ 第Ⅰ科目目再編成の理由により、授業科目の名称を「社会の探究A~E-I・II・III(授業テーマ)」から「社会の探究I・II・III(授業テーマ)」に変更。</li> <li>・ 第Ⅰ科目目再編成の理由により、「社会の探究I~III」の授業テーマ「超スマート社会の光と影」から「超スマート社会」に変更。</li> <li>・ 第Ⅰ科目目再編成の理由により、「社会の探究I~III」の授業テーマ「社会の課題を解決する力」から「社会の課題解決」に変更。</li> <li>・ 第Ⅰ科目目再編成の理由により、「社会の探究I~III」の授業テーマ「ソーシャルメディアの言語技術」から「SNSと言語技術」に変更。</li> <li>・ 第Ⅰ科目目再編成の理由により、授業科目「社会の探究I・II・III(新共生論)」を新規追加。</li> <li>・ 第Ⅰ科目目再編成の理由により、授業科目の名称を「自然の探究A~B-I・II・III(授業テーマ)」から「自然の探究I・II・III(授業テーマ)」に変更。</li> <li>・ 第Ⅰ科目目再編成の理由により、「自然の探究I~III」の授業テーマ「グリーンインフラ論」から「グリーンインフラ」に変更。</li> <li>・ 第Ⅰ科目目再編成の理由により、授業科目「自然の探究I・II・III(健康・医療・福祉)」及び「自然の探究I・II・III(数学と仏教・心)」を新規追加。</li> <li>・ 第Ⅰ科目目再編成の理由により、授業科目の名称「英語I・II・III」から「総合英語I・II・III」に変更。</li> <li>・ 第Ⅰ科目目再編成の理由により、授業科目「学融合ゼミナールI・II」を新規追加。</li> </ul> <p>(単位数)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第Ⅰ科目目再編成の理由により、「総合英語I~III」の単位数を「選択」から「必修」に変更。</li> </ul> <p>(専任教員等の配置)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教員変更の理由により、「社会の探究I~III(共生社会)」の専任教員等の配置を「講師I」から「講師0」に変更。</li> <li>・ 教員変更の理由により、「データサイエンスI~VII」の専任教員等の配置を「教授I」から「教授0」、「准教授I」から「准教授0」に変更。</li> </ul> <p>第Ⅱ科目目</p> <p>(専任教員等の配置)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教員異動の理由により、「経済学概論」の専任教員等の配置を「講師I」から「講師0」に変更。</li> <li>・ 教員異動の理由により、「公共政策のための政治学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授I」に変更。</li> <li>・ 教員異動の理由により、「公共政策のための行政学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授I」に変更。</li> <li>・ 教員異動の理由により、「公共政策のための行政学」の専任教員等の配置を「教授I」から「教授0」に変更。</li> <li>・ 教員変更の理由により、「公共政策の基礎E(合意形成論)」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授I」に変更。</li> <li>・ 教員退職の理由により、「経済政策基礎論」の専任教員等の配置を「教授I」から「教授0」に変更。</li> <li>・ 教員変更の理由により、「教育政策基礎論」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授I」に変更。</li> <li>・ 教員昇任の理由により、「文化政策基礎論」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授I」、「准教授I」から「准教授0」に変更。</li> <li>・ 教員変更の理由により、「基礎ゼミナールI~III」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授2」から「准教授1」に変更。</li> <li>・ 教員変更、教員採用および教員昇任の理由により、「課題研究ゼミナールI~III」の専任教員等の配置を「教授I」から「教授4」に変更。</li> <li>・ 教員変更、教員採用および教員昇任の理由により、「専門ゼミナールI~III」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授9」に変更。</li> <li>・ 教員昇任の理由により、「多文化共生社会論」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授I」、「准教授1」から「准教授0」に変更。</li> <li>・ 教員昇任の理由により、「文化とメンタルヘルス」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授I」、「准教授1」から「准教授0」に変更。</li> <li>・ 教員変更の理由により、「フィールドワークI」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授5」に変更。</li> <li>・ 教員変更、教員採用および教員昇任の理由により、「フィールドワークII」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更。</li> <li>・ 教員変更、教員採用および教員昇任の理由により、「フィールドワークIII」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授9」、「講師2」から「講師I」に変更。</li> <li>・ 教員採用および教員異動、昇任の理由により、「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授9」、「准教授2」から「准教授1」、「講師2」から「講師I」に変更。</li> </ul> <p>(配当年次)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナウイルスに伴う授業日種変更の理由により、「社会共生論」、「社会学概論」、「経済学概論」、「社会統計学」、「公共政策のための政治学」、「公共政策のための法学」、「公共政策のための行政学」、「公共政策の基礎B(過程論)」、「公共政策の基礎D(分析・評価論)」、「経済政策基礎論」、「福祉政策基礎論」、「コミュニティ政策基礎論」、「労働政策基礎論」、「文化政策基礎論」、「社会保障政策論」、「地域包括ケア論」、「文化とメンタルヘルス」、「人間環境概論」、「地球環境論」、「観光まちづくり論」、「観光マーケティング論」、「観光産業論」の配当年次を変更。</li> </ul>
--

【令和4年度】

＜科目名称＞

- ・「社会の探究Ⅰ～Ⅲ」の授業テーマ「SNSと言語技術」から「ソーシャルメディアと言語技術」に科目名変更。
- ・「自然の探究Ⅰ～Ⅲ」の授業テーマ「数学と仏教・心」から「数学と心・仏教」に科目名変更。

＜専任教員等の配置＞

- ・教員変更の理由により、「リーダーシップⅡ」の専任教員等の配置を、「教授0」から「教授2」に変更。
- ・教員変更の理由により、「リーダーシップⅢ」の専任教員等の配置を、「教授0」から「教授2」に変更。
- ・教員変更の理由により、「基礎ゼミナールⅠ」の専任教員等の配置を、「准教授1」から「准教授2」に変更。
- ・教員変更の理由により、「基礎ゼミナールⅡ」の専任教員等の配置を、「准教授1」から「准教授2」に変更。
- ・教員変更の理由により、「社会福祉基礎実践」の専任教員等の配置を、「教授2」から「教授3」、「准教授2」から「准教授1」へ変更。
- ・教員変更の理由により、「ソーシャルワーク論Ⅲ」の専任教員等の配置を、「教授1」から「教授0」、「准教授0」から「准教授1」へ変更。
- ・教員変更の理由により、「ソーシャルワーク論Ⅳ」の専任教員等の配置を、「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」へ変更。
- ・教員変更の理由により、「精神障害リハビリテーション論」の専任教員等の配置を、「准教授0」から「准教授1」へ変更。
- ・教員変更の理由により、「ソーシャルワーク実習指導Ⅰ」の専任教員等の配置を、「教授2」から「教授3」、「准教授2」から「准教授1」へ変更。
- ・教員変更の理由により、「ソーシャルワーク実習Ⅱ」の専任教員等の配置を、「教授2」から「教授1」へ変更。
- ・教員変更の理由により、「プロジェクト研究Ⅲ」の専任教員等の配置を、「教授2」から「教授1」へ変更。

＜配当年次＞

- ・「就労支援論」、「社会共生論」の配当年次を変更。

＜配当クォーター＞

- ・「仏教社会福祉論」、「社会保障論1」、「ユニバーサルデザイン論」、「高齢者福祉論」、「スクールソーシャルワーク論」、「医学概論」、「医療福祉論」の配当クォーターを変更。

- (注)
- ・ 2(1)① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
  - ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
  - ・ 不要な年度（令和2年度開設であれば令和元年度）の表は適宜削除してください。
- (注)
- ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
  - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る届出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**赤字**としてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「（未開講）」として記入してください。
  - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
  - ・ 不要な年度（令和2年度開設であれば令和元年度）の表は適宜削除してください。
  - ・ (2つの表が1ページに表示されるように)してください。
  - ・ 専門職大学等の場合、「実録、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務実習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
19 科目	117 科目	0 科目	136 科目	21 科目 [ 2 ]	121 科目 [ 4 ]	0 科目 [ 0 ]	142 科目 [ 6 ]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	権利擁護を支える法制度	2	3①	専門	選択	令和3年度入学生以降の対象科目のため。
2	学融合ゼミナールⅡ	2	3①②	一般	必修	令和3年度入学生以降の対象科目のため。

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	学融合の実践学Ⅰ(解決力と決断力)	2	3④	一般	必修	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
2	学融合の実践学Ⅱ(解決力と決断力)	2	4①	一般	必修	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
3	学融合の実践学Ⅲ(解決力と決断力)	2	4②	一般	必修	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
4	コミュニケーションⅠ	1	3①	一般	必修	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
5	コミュニケーションⅡ	1	3②	一般	必修	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
6	コミュニケーションⅢ	1	3④	一般	必修	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
7	中国語Ⅰ	1	1①	一般	選択	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
8	中国語Ⅱ	1	1②	一般	選択	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
9	中国語Ⅲ	1	1④	一般	選択	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
10	フランス語Ⅰ	1	1①	一般	選択	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
11	フランス語Ⅱ	1	1②	一般	選択	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
12	フランス語Ⅲ	1	1④	一般	選択	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
13	福祉行財政・福祉計画論	2	3①～②	専門	選択	「社会福祉士及び介護福祉士法施行規則及び社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則の一部を改正する省令（令和2年3月6日厚生労働省令第27号）」、「社会福祉士介護福祉士学校指定規則及び社会福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令（令和2年3月6日文科科学省・厚生労働省令第1号）」、「精神保健福祉士法施行規則等の一部を改正する省令（令和2年3月6日厚生労働省令第28号）」、「精神障害者の保健及び福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令（令和2年3月6日文科科学省・厚生労働省令第2号）」に基づく社会福祉士養成課程及び精神保健福祉士養成課程の教育内容の見直しに伴う改正

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
14	福祉法学	2	2③～④	専門	選択	「社会福祉士及び介護福祉士法施行規則及び社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則の一部を改正する省令（令和2年3月6日厚生労働省令第27号）」、「社会福祉士介護福祉士学校指定規則及び社会福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令（令和2年3月6日文科科学省・厚生労働省令第1号）」、「精神保健福祉士法施行規則等の一部を改正する省令（令和2年3月6日厚生労働省令第28号）」、「精神障害者の保健及び福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令（令和2年3月6日文科科学省令・厚生労働省令第2号）」に基づく社会福祉士養成課程及び精神保健福祉士養成課程の教育内容の見直しに伴う改正
15	精神保健福祉論Ⅰ	2	2①～②	専門	選択	「社会福祉士及び介護福祉士法施行規則及び社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則の一部を改正する省令（令和2年3月6日厚生労働省令第27号）」、「社会福祉士介護福祉士学校指定規則及び社会福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令（令和2年3月6日文科科学省・厚生労働省令第1号）」、「精神保健福祉士法施行規則等の一部を改正する省令（令和2年3月6日厚生労働省令第28号）」、「精神障害者の保健及び福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令（令和2年3月6日文科科学省令・厚生労働省令第2号）」に基づく社会福祉士養成課程及び精神保健福祉士養成課程の教育内容の見直しに伴う改正
16	精神保健福祉論Ⅱ	2	2③～④	専門	選択	「社会福祉士及び介護福祉士法施行規則及び社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則の一部を改正する省令（令和2年3月6日厚生労働省令第27号）」、「社会福祉士介護福祉士学校指定規則及び社会福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令（令和2年3月6日文科科学省・厚生労働省令第1号）」、「精神保健福祉士法施行規則等の一部を改正する省令（令和2年3月6日厚生労働省令第28号）」、「精神障害者の保健及び福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令（令和2年3月6日文科科学省令・厚生労働省令第2号）」に基づく社会福祉士養成課程及び精神保健福祉士養成課程の教育内容の見直しに伴う改正

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
17	精神保健福祉論Ⅲ	2	3①～②	専門	選択	「社会福祉士及び介護福祉士法施行規則及び社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則の一部を改正する省令（令和2年3月6日厚生労働省令第27号）」、「社会福祉士介護福祉士学校指定規則及び社会福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令（令和2年3月6日文科科学省・厚生労働省令第1号）」、「精神保健福祉士法施行規則等の一部を改正する省令（令和2年3月6日厚生労働省令第28号）」、「精神障害者の保健及び福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令（令和2年3月6日文科科学省令・厚生労働省令第2号）」に基づく社会福祉士養成課程及び精神保健福祉士養成課程の教育内容の見直しに伴う改正
18	精神保健福祉援助技術総論	2	3①～②	専門	選択	「社会福祉士及び介護福祉士法施行規則及び社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則の一部を改正する省令（令和2年3月6日厚生労働省令第27号）」、「社会福祉士介護福祉士学校指定規則及び社会福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令（令和2年3月6日文科科学省・厚生労働省令第1号）」、「精神保健福祉士法施行規則等の一部を改正する省令（令和2年3月6日厚生労働省令第28号）」、「精神障害者の保健及び福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令（令和2年3月6日文科科学省令・厚生労働省令第2号）」に基づく社会福祉士養成課程及び精神保健福祉士養成課程の教育内容の見直しに伴う改正
19	精神保健福祉援助技術各論	2	3④	専門	選択	「社会福祉士及び介護福祉士法施行規則及び社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則の一部を改正する省令（令和2年3月6日厚生労働省令第27号）」、「社会福祉士介護福祉士学校指定規則及び社会福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令（令和2年3月6日文科科学省・厚生労働省令第1号）」、「精神保健福祉士法施行規則等の一部を改正する省令（令和2年3月6日厚生労働省令第28号）」、「精神障害者の保健及び福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令（令和2年3月6日文科科学省令・厚生労働省令第2号）」に基づく社会福祉士養成課程及び精神保健福祉士養成課程の教育内容の見直しに伴う改正

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
20	精神科リハビリテーション学	4	3①～②	専門	選択	「社会福祉士及び介護福祉士法施行規則及び社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則の一部を改正する省令（令和2年3月6日厚生労働省令第27号）」、「社会福祉士介護福祉士学校指定規則及び社会福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令（令和2年3月6日文科科学省・厚生労働省令第1号）」、「精神保健福祉士法施行規則等の一部を改正する省令（令和2年3月6日厚生労働省令第28号）」、「精神障害者の保健及び福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令（令和2年3月6日文科科学省令・厚生労働省令第2号）」に基づく社会福祉士養成課程及び精神保健福祉士養成課程の教育内容の見直しに伴う改正
21	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	2	4③～④	専門	選択	「社会福祉士及び介護福祉士法施行規則及び社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則の一部を改正する省令（令和2年3月6日厚生労働省令第27号）」、「社会福祉士介護福祉士学校指定規則及び社会福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令（令和2年3月6日文科科学省・厚生労働省令第1号）」、「精神保健福祉士法施行規則等の一部を改正する省令（令和2年3月6日厚生労働省令第28号）」、「精神障害者の保健及び福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令（令和2年3月6日文科科学省令・厚生労働省令第2号）」に基づく社会福祉士養成課程及び精神保健福祉士養成課程の教育内容の見直しに伴う改正

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

令和3年度以降入学者を対象とし、学科ガイダンス時に説明を行った。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{23}{136} = \boxed{16.91}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。  
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	校舎敷地のうち、 21,135.55㎡は(学)佛 教教育学園から貸与 [貸与期間]H28.4から 20年間		
	校 舎 敷 地	37,475.84㎡	0㎡	0㎡	37,475.84㎡			
	運 動 場 用 地	31,429.00㎡	0㎡	0㎡	31,429.00㎡			
	小 計	68,904.84㎡	0㎡	0㎡	68,904.84㎡			
	そ の 他	5,035.94㎡	0㎡	0㎡	5,035.94㎡			
	合 計	73,940.78㎡	0㎡	0㎡	73,940.78㎡			
(2) 校 舎	専 用	50,716㎡ 59,479.93㎡ <del>(50,324㎡)</del> (59,479.93㎡)	0㎡	0㎡	50,716㎡ 59,479.93㎡ <del>(50,324㎡)</del> (59,479.93㎡)	大学全体 建物新設(3)		
		( 0 ㎡)	( 0 ㎡)	( 0 ㎡)				
(3) 教 室 等	講 義 室	77室 82室	51室	18室	4室 (補助職員 10人)	0室 (補助職員 0人)	建物新設(3)	
	演 習 室							
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数				
	社会共生学部 公共政策学科			15 室				
	社会共生学部 社会福祉学科			9 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点	電子ジャーナル利用状況 について調査し、過去も 含め利用の少ない電子 ジャーナル(文学、科 学、宗教学)などを利用 停止とした。 今後、必要なデータベ ースを改めて検討し契約す る計画である。(4)
	社会共生学部 公共政策学科	47,266 [5,588] <del>(45,992 [5,528])</del> (46,619 [5,559])	696 [101] (696 [101])	62 [54] <del>(62 [54])</del> ( 26 [ 26 ])	17,335 (17,333)	0 (0)	0 (0)	
	社会共生学部 社会福祉学科	17,374 [1,789] <del>(16,709 [1,732])</del> (16,995 [1,996])	281 [47] (281 [47])	62 [54] <del>(62 [54])</del> ( 26 [ 26 ])	17335 (17,333)	0 (0)	0 (0)	
	計	64,640 [7,377] <del>(61,736 [7,260])</del> (63,614 [7,555])	977 [148] (977 [148])	62 [54] <del>(62 [54])</del> ( 26 [ 26 ])	17,335 (17,333)	0 (0)	0 (0)	
(6) 図 書 館	面 積	積	閱 覧 座 席 数	取 納 可 能 冊 数				
		5,656㎡ 9,136.30㎡	428 500	688,167 809,998				
(7) 体 育 館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要						
		1,313 ㎡	野球場・テニスコート 等					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
	教員1人当り研究費等	400千円	400千円	図書購入費	5,000千円	3,000千円	3,000千円	
	共同研究費等	11,000千円	11,000千円	設備購入費	-	-	-	
	学生1人当り 納付金	第1年次 1,450千円	第2年次 1,250千円	第3年次 1,250千円	第4年次 1,250千円	第5年次 千円	第6年次 千円	
	学生納付金以外の維持方法の概要	私立大学等経常費補助金、寄付金(設立宗派・同窓会・寺院関係者)、手数料(入学検定料等)、資産運用収入 等						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和4年5月1日現在の数値を記入してください。

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(4)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8) 経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	大 正 大 学						1	0	備 考		
	既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号				平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
仏教学部	4	100	3年次33	458	-	1.04	0.97		平成22	-	令和4年度より編入学生定員増加
仏教学科	4	100	33	458	学士(仏教学)	1.04	0.97	-	平成22	東京都豊島区西巢鴨三丁目20番1号	
社会共生学部	4	195	3年次2	587		0.92	0.86	-	令和2	同上	
公共政策学科	4	130	-	390	学士(公共政策学)	0.85	0.79	-	令和2	同上	
社会福祉学科	4	65	2	197	学士(社会福祉学)	0.98	0.92	-	令和2	同上	
人間学部	4	-	3年次-	-		-	-	-	平成5	同上	
社会福祉学科	4	-	-	-	学士(社会福祉学)	-	-	-	平成5	同上	令和2年より学生募集停止
人間環境学科	4	-	-	-	学士(人間環境学)	-	-	-	平成23	同上	令和2年より学生募集停止
臨床心理学科	4	-	-	-	学士(臨床心理学)	-	-	-	平成21	同上	
人間科学科	4	-	-	-	学士(人間科学)	-	-	-	平成12	同上	
教育人間学科	4	-	-	-	学士(教育人間学)	-	-	-	平成23	同上	令和2年より学生募集停止 令和4年度より編入学生募集停止
心理社会学部	4	230	3年次4	932		1.10	1.31				
人間科学科	4	120	2	485	学士(人間科学)	1.06	1.19	-	平成28	同上	
臨床心理学科	4	110	2	447	学士(臨床心理学)	1.14	1.42	-	平成28	同上	
文学部	4	295	3年次6	1202		1.09	1.32	-	平成15		
人文学科	4	65	2	265	学士(人文学)	1.09	1.33	-	平成22	同上	
日本文学科	4	70	2	292	学士(日本文学)	1.13	1.40	-	平成27	同上	
歴史学科	4	160	2	645	学士(歴史学)	1.06	1.23	-	平成15	同上	
表現学部	4	205	3年次-	823		1.08	1.31	-	平成22		
表現文化学科	4	205	-	823	学士(表現文化)	1.08	1.31	-	平成22	同上	
地域創生学部	4	100	-	400		0.96	0.92	-	平成28		
地域創生学科	4	100	-	400	学士(経済学)	0.96	0.92	-	平成28	同上	
大学全体	-	1125	45	4402	-	-	-	-	-	-	

大学の名称	大正大学大学院					学生募集停止学科数	1	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍				
仏教学研究科											
仏教学専攻											
博士前期課程	2	30	-	60	修士(仏教学)	0.67	0.70		平成13	東京都豊島区西巢鴨三丁目20番1号	
博士後期課程	3	7	-	21	博士(仏教学)	0.49	0.71		平成13		同上
人間学研究科											
社会福祉学専攻											
修士課程	2	5	-	10	修士(社会福祉学)	0.60	0.60		平成13	同上	
臨床心理学専攻											
修士課程	2	18	-	36	修士(臨床心理学)	0.86	0.88		平成13	同上	
人間科学専攻											
修士課程	2	3	-	6	修士(人間科学)	0.00	0.00		平成13	同上	
福祉・臨床心理学専攻											
博士後期課程	3	3	-	9	博士(人間学)	0.08	0.33		平成13	同上	
文学研究科											
宗教学専攻											
博士前期課程	2	5	-	10	修士(文学)	0.66	1.00		昭和27	同上	
博士後期課程	3	2	-	6	博士(文学)	0.12	0.50		昭和32	同上	
史学専攻											
博士前期課程	2	10	-	20	修士(文学)	0.80	1.20		昭和54	同上	
博士後期課程	3	2	-	6	博士(文学)	0.50	1.00		昭和54	同上	
国文学専攻											
博士前期課程	2	3	-	6	修士(文学)	0.44	0.66		昭和27	同上	
博士後期課程	3	2	-	6	博士(文学)	0.00	0.00		昭和32	同上	
比較文化専攻											
博士前期課程	2	-	-	-	-	-	-		平成9	同上	令和3年より学生募集停止
博士後期課程	3	-	-	-	-	-	-		平成11	同上	令和3年より学生募集停止
大学全体	-	90	-	196	-	-	-	-	-	-	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学、大学院、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください(専攻科及び別科を除く)。  
・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。  
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。  
・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。  
・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和4年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。  
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<社会共生学部 社会福祉学科>

(1) 一① 担当教員表

【認可時又は届出時】		【令和2年度】		【令和3年度】		【令和4年度】	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名
専	教授(学科長)	於野 ヒロミ 神山 裕美 (58) <令和2年4月> 博士(社会福祉学)	於野 ヒロミ 神山 裕美 (59) <令和2年4月> 博士(社会福祉学)	於野 ヒロミ 神山 裕美 (60) <令和2年4月> 博士(社会福祉学)	於野 ヒロミ 神山 裕美 (61) <令和2年4月> 博士(社会福祉学)	於野 ヒロミ 神山 裕美 (61) <令和2年4月> 博士(社会福祉学)	於野 ヒロミ 神山 裕美 (61) <令和2年4月> 博士(社会福祉学)
		社会福祉基礎実践 ソーシャルワーク論V ソーシャルワーク論VI 地域福祉論II コミュニティソーシャルワーク論 ソーシャルワーク演習VI ソーシャルワーク実習指導I ソーシャルワーク実習指導II ソーシャルワーク実習I ソーシャルワーク実習II プロジェクト研究I プロジェクト研究II プロジェクト研究III プロジェクト研究IV 卒業論文 卒業研究	社会福祉基礎実践 ソーシャルワーク論V ソーシャルワーク論VI 地域福祉論II コミュニティソーシャルワーク論 ソーシャルワーク演習VI ソーシャルワーク実習指導I ソーシャルワーク実習指導II ソーシャルワーク実習I ソーシャルワーク実習II プロジェクト研究I プロジェクト研究II プロジェクト研究III プロジェクト研究IV 卒業論文 卒業研究	ソーシャルワーク論V ソーシャルワーク論VI 地域福祉論II コミュニティソーシャルワーク論 ソーシャルワーク演習VI ソーシャルワーク実習II プロジェクト研究I プロジェクト研究II プロジェクト研究III プロジェクト研究IV 卒業論文 卒業研究 ソーシャルワーク演習V ソーシャルワーク実習III 社会福祉原論II	リーダーシップII リーダーシップIII コミュニティソーシャルワーク論 ソーシャルワーク演習V ソーシャルワーク実習VI ソーシャルワーク実習II ソーシャルワーク実習III ソーシャルワーク論V プロジェクト研究I プロジェクト研究II プロジェクト研究III プロジェクト研究IV 卒業論文 卒業研究 学融合ゼミナールI 学融合ゼミナールII 社会福祉原論II 卒業論文 地域福祉論II	リーダーシップII リーダーシップIII ソーシャルワーク演習I ソーシャルワーク演習II ソーシャルワーク演習III ソーシャルワーク演習IV ソーシャルワーク実習指導I プロジェクト研究I プロジェクト研究II プロジェクト研究III プロジェクト研究IV 基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールII 社会福祉基礎実践 ソーシャルワーク実習指導I	リーダーシップII リーダーシップIII ソーシャルワーク演習I ソーシャルワーク演習II ソーシャルワーク演習III ソーシャルワーク演習IV ソーシャルワーク実習指導I プロジェクト研究I プロジェクト研究II プロジェクト研究III プロジェクト研究IV 基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールII 社会福祉基礎実践 ソーシャルワーク実習指導I
専	教授	沖倉 智美 (51) <令和2年4月> 博士(人間福祉)	沖倉 智美 (51) <令和2年4月> 博士(人間福祉)	沖倉 智美 (52) <令和2年4月> 博士(人間福祉)	沖倉 智美 (53) <令和2年4月> 博士(人間福祉)	沖倉 智美 (53) <令和2年4月> 博士(人間福祉)	沖倉 智美 (53) <令和2年4月> 博士(人間福祉)
		基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールII ソーシャルワーク論II 障害者福祉論 ソーシャルワーク演習I ソーシャルワーク演習III ソーシャルワーク演習IV プロジェクト研究I プロジェクト研究II プロジェクト研究III プロジェクト研究IV 卒業論文 卒業研究	基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールII ソーシャルワーク論II 障害者福祉論 ソーシャルワーク演習I ソーシャルワーク演習III ソーシャルワーク演習IV プロジェクト研究I プロジェクト研究II プロジェクト研究III プロジェクト研究IV 卒業論文 卒業研究	基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールII 障害者福祉論 ソーシャルワーク演習I ソーシャルワーク演習IV プロジェクト研究I プロジェクト研究II プロジェクト研究III プロジェクト研究IV 卒業論文 卒業研究 社会福祉基礎実践 ソーシャルワーク実習指導I	基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールII ソーシャルワーク演習I ソーシャルワーク演習III ソーシャルワーク演習IV プロジェクト研究I プロジェクト研究II プロジェクト研究III プロジェクト研究IV 基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールII 社会福祉基礎実践 ソーシャルワーク実習指導I	基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールII 障害者福祉論 卒業論文 卒業論文	基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールII 障害者福祉論 卒業論文 卒業論文
専	教授	宮崎 牧子 (58) <令和2年4月> 修士(社会学)	宮崎 牧子 (58) <令和2年4月> 修士(社会学)	宮崎 牧子 (59) <令和2年4月> 修士(社会学)	宮崎 牧子 (60) <令和2年4月> 修士(社会学)	宮崎 牧子 (60) <令和2年4月> 修士(社会学)	宮崎 牧子 (60) <令和2年4月> 修士(社会学)
		社会福祉原論I 基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールII 地域福祉論I 高齢者福祉論 プロジェクト研究I プロジェクト研究II プロジェクト研究III プロジェクト研究IV インターンシップI インターンシップII 卒業論文 卒業研究	社会福祉原論I 基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールII 地域福祉論I 高齢者福祉論 プロジェクト研究I プロジェクト研究II プロジェクト研究III プロジェクト研究IV インターンシップI インターンシップII 卒業論文 卒業研究	社会福祉原論I 地域福祉論I 高齢者福祉論 プロジェクト研究I プロジェクト研究II プロジェクト研究III プロジェクト研究IV インターンシップI インターンシップII 卒業論文 卒業研究 ソーシャルワーク実習指導II ソーシャルワーク実習I	インターンシップI インターンシップII ソーシャルワーク実習I ソーシャルワーク実習指導II プロジェクト研究I プロジェクト研究II プロジェクト研究III プロジェクト研究IV 高齢者福祉論 社会福祉原論I 卒業論文 卒業論文 地域福祉論I	インターンシップI インターンシップII ソーシャルワーク実習I ソーシャルワーク実習指導II プロジェクト研究I プロジェクト研究II プロジェクト研究III プロジェクト研究IV 高齢者福祉論 社会福祉原論I 卒業論文 卒業論文 地域福祉論I	インターンシップI インターンシップII ソーシャルワーク実習I ソーシャルワーク実習指導II プロジェクト研究I プロジェクト研究II プロジェクト研究III プロジェクト研究IV 高齢者福祉論 社会福祉原論I 卒業論文 卒業論文 地域福祉論I



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	講師	カハタ ケイコ 田幡 恵子 (57) ＜令和3年4月＞ 修士(社会福祉学)	専	講師	カハタ ケイコ 田幡 恵子 (57) ＜令和3年4月＞ 修士(社会福祉学)	専	講師	カハタ ケイコ 田幡 恵子 (58) ＜令和3年4月＞ 修士(社会福祉学)	専	講師	カハタ ケイコ 田幡 恵子 (59) ＜令和3年4月＞ 修士(社会福祉学)
		社会福祉特講Ⅰ 社会福祉特講Ⅱ 社会福祉特講Ⅲ			社会福祉特講Ⅰ 社会福祉特講Ⅱ 社会福祉特講Ⅲ			社会福祉特講Ⅰ 社会福祉特講Ⅱ 社会福祉特講Ⅲ			社会福祉特講Ⅰ 社会福祉特講Ⅱ 社会福祉特講Ⅲ
専	准教授		専	准教授	スズキ ナツノ 鈴木 孝典 (46) ＜令和3年4月＞ 博士(人間学)	専	准教授	スズキ ナツノ 鈴木 孝典 (47) ＜令和3年4月＞ 博士(人間学)	専	准教授	ソシヤルワークの理論と方法(専門) ソシヤルワーク演習Ⅴ ソシヤルワーク実習Ⅰ ソシヤルワーク実習指導Ⅱ ソシヤルワーク論Ⅱ ソシヤルワーク論Ⅲ プロジェクト研究Ⅰ プロジェクト研究Ⅱ プロジェクト研究Ⅲ プロジェクト研究Ⅳ ソシヤルワーク実習指導Ⅰ ソシヤルワーク実習指導Ⅱ ソシヤルワーク実習Ⅰ プロジェクト研究Ⅰ プロジェクト研究Ⅱ 卒業論文 卒業論文
					基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 社会福祉基礎実践 ソシヤルワーク論Ⅱ ソシヤルワーク論Ⅳ 社会福祉調査論 ソシヤルワークの理論と方法(専門) ソシヤルワーク演習Ⅰ ソシヤルワーク演習Ⅴ ソシヤルワーク実習指導Ⅰ ソシヤルワーク実習指導Ⅱ ソシヤルワーク実習Ⅰ プロジェクト研究Ⅰ プロジェクト研究Ⅱ 卒業論文 卒業論文			ソシヤルワークの理論と方法(専門) ソシヤルワーク演習Ⅴ ソシヤルワーク実習Ⅰ ソシヤルワーク実習指導Ⅱ ソシヤルワーク論Ⅱ ソシヤルワーク論Ⅲ プロジェクト研究Ⅰ プロジェクト研究Ⅱ プロジェクト研究Ⅲ プロジェクト研究Ⅳ 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 精神障害リハビリテーション論 精神保健福祉制度論 卒業論文 卒業論文			
兼任	教授	チライ ナツキ 落合 崇志 (63) ＜令和2年4月＞ 修士(社会学)	兼任	教授	チライ ナツキ 落合 崇志 (63) ＜令和2年4月＞ 修士(社会学)	兼任	教授	チライ ナツキ 落合 崇志 (64) ＜令和2年4月＞ 修士(社会学)	兼任	教授	
		仏教社会福祉論			仏教社会福祉論			仏教社会福祉論			
兼任	教授	コトノウ ナヅ 近藤 直司 (57) ＜令和3年9月＞ 医学士	兼任	教授	コトノウ ナヅ 近藤 直司 (57) ＜令和3年9月＞ 医学士	兼任	教授	コトノウ ナヅ 近藤 直司 (58) ＜令和3年9月＞ 医学士	兼任	教授	コトノウ ナヅ 近藤 直司 (59) ＜令和3年9月＞ 医学士
		精神疾患とその治療			精神疾患とその治療			精神疾患とその治療			精神疾患とその治療
兼任	准教授	ヤチタ タミ 柳田 多美 (45) ＜令和2年9月＞ 博士(文学)	兼任	准教授	ヤチタ タミ 柳田 多美 (45) ＜令和2年9月＞ 博士(文学)	兼任	准教授		兼任	准教授	
		心理学			心理学						
兼任	講師	カハタ ケイコ 高瀬 顕功 (37) ＜令和2年4月＞ 博士(文学)	兼任	講師	カハタ ケイコ 高瀬 顕功 (37) ＜令和2年4月＞ 博士(文学)	兼任	講師	カハタ ケイコ 高瀬 顕功 (38) ＜令和2年4月＞ 博士(文学)	兼任	講師	カハタ ケイコ 高瀬 顕功 (39) ＜令和2年4月＞ 博士(文学)
		社会共生論 社会の探究A-Ⅰ(共生社会) 社会の探究A-Ⅱ(共生社会) 社会の探究A-Ⅲ(共生社会)			社会共生論 社会の探究A-Ⅰ(共生社会) 社会の探究A-Ⅱ(共生社会) 社会の探究A-Ⅲ(共生社会)			社会共生論			社会共生論
兼任	准教授	ウキ イヲ 臼木 悦生 (54) ＜令和2年4月＞ 修士(文学)	兼任	准教授		兼任	准教授		兼任	准教授	
		人間の探究A-Ⅰ(哲学する人間) 人間の探究A-Ⅱ(哲学する人間) 人間の探究A-Ⅲ(哲学する人間) 社会の探究B-Ⅰ(超スマート社会の光と影) 社会の探究B-Ⅱ(超スマート社会の光と影) 社会の探究B-Ⅲ(超スマート社会の光と影)									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	ナリ ヒデオ 成田 秀夫 (61) <令和2年4月> 修士(文学)
		人間の探究B-I(学び方とリベラルアーツ) 人間の探究B-II(学び方とリベラルアーツ) 人間の探究B-III(学び方とリベラルアーツ) 学融合の実践学I(解決力と決断力) 学融合の実践学II(解決力と決断力) 学融合の実践学III(解決力と決断力) コミュニケーションI
兼任	教授	ヤマト マサシ 山本 雅淑 (68) <令和2年4月> 学士(哲学)
		社会の探究B-I(超スマート社会の光と影) 社会の探究B-II(超スマート社会の光と影) 社会の探究B-III(超スマート社会の光と影)
兼任	教授	マツカ ノブオ 大塚 伸夫 (62) <令和2年4月> 博士(仏教学)
		人間の探究D-I(仏教的な生き方に学ぶ) 人間の探究D-II(仏教的な生き方に学ぶ) 人間の探究D-III(仏教的な生き方に学ぶ)
兼任	講師	ササキ ダイジユ 佐々木 大樹 (42) <令和2年4月> 博士(仏教学)
		人間の探究D-I(仏教的な生き方に学ぶ) 人間の探究D-II(仏教的な生き方に学ぶ) 人間の探究D-III(仏教的な生き方に学ぶ)
兼任	講師	トクナガ タカアキ 徳永 直彰 (50) <令和2年4月> 修士(文化科学)
		人間の探究E-I(文学にみる近代) 人間の探究E-II(文学にみる近代) 人間の探究E-III(文学にみる近代)
兼任	教授	フカイ アツシ 福井 淳 (64) <令和2年4月> 文学修士
		社会の探究C-I(近代を問い直す) 社会の探究C-II(近代を問い直す) 社会の探究C-III(近代を問い直す)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	ナリ ヒデオ 成田 秀夫 (61) <令和2年4月> 修士(文学)
		人間の探究B-I(学び方とリベラルアーツ) 人間の探究B-II(学び方とリベラルアーツ) 人間の探究B-III(学び方とリベラルアーツ) 学融合の実践学I(解決力と決断力) 学融合の実践学II(解決力と決断力) 学融合の実践学III(解決力と決断力) コミュニケーションI 自然の探究A-I(地球サステイナビリティ) 自然の探究A-II(地球サステイナビリティ) 自然の探究A-III(地球サステイナビリティ)
兼任	准教授	ササキ ダイジユ 佐々木 大樹 (43) <令和2年4月> 博士(仏教学)
		人間の探究D-I(仏教的な生き方に学ぶ) 人間の探究D-II(仏教的な生き方に学ぶ) 人間の探究D-III(仏教的な生き方に学ぶ)
兼任	講師	トクナガ タカアキ 徳永 直彰 (50) <令和2年4月> 修士(文化科学)
		人間の探究E-I(文学にみる近代) 人間の探究E-II(文学にみる近代) 人間の探究E-III(文学にみる近代)
兼任	教授	フカイ アツシ 福井 淳 (64) <令和2年4月> 文学修士
		社会の探究C-I(近代を問い直す) 社会の探究C-II(近代を問い直す) 社会の探究C-III(近代を問い直す)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	ナリ ヒデオ 成田 秀夫 (62) <令和2年4月> 修士(文学)
		人間の探究I(学び方とリベラルアーツ) 人間の探究II(学び方とリベラルアーツ) 人間の探究III(学び方とリベラルアーツ) リーダーシップI リーダーシップII リーダーシップIII
兼任	准教授	ササキ ダイジユ 佐々木 大樹 (44) <令和2年4月> 博士(仏教学)
		人間の探究I(仏教的な生き方に学ぶ) 人間の探究II(仏教的な生き方に学ぶ) 人間の探究III(仏教的な生き方に学ぶ)
兼任	准教授	トクナガ タカアキ 徳永 直彰 (51) <令和2年4月> 修士(文化科学)
		人間の探究I(時代背景と作品解釈) 人間の探究II(時代背景と作品解釈) 人間の探究III(時代背景と作品解釈)
兼任	教授	フカイ アツシ 福井 淳 (64) <令和2年4月> 文学修士
		社会の探究C-I(近代を問い直す) 社会の探究C-II(近代を問い直す) 社会の探究C-III(近代を問い直す)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	ナリ ヒデオ 成田 秀夫 (61) <令和2年4月> 修士(文学)
		人間の探究B-I(学び方とリベラルアーツ) 人間の探究B-II(学び方とリベラルアーツ) 人間の探究B-III(学び方とリベラルアーツ) 学融合の実践学I(解決力と決断力) 学融合の実践学II(解決力と決断力) 学融合の実践学III(解決力と決断力) コミュニケーションI
兼任	教授	ヤマト マサシ 山本 雅淑 (68) <令和2年4月> 学士(哲学)
		社会の探究B-I(超スマート社会の光と影) 社会の探究B-II(超スマート社会の光と影) 社会の探究B-III(超スマート社会の光と影)
兼任	教授	マツカ ノブオ 大塚 伸夫 (62) <令和2年4月> 博士(仏教学)
		人間の探究D-I(仏教的な生き方に学ぶ) 人間の探究D-II(仏教的な生き方に学ぶ) 人間の探究D-III(仏教的な生き方に学ぶ)
兼任	講師	ササキ ダイジユ 佐々木 大樹 (42) <令和2年4月> 博士(仏教学)
		人間の探究D-I(仏教的な生き方に学ぶ) 人間の探究D-II(仏教的な生き方に学ぶ) 人間の探究D-III(仏教的な生き方に学ぶ)
兼任	講師	トクナガ タカアキ 徳永 直彰 (50) <令和2年4月> 修士(文化科学)
		人間の探究E-I(文学にみる近代) 人間の探究E-II(文学にみる近代) 人間の探究E-III(文学にみる近代)
兼任	教授	フカイ アツシ 福井 淳 (64) <令和2年4月> 文学修士
		社会の探究C-I(近代を問い直す) 社会の探究C-II(近代を問い直す) 社会の探究C-III(近代を問い直す)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	マツモト ヒロキ 松本 洋幸 (48) <令和2年4月> 博士(歴史学)									
		社会の探究C-I(近代を問い直す) 社会の探究C-II(近代を問い直す) 社会の探究C-III(近代を問い直す)									
兼任	教授	フルタ 尚也 古田 尚也 (52) <令和2年4月> 修士(農学)									
		自然の探究A-I(地球サステイナビリティ) 自然の探究A-II(地球サステイナビリティ) 自然の探究A-III(地球サステイナビリティ) 自然の探究B-I(グリーンインフラ論) 自然の探究B-II(グリーンインフラ論) 自然の探究B-III(グリーンインフラ論)							自然の探究I(グリーンインフラ) 自然の探究II(グリーンインフラ) 自然の探究III(グリーンインフラ)		
兼任	准教授	ハシヤマ 三才 畠山 仁男 (63) <令和2年4月> 理学士	兼任	准教授	ハシヤマ 三才 畠山 仁男 (63) <令和2年4月> 理学士	兼任	准教授	ハシヤマ 三才 畠山 仁男 (64) <令和2年4月> 理学士	兼任	准教授	ハシヤマ 三才 畠山 仁男 (64) <令和2年4月> 理学士
		データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII データサイエンスIV データサイエンスV データサイエンスVI			データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII データサイエンスIV データサイエンスV データサイエンスVI			データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII			
兼任	講師	ヒゲタ 岳史 日下田 岳史 (38) <令和2年4月> 博士(教育学)									
		データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII データサイエンスIV データサイエンスV データサイエンスVI							社会の探究I(社会の課題解決B) 社会の探究II(社会の課題解決B) 社会の探究III(社会の課題解決B)		
兼任	教授	カハラ マサキ 高原 正之 (65) <令和2年4月> 修士(経済学)	兼任	教授	カハラ マサキ 高原 正之 (65) <令和2年4月> 修士(経済学)	兼任	教授	カハラ マサキ 高原 正之 (66) <令和2年4月> 修士(経済学)	兼任	教授	カハラ マサキ 高原 正之 (66) <令和2年4月> 修士(経済学)
		データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII データサイエンスIV データサイエンスV データサイエンスVI 社会福祉調査論			データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII データサイエンスIV データサイエンスV データサイエンスVI 社会福祉調査論			データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII			
兼任	准教授	タジマ エミ 田島 恵美 (55) <令和2年4月> 博士(社会学)	兼任	准教授	タジマ エミ 田島 恵美 (55) <令和2年4月> 博士(社会学)	兼任	准教授	タジマ エミ 田島 恵美 (56) <令和2年4月> 博士(社会学)	兼任	准教授	タジマ エミ 田島 恵美 (57) <令和2年4月> 博士(社会学)
		データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII データサイエンスIV データサイエンスV データサイエンスVI			データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII データサイエンスIV データサイエンスV データサイエンスVI			データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	カハシ シュウゴ 高橋 秀裕 (65) <令和2年4月> 博士(学術)
		データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ データサイエンスⅣ データサイエンスⅤ データサイエンスⅥ
兼任	講師	カジマ カズヤ 中島 和哉 (46) <令和2年4月> 学士(法学)
		社会の探究E-Ⅰ(ソーシャルメディアの言語技術) 社会の探究E-Ⅱ(ソーシャルメディアの言語技術) 社会の探究E-Ⅲ(ソーシャルメディアの言語技術)
兼任	助教	カジマ ノリコ 中島 紀子 (56) <令和2年4月> 修士(文学)
		社会の探究E-Ⅰ(ソーシャルメディアの言語技術) 社会の探究E-Ⅱ(ソーシャルメディアの言語技術) 社会の探究E-Ⅲ(ソーシャルメディアの言語技術)
兼任	講師	タケチ ユキ 竹内 幸哉 (53) <令和2年4月> 修士(情報科学)
		社会の探究D-Ⅰ(社会の課題を解決する力) 社会の探究D-Ⅱ(社会の課題を解決する力) 社会の探究D-Ⅲ(社会の課題を解決する力) コミュニケーションⅢ
兼任	講師	ヨシガキ(トクシマ) イミ 吉次(徳島) 恵美 (40) <令和2年4月> 修士(教育学)
		人間の探究B-Ⅰ(学び方とリベラルアーツ) 人間の探究B-Ⅱ(学び方とリベラルアーツ) 人間の探究B-Ⅲ(学び方とリベラルアーツ)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	カジマ ノリコ 中島 紀子 (56) <令和2年4月> 修士(文学)
		社会の探究E-Ⅰ(ソーシャルメディアの言語技術) 社会の探究E-Ⅱ(ソーシャルメディアの言語技術) 社会の探究E-Ⅲ(ソーシャルメディアの言語技術)
兼任	講師	タケチ ユキ 竹内 幸哉 (53) <令和2年4月> 修士(情報科学)
		社会の探究D-Ⅰ(社会の課題を解決する力) 社会の探究D-Ⅱ(社会の課題を解決する力) 社会の探究D-Ⅲ(社会の課題を解決する力) コミュニケーションⅢ 人間の探究A-Ⅰ(哲学する人間) 人間の探究A-Ⅱ(哲学する人間) 人間の探究A-Ⅲ(哲学する人間) 自然の探究B-Ⅰ(グリーンインフラ論) 自然の探究B-Ⅱ(グリーンインフラ論) 自然の探究B-Ⅲ(グリーンインフラ論)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	カハシ シュウゴ 高橋 秀裕 (66) <令和3年4月> 博士(学術)
		自然の探究Ⅰ(数学と仏教・心) 自然の探究Ⅱ(数学と仏教・心) 自然の探究Ⅲ(数学と仏教・心)
兼任	講師	カジマ ノリコ 中島 紀子 (57) <令和2年4月> 修士(文学)
		社会の探究Ⅰ(SNSと言語技術) 社会の探究Ⅱ(SNSと言語技術) 社会の探究Ⅲ(SNSと言語技術)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	カハシ シュウゴ 高橋 秀裕 (67) <令和3年4月> 博士(学術)
		自然の探究Ⅰ(数学と心・仏教) 自然の探究Ⅱ(数学と心・仏教) 自然の探究Ⅲ(数学と心・仏教)
兼任	講師	カジマ ノリコ 中島 紀子 (58) <令和2年4月> 修士(文学)
		社会の探究Ⅰ(ソーシャルメディアと言語技術) 社会の探究Ⅱ(ソーシャルメディアと言語技術) 社会の探究Ⅲ(ソーシャルメディアと言語技術)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	ナカカ コウスケ 中塚 光之介 (50) ＜令和2年4月＞ 学士(文学)	人間の探究C-I(幸福についての人生論) 人間の探究C-II(幸福についての人生論) 人間の探究C-III(幸福についての人生論)	兼任	講師	ナカカ コウスケ 中塚 光之介 (50) ＜令和2年4月＞ 学士(文学)	人間の探究C-I(幸福についての人生論) 人間の探究C-II(幸福についての人生論) 人間の探究C-III(幸福についての人生論) 人間の探究D-I(仏教的な生き方に学ぶ) 人間の探究D-II(仏教的な生き方に学ぶ) 人間の探究D-III(仏教的な生き方に学ぶ) 社会の探究E-I(ソーシャルメディアの言語技術) 社会の探究E-II(ソーシャルメディアの言語技術) 社会の探究E-III(ソーシャルメディアの言語技術) 自然の探究B-I(グリーンインフラ論) 自然の探究B-II(グリーンインフラ論) 自然の探究B-III(グリーンインフラ論) データサイエンスI データサイエンスII	兼任	講師	ナカカ コウスケ 中塚 光之介 (51) ＜令和2年4月＞ 学士(文学)	人間の探究I(仏教的な生き方) 人間の探究II(仏教的な生き方) 人間の探究III(仏教的な生き方) 社会の探究I(SNSと言語技術) 社会の探究II(SNSと言語技術) 社会の探究III(SNSと言語技術) 自然の探究I(グリーンインフラ) 自然の探究II(グリーンインフラ) 自然の探究III(グリーンインフラ) 人間の探究I(物語的思想力と近代的自我の確立/超克) 人間の探究II(物語的思想力と近代的自我の確立/超克) 人間の探究III(物語的思想力と近代的自我の確立/超克) 社会の探究I(ソーシャルメディアと言語技術) 社会の探究II(社会の課題解決) 社会の探究III(ソーシャルメディアと言語技術) 社会の探究IV(社会の課題解決) 社会の探究I(地球サステナビリティ) 社会の探究II(地球サステナビリティ) 社会の探究III(地球サステナビリティ)
兼任	講師	タニハ ヒロキ 丹波 博紀 (40) ＜令和2年4月＞ 修士(地域研究)	自然の探究A-I(地球サステナビリティ) 自然の探究A-II(地球サステナビリティ) 自然の探究A-III(地球サステナビリティ)	兼任	講師	タニハ ヒロキ 丹波 博紀 (40) ＜令和2年4月＞ 修士(地域研究)	自然の探究A-I(地球サステナビリティ) 自然の探究A-II(地球サステナビリティ) 自然の探究A-III(地球サステナビリティ) 人間の探究C-I(幸福についての人生論) 人間の探究C-II(幸福についての人生論) 人間の探究C-III(幸福についての人生論) 社会の探究A-I(共生社会) 社会の探究A-II(共生社会) 社会の探究A-III(共生社会) データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII	兼任	講師	タニハ ヒロキ 丹波 博紀 (41) ＜令和2年4月＞ 修士(地域研究)	社会の探究I(共生社会) 社会の探究II(共生社会) 社会の探究III(共生社会) 自然の探究I(数学と仏教・心) 自然の探究II(数学と仏教・心) 自然の探究III(数学と仏教・心) 人間の探究I(グローバル・イシュー) 人間の探究II(グローバル・イシュー) 人間の探究III(グローバル・イシュー) 人間の探究I(歴史する人間-中国古代/記録/認識) 人間の探究II(歴史する人間-中国古代/記録/認識) 人間の探究III(歴史する人間-中国古代/記録/認識)
兼任	講師	ナカガミ アキコ 堀上 晶子 (56) ＜令和2年4月＞ 文学士	人間の探究C-I(幸福についての人生論) 人間の探究C-II(幸福についての人生論) 人間の探究C-III(幸福についての人生論)	兼任	講師	ナカガミ アキコ 堀上 晶子 (56) ＜令和2年4月＞ 文学士	人間の探究F-I(現代アートの人間学) 人間の探究F-II(現代アートの人間学) 人間の探究F-III(現代アートの人間学)				
				兼任	教授	マエダ ナガコ 前田 長子 (52) ＜令和2年4月＞ 学士(文学)	人間の探究C-I(幸福についての人生論) 人間の探究C-II(幸福についての人生論) 人間の探究C-III(幸福についての人生論) データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII	兼任	教授	マエダ ナガコ 前田 長子 (53) ＜令和2年4月＞ 学士(文学)	データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII
				兼任	教授	マエダ ナガコ 前田 長子 (54) ＜令和2年4月＞ 学士(文学)	データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII リーダーシップI				

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名		
					オノノ カヲ 尾白 克子 (50) <令和2年4月> 修士(工学)			オノノ カヲ 尾白 克子 (51) <令和2年4月> 修士(工学)			オノノ カヲ 尾白 克子 (52) <令和2年4月> 修士(工学)		
			兼担	講師	データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ		兼担	講師	データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ 社会の探究Ⅰ(新共生論) 社会の探究Ⅱ(新共生論) 社会の探究Ⅲ(新共生論)		兼担	講師	データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ リーダーシップⅠ
					オノノ ユウジ 田島 悠史 (38) <令和2年4月> 博士(政策・メディア)			オノノ ユウジ 田島 悠史 (39) <令和2年4月> 博士(政策・メディア)			オノノ ユウジ 田島 悠史 (40) <令和2年4月> 博士(政策・メディア)		
			兼担	講師	人間の探究F-Ⅰ(現代アートの人間学) 人間の探究F-Ⅱ(現代アートの人間学) 人間の探究F-Ⅲ(現代アートの人間学)		兼担	講師	人間の探究Ⅰ(現代アート) 人間の探究Ⅱ(現代アート) 人間の探究Ⅲ(現代アート)		兼担	講師	人間の探究Ⅰ(現代アート) 人間の探究Ⅱ(現代アート) 人間の探究Ⅲ(現代アート)
					イトリ ショコ 伊藤 淑子 (60) <令和2年4月> 博士(文学)			イトリ ショコ 伊藤 淑子 (61) <令和2年4月> 博士(文学)			イトリ ショコ 伊藤 淑子 (62) <令和2年4月> 博士(文学)		
			兼担	教授	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ		兼担	教授	人間の探究Ⅰ(物語の想像力と近代的自我の確立/超克) 人間の探究Ⅱ(物語の想像力と近代的自我の確立/超克) 人間の探究Ⅲ(物語の想像力と近代的自我の確立/超克)		兼担	教授	人間の探究Ⅰ(物語の想像力と近代的自我の確立/超克) 人間の探究Ⅱ(物語の想像力と近代的自我の確立/超克) 人間の探究Ⅲ(物語の想像力と近代的自我の確立/超克)
					アマキ ユウキ 天木 勇樹 (42) <令和2年4月> 博士(教育学)			アマキ ユウキ 天木 勇樹 (43) <令和2年4月> 博士(教育学)			アマキ ユウキ 天木 勇樹 (44) <令和2年4月> 博士(教育学)		
			兼担	准教授	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ		兼担	准教授	総合英語Ⅰ 総合英語Ⅱ 総合英語Ⅲ		兼担	准教授	総合英語Ⅰ 総合英語Ⅱ 総合英語Ⅲ
					ユキモリ マサミ 行森 まさみ (44) <令和2年4月> 博士(異文化コミュニケーション学)			ユキモリ マサミ 行森 まさみ (45) <令和2年4月> 博士(異文化コミュニケーション学)			ユキモリ マサミ 行森 まさみ (46) <令和2年4月> 博士(異文化コミュニケーション学)		
			兼担	講師	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ		兼担	講師	総合英語Ⅰ 総合英語Ⅱ 総合英語Ⅲ		兼担	講師	総合英語Ⅰ 総合英語Ⅱ 総合英語Ⅲ
					タカハシ マサヒコ 高橋 正弘 (52) <令和4年4月> 博士(環境学)		兼担	教授	学融合ゼミナールⅠ 学融合ゼミナールⅡ				



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			
兼任	講師	伊ワツ材 井澤 恒夫 (54) <令和2年4月> 修士(文学)	伊ワツ材 井澤 恒夫 (54) <令和2年4月> 修士(文学)	伊ワツ材 井澤 恒夫 (55) <令和2年4月> 修士(文学)	伊ワツ材 井澤 恒夫 (56) <令和2年4月> 修士(文学)
兼任	講師	人間の探究E-I(文学にみる近代) 人間の探究E-II(文学にみる近代) 人間の探究E-III(文学にみる近代) コミュニケーションII	人間の探究E-I(文学にみる近代) 人間の探究E-II(文学にみる近代) 人間の探究E-III(文学にみる近代) コミュニケーションII 社会の探究C-I(近代を問い直す) 社会の探究C-II(近代を問い直す) 社会の探究C-III(近代を問い直す) 自然の探究A-I(地球サステイナビリティ) 自然の探究A-II(地球サステイナビリティ) 自然の探究A-III(地球サステイナビリティ)	社会の探究I(SNSと言語技術) 社会の探究II(SNSと言語技術) 社会の探究III(SNSと言語技術) 社会の探究I(近代を問い直す) 社会の探究II(近代を問い直す) 社会の探究III(近代を問い直す) 自然の探究I(地球サステイナビリティ) 自然の探究II(地球サステイナビリティ) 自然の探究III(地球サステイナビリティ) 自然の探究I(グリーンインフラ) 自然の探究II(グリーンインフラ) 自然の探究III(グリーンインフラ) 人間の探究I(仏教的生き方) 人間の探究II(仏教的生き方) 人間の探究III(仏教的生き方) 人間の探究I(哲学する人間) 人間の探究II(哲学する人間) 人間の探究III(哲学する人間) 社会の探究I(社会の課題解決) 社会の探究II(社会の課題解決) 社会の探究III(社会の課題解決)	人間の探究I(哲学する人間) 人間の探究II(哲学する人間) 人間の探究III(哲学する人間) 社会の探究I(近代を問い直す) 社会の探究II(近代を問い直す) 社会の探究III(近代を問い直す) 社会の探究I(ソーシャルメディアと言語技術) 社会の探究II(近代を問い直す) 社会の探究III(ソーシャルメディアと言語技術) 自然の探究I(グリーンインフラ) 自然の探究II(グリーンインフラ) 自然の探究III(グリーンインフラ) 自然の探究I(健康・医療・福祉) 自然の探究II(グリーンインフラ) 自然の探究III(グリーンインフラ) 自然の探究I(健康・医療・福祉) 自然の探究II(グリーンインフラ) 自然の探究III(健康・医療・福祉)
兼任	教授	カハシ カヅヒロ 高橋 一弘 (62) <令和3年4月> 修士(文学)	カハシ カヅヒロ 高橋 一弘 (62) <令和3年4月> 修士(文学)	カハシ カヅヒロ 高橋 一弘 (63) <令和3年4月> 修士(文学)	カハシ カヅヒロ 高橋 一弘 (64) <令和3年4月> 修士(文学)
兼任	教授	社会福祉基礎実践 社会福祉原論II ソーシャルワーク論IV ソーシャルワーク演習V ソーシャルワーク演習VI ソーシャルワーク実習指導I ソーシャルワーク実習指導II ソーシャルワーク実習I ソーシャルワーク実習II	社会福祉基礎実践 社会福祉原論II ソーシャルワーク論IV ソーシャルワーク演習V ソーシャルワーク演習VI ソーシャルワーク実習指導I ソーシャルワーク実習指導II ソーシャルワーク実習I ソーシャルワーク実習II	ソーシャルワーク実習II プロジェクト研究III プロジェクト研究IV	ソーシャルワーク演習VI ソーシャルワーク実習II
兼任	講師	アマノ ケイコ 天野 敬子 (61) <令和4年4月> 修士(社会福祉学)	アマノ ケイコ 天野 敬子 (61) <令和4年4月> 修士(社会福祉学)	アマノ ケイコ 天野 敬子 (62) <令和4年4月> 修士(社会福祉学)	アマノ ケイコ 天野 敬子 (63) <令和4年4月> 修士(社会福祉学)
兼任	講師	スクールソーシャルワーク論	スクールソーシャルワーク論	スクールソーシャルワーク論	スクールソーシャルワーク論
兼任	講師	イイダ ケオ 飯田 邦男 (66) <令和3年4月> 学士(教育学)	イイダ ケオ 飯田 邦男 (66) <令和3年4月> 学士(教育学)	イイダ ケオ 飯田 邦男 (67) <令和3年4月> 学士(教育学)	イイダ ケオ 飯田 邦男 (68) <令和3年4月> 学士(教育学)
兼任	講師	司法福祉論	司法福祉論	司法福祉論	司法福祉論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	イマイ シ 今井 伸 (53) ＜令和3年4月＞ 修士(文学)
		公的扶助論 就労支援論
兼任	講師	エフン サミ 越前 聡美 (32) ＜令和4年4月＞ 修士(社会福祉学)
		社会福祉史
兼任	講師	オウハ 恵 呉 恵 (37) ＜令和3年9月＞ 修士(社会福祉学)
		ソーシャルワーク演習Ⅱ ソーシャルワーク演習Ⅲ
兼任	講師	カムラ タカ 河村 健夫 (48) ＜令和3年9月＞ 法学士
		福祉法学
兼任	講師	カホタ ジュン 久保田 純 (44) ＜令和3年4月＞ 修士(社会学)
		ソーシャルワーク演習Ⅰ ソーシャルワーク演習Ⅳ
兼任	講師	クマザワ ケイコ 熊澤 桂子 (58) ＜令和3年4月＞ 修士(文学)
		ソーシャルワーク演習Ⅰ ソーシャルワーク演習Ⅳ
兼任	講師	クリハラ タカヤ 栗原 拓也 (39) ＜令和3年9月＞ 修士(社会福祉学)
		ソーシャルワーク演習Ⅱ ソーシャルワーク演習Ⅲ
兼任	講師	サトウ マサヒコ 佐藤 雅彦 (62) ＜令和3年4月＞ 博士(仏教学)
		エンド・オブ・ライフケア論
兼任	講師	セト マユミ 瀬戸 真弓 (67) ＜令和3年9月＞ 修士(社会福祉学)
		ユニバーサルデザイン論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	イマイ シ 今井 伸 (53) ＜令和3年4月＞ 修士(文学)
		公的扶助論 就労支援論
兼任	講師	エフン サミ 越前 聡美 (32) ＜令和4年4月＞ 修士(社会福祉学)
		社会福祉史
兼任	講師	オウハ 恵 呉 恵 (37) ＜令和3年9月＞ 修士(社会福祉学)
		ソーシャルワーク演習Ⅱ ソーシャルワーク演習Ⅲ
兼任	講師	カムラ タカ 河村 健夫 (48) ＜令和3年9月＞ 法学士
		福祉法学
兼任	講師	カホタ ジュン 久保田 純 (44) ＜令和3年4月＞ 修士(社会学)
		ソーシャルワーク演習Ⅰ ソーシャルワーク演習Ⅳ
兼任	講師	クマザワ ケイコ 熊澤 桂子 (59) ＜令和3年4月＞ 修士(文学)
		ソーシャルワーク演習Ⅰ ソーシャルワーク演習Ⅳ
兼任	講師	クリハラ タカヤ 栗原 拓也 (40) ＜令和3年9月＞ 修士(社会福祉学)
		ソーシャルワーク演習Ⅱ ソーシャルワーク演習Ⅲ
兼任	講師	サトウ マサヒコ 佐藤 雅彦 (62) ＜令和3年4月＞ 博士(仏教学)
		エンド・オブ・ライフケア論
兼任	講師	セト マユミ 瀬戸 真弓 (67) ＜令和3年9月＞ 修士(社会福祉学)
		ユニバーサルデザイン論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	エフン サミ 越前 聡美 (33) ＜令和4年4月＞ 修士(社会福祉学)
		社会福祉史
兼任	講師	カムラ タカ 河村 健夫 (49) ＜令和3年9月＞ 法学士
		権利擁護を支える法制度
兼任	講師	カホタ ジュン 久保田 純 (45) ＜令和3年4月＞ 修士(社会学)
		ソーシャルワーク演習Ⅰ ソーシャルワーク演習Ⅳ
兼任	講師	クマザワ ケイコ 熊澤 桂子 (60) ＜令和3年4月＞ 修士(文学)
		ソーシャルワーク演習Ⅰ ソーシャルワーク演習Ⅳ
兼任	講師	クリハラ タカヤ 栗原 拓也 (41) ＜令和3年9月＞ 修士(社会福祉学)
		ソーシャルワーク演習Ⅱ ソーシャルワーク演習Ⅲ
兼任	講師	サトウ マサヒコ 佐藤 雅彦 (63) ＜令和3年4月＞ 博士(仏教学)
		エンド・オブ・ライフケア論
兼任	講師	セト マユミ 瀬戸 真弓 (68) ＜令和3年9月＞ 修士(社会福祉学)
		ユニバーサルデザイン論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	エフン サミ 越前 聡美 (34) ＜令和4年4月＞ 修士(社会福祉学)
		社会福祉史
兼任	講師	カムラ タカ 河村 健夫 (50) ＜令和3年9月＞ 法学士
		権利擁護を支える法制度
兼任	講師	カホタ ジュン 久保田 純 (46) ＜令和3年4月＞ 修士(社会学)
		ソーシャルワーク演習Ⅱ ソーシャルワーク演習Ⅲ ソーシャルワーク演習Ⅳ 公的扶助論
兼任	講師	クマザワ ケイコ 熊澤 桂子 (61) ＜令和3年4月＞ 修士(文学)
		ソーシャルワーク演習Ⅱ ソーシャルワーク演習Ⅲ ソーシャルワーク演習Ⅳ
兼任	講師	クリハラ タカヤ 栗原 拓也 (64) ＜令和3年4月＞ 博士(仏教学)
		エンド・オブ・ライフケア論
兼任	講師	セト マユミ 瀬戸 真弓 (69) ＜令和3年9月＞ 修士(社会福祉学)
		ユニバーサルデザイン論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	ソノ ジュンコ 染野 享子 (67) ＜令和3年9月＞ 博士(人間福祉学)	兼任	講師	ソノ ジュンコ 染野 享子 (67) ＜令和3年9月＞ 博士(人間福祉学)	兼任	講師	ソノ ジュンコ 染野 享子 (68) ＜令和3年9月＞ 博士(人間福祉学)	兼任	講師	ソノ ジュンコ 染野 享子 (69) ＜令和3年9月＞ 博士(人間福祉学)
		ソーシャルワーク演習Ⅱ ソーシャルワーク演習Ⅲ ソーシャルワーク演習Ⅴ			ソーシャルワーク演習Ⅱ ソーシャルワーク演習Ⅲ ソーシャルワーク演習Ⅴ			ソーシャルワーク演習Ⅱ ソーシャルワーク演習Ⅲ ソーシャルワーク演習Ⅴ			ソーシャルワーク演習Ⅴ
兼任	講師	カハシ ジュンコ 高橋 順子 (45) ＜令和3年9月＞ 博士(学術)	兼任	講師	カハシ ジュンコ 高橋 順子 (45) ＜令和3年9月＞ 博士(学術)	兼任	講師	カハシ ジュンコ 高橋 順子 (46) ＜令和3年9月＞ 博士(学術)	兼任	講師	カハシ ジュンコ 高橋 順子 (47) ＜令和3年9月＞ 博士(学術)
		社会学			社会学			社会学			社会学
兼任	講師	チハ マサフ 千葉 正展 (59) ＜令和4年11月＞ 商学士	兼任	講師	チハ マサフ 千葉 正展 (59) ＜令和4年11月＞ 商学士	兼任	講師	チハ マサフ 千葉 正展 (60) ＜令和4年4月＞ 商学士	兼任	講師	チハ マサフ 千葉 正展 (61) ＜令和4年4月＞ 商学士
		福祉経営論			福祉経営論			福祉経営論			福祉経営論
兼任	講師	ツキマ ヒデキ 月間 秀樹 (48) ＜令和3年9月＞ 医学士	兼任	講師	ツキマ ヒデキ 月間 秀樹 (48) ＜令和3年9月＞ 医学士	兼任	講師	ツキマ ヒデキ 月間 秀樹 (49) ＜令和3年9月＞ 医学士	兼任	講師	ツキマ ヒデキ 月間 秀樹 (50) ＜令和3年9月＞ 医学士
		精神保健学			精神保健学			精神保健学			精神保健学
兼任	講師	ニシオ オサム 西岡 修 (64) ＜令和3年4月＞ 文学士	兼任	講師	ニシオ オサム 西岡 修 (64) ＜令和3年4月＞ 文学士	兼任	講師	ニシオ オサム 西岡 修 (65) ＜令和3年4月＞ 文学士	兼任	講師	ニシオ オサム 西岡 修 (66) ＜令和3年4月＞ 文学士
		ソーシャルワーク演習Ⅰ ソーシャルワーク演習Ⅳ			ソーシャルワーク演習Ⅰ ソーシャルワーク演習Ⅳ			ソーシャルワーク演習Ⅰ ソーシャルワーク演習Ⅳ			ソーシャルワーク演習Ⅱ ソーシャルワーク演習Ⅲ ソーシャルワーク演習Ⅳ
兼任	講師	ミキ リョウコ 三木 良子 (44) ＜令和4年4月＞ 博士(人間学)	兼任	講師	ミキ リョウコ 三木 良子 (44) ＜令和4年4月＞ 博士(人間学)	兼任	講師	ミキ リョウコ 三木 良子 (45) ＜令和4年4月＞ 博士(人間学)	兼任	講師	ミキ リョウコ 三木 良子 (46) ＜令和4年4月＞ 博士(人間学)
		精神科リハビリテーション学			精神科リハビリテーション学			精神障害リハビリテーション論 就労支援論			就労支援論
兼任	講師	ミヤベ ヨシコ 宮本 佳子 (44) ＜令和3年4月＞ 修士(社会福祉学)	兼任	講師	ミヤベ ヨシコ 宮本 佳子 (44) ＜令和3年4月＞ 修士(社会福祉学)	兼任	講師	ミヤベ ヨシコ 宮本 佳子 (45) ＜令和3年4月＞ 修士(社会福祉学)	兼任	講師	ミヤベ ヨシコ 宮本 佳子 (46) ＜令和3年4月＞ 修士(社会福祉学)
		介護福祉論			介護福祉論			介護福祉論			介護福祉論
兼任	講師	ムラマツ アイコ 村松 愛子 (39) ＜令和3年4月＞ 修士(社会福祉学)	兼任	講師	ムラマツ アイコ 村松 愛子 (39) ＜令和3年4月＞ 修士(社会福祉学)	兼任	講師				
		ソーシャルワーク演習Ⅰ			ソーシャルワーク演習Ⅰ						
兼任	講師	ヤマガチ ケイ 山口 圭 (49) ＜令和3年9月＞ 修士(社会福祉学)	兼任	講師	ヤマガチ ケイ 山口 圭 (49) ＜令和3年9月＞ 修士(社会福祉学)	兼任	講師	ヤマガチ ケイ 山口 圭 (50) ＜令和3年9月＞ 修士(社会福祉学)	兼任	講師	
		ソーシャルワーク演習Ⅱ ソーシャルワーク演習Ⅲ ソーシャルワーク演習Ⅴ			ソーシャルワーク演習Ⅱ ソーシャルワーク演習Ⅲ ソーシャルワーク演習Ⅴ			ソーシャルワーク演習Ⅱ ソーシャルワーク演習Ⅲ ソーシャルワーク演習Ⅴ			
兼任	講師	ヨシノ ヒロコ 吉野 比呂子 (60) ＜令和3年9月＞ 修士(社会福祉学)	兼任	講師	ヨシノ ヒロコ 吉野 比呂子 (60) ＜令和3年9月＞ 修士(社会福祉学)	兼任	講師	ヨシノ ヒロコ 吉野 比呂子 (61) ＜令和3年9月＞ 修士(社会福祉学)	兼任	講師	
		精神保健福祉論Ⅱ 精神保健福祉論Ⅲ 精神保健福祉援助技術総論 精神保健福祉援助技術各論			精神保健福祉論Ⅱ 精神保健福祉論Ⅲ 精神保健福祉援助技術総論 精神保健福祉援助技術各論			精神保健福祉制度論			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	コカ イム 横田 勇 (68) <令和4年4月> 法学士
		福祉行政・福祉計画論
兼任	講師	スギキ アミ 鈴木 明由美 (43) <令和3年9月> 修士(社会学)
		医学概論
兼任	講師	スギキ ショウケン 鈴木 正見 (57) <令和2年4月> 修士(文学)
		人間の探究A-I(哲学する人間) 人間の探究A-II(哲学する人間) 人間の探究A-III(哲学する人間)
兼任	講師	カガウ ムカシ 小川 有閑 (42) <令和2年4月> 修士(宗教学)
		社会の探究A-I(共生社会) 社会の探究A-II(共生社会) 社会の探究A-III(共生社会)
兼任	講師	ヤマモト シゲル 山本 繁 (41) <令和2年4月> 環境情報学士
		社会の探究D-I(社会の課題を解決する力) 社会の探究D-II(社会の課題を解決する力) 社会の探究D-III(社会の課題を解決する力)
兼任	講師	ニガハリ ヒサ 蜷川 有紀 (59) <令和2年4月> 高等学校卒業
		人間の探究F-I(現代アートの人間学) 人間の探究F-II(現代アートの人間学) 人間の探究F-III(現代アートの人間学)
兼任	講師	エノモト リョウイチ 榎本 了壹 (73) <令和2年4月> 文学士
		人間の探究F-I(現代アートの人間学) 人間の探究F-II(現代アートの人間学) 人間の探究F-III(現代アートの人間学)
兼任	講師	カガヅマ ヒサキ 中島 ゆき (51) <令和2年4月> 修士(政策学)
		データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII データサイエンスIV データサイエンスV データサイエンスVI

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	コカ イム 横田 勇 (68) <令和4年4月> 法学士
		福祉行政・福祉計画論
兼任	講師	スギキ アミ 鈴木 明由美 (43) <令和3年9月> 修士(社会学)
		医学概論
兼任	講師	スギキ ショウケン 鈴木 正見 (57) <令和2年4月> 修士(文学)
		人間の探究A-I(哲学する人間) 人間の探究A-II(哲学する人間) 人間の探究A-III(哲学する人間)
兼任	講師	カガウ ムカシ 小川 有閑 (42) <令和2年4月> 修士(宗教学)
		社会の探究A-I(共生社会) 社会の探究A-II(共生社会) 社会の探究A-III(共生社会)
兼任	講師	ヤマモト シゲル 山本 繁 (41) <令和2年4月> 環境情報学士
		社会の探究D-I(社会の課題を解決する力) 社会の探究D-II(社会の課題を解決する力) 社会の探究D-III(社会の課題を解決する力)
兼任	講師	ニガハリ ヒサ 蜷川 有紀 (59) <令和2年4月> 高等学校卒業
		人間の探究F-I(現代アートの人間学) 人間の探究F-II(現代アートの人間学) 人間の探究F-III(現代アートの人間学)
兼任	講師	エノモト リョウイチ 榎本 了壹 (73) <令和2年4月> 文学士
		人間の探究F-I(現代アートの人間学) 人間の探究F-II(現代アートの人間学) 人間の探究F-III(現代アートの人間学)
兼任	講師	カガヅマ ヒサキ 中島 ゆき (51) <令和2年4月> 修士(政策学)
		データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII データサイエンスIV データサイエンスV データサイエンスVI

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	スギキ アミ 鈴木 明由美 (44) <令和3年9月> 修士(社会学)
		医学概論
兼任	講師	スギキ ショウケン 鈴木 正見 (57) <令和2年4月> 修士(文学)
		人間の探究A-I(哲学する人間) 人間の探究A-II(哲学する人間) 人間の探究A-III(哲学する人間)
兼任	講師	カガウ ムカシ 小川 有閑 (42) <令和2年4月> 修士(宗教学)
		社会の探究A-I(共生社会) 社会の探究A-II(共生社会) 社会の探究A-III(共生社会)
兼任	講師	ヤマモト シゲル 山本 繁 (42) <令和2年4月> 環境情報学士
		社会の探究I(社会の課題解決) 社会の探究II(社会の課題解決) 社会の探究III(社会の課題解決)
兼任	講師	ニガハリ ヒサ 蜷川 有紀 (59) <令和2年4月> 高等学校卒業
		人間の探究F-I(現代アートの人間学) 人間の探究F-II(現代アートの人間学) 人間の探究F-III(現代アートの人間学)
兼任	講師	エノモト リョウイチ 榎本 了壹 (73) <令和2年4月> 文学士
		人間の探究F-I(現代アートの人間学) 人間の探究F-II(現代アートの人間学) 人間の探究F-III(現代アートの人間学)
兼任	講師	カガヅマ ヒサキ 中島 ゆき (51) <令和2年4月> 修士(政策学)
		データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII データサイエンスIV データサイエンスV データサイエンスVI

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	スギキ アミ 鈴木 明由美 (43) <令和2年4月> 環境情報学士
		社会の探究I(社会の課題解決) 社会の探究II(社会の課題解決) 社会の探究III(社会の課題解決)
兼任	講師	ニガハリ ヒサ 蜷川 有紀 (59) <令和2年4月> 高等学校卒業
		人間の探究F-I(現代アートの人間学) 人間の探究F-II(現代アートの人間学) 人間の探究F-III(現代アートの人間学)
兼任	講師	エノモト リョウイチ 榎本 了壹 (73) <令和2年4月> 文学士
		人間の探究F-I(現代アートの人間学) 人間の探究F-II(現代アートの人間学) 人間の探究F-III(現代アートの人間学)
兼任	講師	カガヅマ ヒサキ 中島 ゆき (51) <令和2年4月> 修士(政策学)
		データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII データサイエンスIV データサイエンスV データサイエンスVI

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等			
		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名			
兼任	講師	マイケル アラン キャットマン Michael Allan Cadman (51) <令和2年4月> 学士			兼任	講師	マイケル アラン キャットマン Michael Allan Cadman (53) <令和3年4月> 学士	兼任	講師	マイケル アラン キャットマン Michael Allan Cadman (54) <令和3年4月> 学士	
		英語 I 英語 II 英語 III					総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III			総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III	
兼任	講師	中村 ちよ子 (47) <令和2年4月> 博士(文学)			兼任	講師	中村 ちよ子 (48) <令和3年4月> 博士(文学)	兼任	講師	中村 ちよ子 (49) <令和3年4月> 博士(文学)	
		英語 I 英語 II 英語 III					総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III			総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III	
兼任	講師	石川 めぐみ (39) <令和2年4月> 修士(学術)			兼任	講師		兼任	講師	石川 めぐみ (41) <令和2年4月> 修士(学術)	
		英語 I 英語 II 英語 III								総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III	
兼任	講師	秋田 万里子 (33) <令和2年4月> 修士(文学)									
		英語 I 英語 II 英語 III									
兼任	講師	大塚 道子 (65) <令和2年4月> 修士(学術)									
		英語 I 英語 II 英語 III									
兼任	講師	杉崎 美生 (44) <令和2年4月> 修士(文学)	兼任	講師	杉崎 美生 (44) <令和2年4月> 修士(文学)	兼任	講師	杉崎 美生 (45) <令和3年4月> 修士(文学)	兼任	講師	杉崎 美生 (46) <令和3年4月> 修士(文学)
		英語 I 英語 II 英語 III			英語 I 英語 II 英語 III			総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III			総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III
兼任	講師	牛 黎濤 (58) <令和2年4月> 博士(仏教学)	兼任	講師	牛 黎濤 (58) <令和2年4月> 博士(仏教学)						
		中国語 I 中国語 II 中国語 III			中国語 I 中国語 II 中国語 III						
兼任	講師	孔 令敬 (64) <令和2年4月> 修士(文学)									
		中国語 I 中国語 II 中国語 III									
兼任	講師	アラウコ サイラ (アラウコ・ウエゾ ジャケリン・サイラ) (36) <令和2年4月> 文学士	兼任	講師	アラウコ サイラ (アラウコ・ウエゾ ジャケリン・サイラ) (36) <令和2年4月> 文学士						
		フランス語 I フランス語 II フランス語 III			フランス語 I フランス語 II フランス語 III						
兼任	講師	大森 宏 (62) <令和2年4月> 博士(農学)									
		自然の探究A-I (地球サステナビリティ) 自然の探究A-II (地球サステナビリティ) 自然の探究A-III (地球サステナビリティ)									



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	7かき ジュンイチ 青田 潤一 (51) ＜令和2年4月＞ 修士(哲学)
		社会の探究B-I (超スマート社会の光と影) 社会の探究B-II (超スマート社会の光と影) 社会の探究B-III (超スマート社会の光と影) 自然の探究B-I (グリーンインフラ論) 自然の探究B-II (グリーンインフラ論) 自然の探究B-III (グリーンインフラ論)
兼任	講師	7かき ヒロキ 深田 英孝 (62) ＜令和2年4月＞ 学士(法学)
		社会の探究B-I (超スマート社会の光と影) 社会の探究B-II (超スマート社会の光と影) 社会の探究B-III (超スマート社会の光と影)
兼任	講師	1かき ヨシノブ 伊藤 陽平 (28) ＜令和2年4月＞ 博士(歴史学)
		社会の探究C-I (近代を問い直す) 社会の探究C-II (近代を問い直す) 社会の探究C-III (近代を問い直す)
兼任	講師	ヤマダ トシロ 山田 俊弘 (64) ＜令和2年4月＞ 博士(学術)
		自然の探究A-I (地球サステイナビリティ) 自然の探究A-II (地球サステイナビリティ) 自然の探究A-III (地球サステイナビリティ)
兼任	講師	イカゲ トモヒロ 猪口 智広 (29) ＜令和2年4月＞ 修士(学際情報学)
		自然の探究A-I (地球サステイナビリティ) 自然の探究A-II (地球サステイナビリティ) 自然の探究A-III (地球サステイナビリティ)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	7かき ジュンイチ 青田 潤一 (52) ＜令和2年4月＞ 修士(哲学)
		社会の探究I (超スマート社会) 社会の探究II (超スマート社会) 社会の探究III (超スマート社会) 自然の探究I (健康・医療・福祉) 自然の探究II (健康・医療・福祉) 自然の探究III (健康・医療・福祉)
兼任	講師	7かき ヒロキ 深田 英孝 (63) ＜令和2年4月＞ 学士(法学)
		社会の探究I (超スマート社会) 社会の探究II (超スマート社会) 社会の探究III (超スマート社会)
兼任	講師	ヤマダ トシロ 山田 俊弘 (65) ＜令和2年4月＞ 博士(学術)
		自然の探究I (地球サステイナビリティ) 自然の探究II (地球サステイナビリティ) 自然の探究III (地球サステイナビリティ)
兼任	講師	イカゲ トモヒロ 猪口 智広 (30) ＜令和2年4月＞ 修士(学際情報学)
		自然の探究I (地球サステイナビリティ) 自然の探究II (地球サステイナビリティ) 自然の探究III (地球サステイナビリティ)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	7かき ジュンイチ 青田 潤一 (53) ＜令和2年4月＞ 修士(哲学)
		社会の探究I (超スマート社会) 社会の探究II (超スマート社会) 社会の探究III (超スマート社会) 自然の探究I (健康・医療・福祉) 自然の探究II (健康・医療・福祉) 自然の探究III (健康・医療・福祉)
兼任	講師	7かき ヒロキ 深田 英孝 (64) ＜令和2年4月＞ 学士(法学)
		社会の探究I (超スマート社会) 社会の探究II (超スマート社会) 社会の探究III (超スマート社会)
兼任	講師	ヤマダ トシロ 山田 俊弘 (66) ＜令和2年4月＞ 博士(学術)
		自然の探究I (地球サステイナビリティ) 自然の探究II (地球サステイナビリティ) 自然の探究III (地球サステイナビリティ)
兼任	講師	イカゲ トモヒロ 猪口 智広 (31) ＜令和2年4月＞ 修士(学際情報学)
		自然の探究I (地球サステイナビリティ) 自然の探究II (地球サステイナビリティ) 自然の探究III (地球サステイナビリティ)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名
			兼任 講師	ハトリ マユキ 服部 真幸 (55) <令和2年4月> 修士(農学)	兼任 講師	ハトリ マユキ 服部 真幸 (56) <令和2年4月> 修士(農学)	兼任 講師	ハトリ マユキ 服部 真幸 (57) <令和2年4月> 修士(農学)
				自然の探究B-I (グリーンインフラ論) 自然の探究B-II (グリーンインフラ論) 自然の探究B-III (グリーンインフラ論)		自然の探究I (グリーンインフラ) 自然の探究II (グリーンインフラ) 自然の探究III (グリーンインフラ)		自然の探究I (グリーンインフラ) 自然の探究II (グリーンインフラ) 自然の探究III (グリーンインフラ)
			兼任 講師	ハシモト マキ 橋本 亜友樹 (42) <令和2年4月> 修士(農学)				
				自然の探究B-I (グリーンインフラ論) 自然の探究B-II (グリーンインフラ論) 自然の探究B-III (グリーンインフラ論)				
			兼任 講師	ツノダ キミエ 角田 季美枝 (61) <令和2年4月> 博士(学術)	兼任 講師	ツノダ キミエ 角田 季美枝 (62) <令和2年4月> 博士(学術)	兼任 講師	ツノダ キミエ 角田 季美枝 (63) <令和2年4月> 博士(学術)
				自然の探究B-I (グリーンインフラ論) 自然の探究B-I (グリーンインフラ論) 自然の探究B-I (グリーンインフラ論)		自然の探究I (グリーンインフラ) 自然の探究II (グリーンインフラ) 自然の探究III (グリーンインフラ)		自然の探究I (グリーンインフラ) 自然の探究II (グリーンインフラ) 自然の探究III (グリーンインフラ)
			兼任 講師	コハラ 梓ト 香原 ちさと (60) <令和2年4月> 学士(英文学)	兼任 講師	コハラ 梓ト 香原 ちさと (61) <令和2年4月> 学士(英文学)	兼任 講師	コハラ 梓ト 香原 ちさと (62) <令和2年4月> 学士(英文学)
				英語I 英語II 英語III		総合英語I 総合英語II 総合英語III		総合英語I 総合英語II 総合英語III
			兼任 講師	ケビン スコット (56) <令和2年4月> 修士(人文学)				
				英語I 英語II 英語III				
			兼任 講師	レスリー コーブランド (47) <令和2年4月> 学士(心理学及び英語学)	兼任 講師	レスリー コーブランド (48) <令和2年4月> 学士(心理学及び英語学)	兼任 講師	レスリー コーブランド (49) <令和2年4月> 学士(心理学及び英語学)
				英語I 英語II 英語III		総合英語I 総合英語II 総合英語III		総合英語I 総合英語II 総合英語III
			兼任 講師	ナベ 朋子 保谷 朋子 (35) <令和2年4月> 修士(文学)	兼任 講師	ナベ 朋子 保谷 朋子 (36) <令和2年4月> 修士(文学)		
				英語I 英語II 英語III		総合英語I 総合英語II 総合英語III		
			兼任 講師	タニタ ケミコ 谷村 久美子 (62) <令和2年4月> 修士(哲学)	兼任 講師	タニタ ケミコ 谷村 久美子 (63) <令和2年4月> 修士(哲学)		
				英語I 英語II 英語III		総合英語I 総合英語II 総合英語III		

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	
		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名	
			兼任 講師	マーク ストーンブーグ (52) ＜令和2年4月＞ 修士(MBA)		兼任 講師	マーク ストーンブーグ (53) ＜令和2年4月＞ 修士(MBA)	兼任 講師	マーク ストーンブーグ (54) ＜令和2年4月＞ 修士(MBA)
				英語 I 英語 II 英語 III			総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III		総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III
			兼任 講師	タジリ テカウ 田野 辰智郎 (54) ＜令和2年4月＞ 修士(学術)		兼任 講師	タジリ テカウ 田野 辰智郎 (55) ＜令和2年4月＞ 修士(学術)	兼任 講師	タジリ テカウ 田野 辰智郎 (56) ＜令和2年4月＞ 修士(学術)
				英語 I 英語 II 英語 III			総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III		総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III
			兼任 講師	ナイツ 妙子 内藤 貴子 (49) ＜令和2年4月＞ 修士(文学)					
				英語 I 英語 II 英語 III					
			兼任 講師	コトウ マリ 近藤 真理 (35) ＜令和2年4月＞ 修士(文学)		兼任 講師	コトウ マリ 近藤 真理 (36) ＜令和2年4月＞ 修士(文学)	兼任 講師	コトウ マリ 近藤 真理 (37) ＜令和2年4月＞ 修士(文学)
				英語 I 英語 II 英語 III			総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III		総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III
			兼任 講師	シメジマ ヨシカ 下島 義容 (48) ＜令和2年4月＞ 修士(言語教育)		兼任 講師	シメジマ ヨシカ 下島 義容 (49) ＜令和2年4月＞ 修士(言語教育)	兼任 講師	シメジマ ヨシカ 下島 義容 (50) ＜令和2年4月＞ 修士(言語教育)
				英語 I 英語 II 英語 III			総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III		総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III
			兼任 講師	フシ 紅 漆 紅 (62) ＜令和2年4月＞ 博士(文学)					
				中国語 I 中国語 II 中国語 III					
			兼任 講師	ジョウ ゲイツ 徐 迎新 (64) ＜令和2年4月＞ 修士(文学)					
				中国語 I 中国語 II 中国語 III					
			兼任 講師	ヒラシ ショコ 平石 淑子 (68) ＜令和2年4月＞ 修士(文学)					
				中国語 I 中国語 II 中国語 III					
			兼任 講師	トハ ナブチ 都馬 ナブチ (55) ＜令和2年4月＞ 修士(文学)					
				中国語 I 中国語 II 中国語 III					
						兼任 講師	ミヤモト ケイ 宮本 悟 (54) ＜令和3年10月＞ 博士(経済学)	兼任 講師	ミヤモト ケイ 宮本 悟 (55) ＜令和3年10月＞ 博士(経済学)
							社会保障論 II		社会保障論 II

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	ワカバ ジュン 渡辺 潤 (66) <令和3年10月> 学士(社会学)			
					公的扶助論			
			兼任	講師	タニガ ユキ 谷田 雄毅 (33) <令和3年4月> 修士(哲学)			
					人間の探究Ⅰ(哲学する人間) 人間の探究Ⅱ(哲学する人間) 人間の探究Ⅲ(哲学する人間) 社会の探究Ⅰ(超スマート社会) 社会の探究Ⅱ(超スマート社会) 社会の探究Ⅲ(超スマート社会)	兼任	講師	人間の探究Ⅰ(哲学する人間) 人間の探究Ⅱ(哲学する人間) 人間の探究Ⅲ(哲学する人間) 自然の探究Ⅰ(グリーンインフラ) 自然の探究Ⅱ(グリーンインフラ) 自然の探究Ⅲ(グリーンインフラ)
			兼任	講師	イズミ ユウスケ 飯泉 佑介 (37) <令和3年4月> 修士(哲学)			
					人間の探究Ⅰ(哲学する人間) 人間の探究Ⅱ(哲学する人間) 人間の探究Ⅲ(哲学する人間) 人間の探究Ⅰ(グローバル・イシュー) 人間の探究Ⅱ(グローバル・イシュー) 人間の探究Ⅲ(グローバル・イシュー) 社会の探究Ⅰ(近代を問い直す) 社会の探究Ⅱ(近代を問い直す) 社会の探究Ⅲ(近代を問い直す)	兼任	講師	人間の探究Ⅰ(グローバル・イシュー) 人間の探究Ⅰ(哲学する人間) 人間の探究Ⅱ(グローバル・イシュー) 人間の探究Ⅱ(哲学する人間) 人間の探究Ⅲ(グローバル・イシュー) 人間の探究Ⅲ(グローバル・イシュー)
			兼任	講師	村バ ヲキ 大場 あや (29) <令和3年4月> 修士(文学)			
					人間の探究Ⅰ(グローバル・イシュー) 人間の探究Ⅱ(グローバル・イシュー) 人間の探究Ⅲ(グローバル・イシュー) 自然の探究Ⅰ(地球サステイナビリティ) 自然の探究Ⅱ(地球サステイナビリティ) 自然の探究Ⅲ(地球サステイナビリティ) 自然の探究Ⅰ(グリーンインフラ) 自然の探究Ⅱ(グリーンインフラ) 自然の探究Ⅲ(グリーンインフラ)	兼任	講師	人間の探究Ⅰ(グローバル・イシュー) 人間の探究Ⅱ(グローバル・イシュー) 人間の探究Ⅲ(グローバル・イシュー)
			兼任	講師	コミキ シュンカイ 小宮 俊海 (38) <令和3年4月> 修士(仏教学)			
					人間の探究Ⅰ(仏教的生き方) 人間の探究Ⅱ(仏教的生き方) 人間の探究Ⅲ(仏教的生き方)	兼任	講師	人間の探究Ⅰ(仏教的生き方) 人間の探究Ⅱ(仏教的生き方) 人間の探究Ⅲ(仏教的生き方)







専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	ウエダ マサ 上原 彰 (36) <令和3年4月> 修士 (TESOL)			ウエダ マサ 上原 彰 (37) <令和3年4月> 修士 (TESOL)
					総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III			総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III
			兼任	講師	メグロ アサオ 目黒 一生 (49) <令和3年4月> 修士 (英語学)			メグロ アサオ 目黒 一生 (50) <令和3年4月> 修士 (英語学)
					総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III			総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III
			兼任	講師	ナカムラ マサコ 中村 麻子 (58) <令和3年4月> 修士 (文学 (言語学))			ナカムラ マサコ 中村 麻子 (59) <令和3年4月> 修士 (文学 (言語学))
					総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III			総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III
			兼任	講師	イノエ タカ 伊藤 壮 (52) <令和4年4月> 修士 (ドイツ文学)			イノエ タカ 伊藤 壮 (52) <令和4年4月> 修士 (ドイツ文学)
					総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III			総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III
			兼任	講師	ヤマカミ マサキ 山川 慎之 (46) <令和4年4月> 修士 (工学)			ヤマカミ マサキ 山川 慎之 (46) <令和4年4月> 修士 (工学)
					データサイエンス I データサイエンス II データサイエンス III データサイエンス IV データサイエンス V データサイエンス VI			データサイエンス I データサイエンス II データサイエンス III データサイエンス IV データサイエンス V データサイエンス VI
			兼任	講師	オガヒラ ヒロシ 小川 豊 (67) <令和4年4月> 学士 (農学)			オガヒラ ヒロシ 小川 豊 (67) <令和4年4月> 学士 (農学)
					データサイエンス I データサイエンス II データサイエンス III			データサイエンス I データサイエンス II データサイエンス III
			兼任	講師	マツモト シロ 松本 聡 (38) <令和4年4月> 学士 (工学)			マツモト シロ 松本 聡 (38) <令和4年4月> 学士 (工学)
					データサイエンス I データサイエンス II データサイエンス III			データサイエンス I データサイエンス II データサイエンス III
			兼任	講師	フジノ タカ 藤野 勉 (57) <令和4年4月> 学士 (マテリアルサイエンス・ 経済)			フジノ タカ 藤野 勉 (57) <令和4年4月> 学士 (マテリアルサイエンス・ 経済)
					データサイエンス I データサイエンス II データサイエンス III			データサイエンス I データサイエンス II データサイエンス III
			兼任	講師	ハツリ アサキ 服部 和雅 (41) <令和4年4月> 修士 (理学)			ハツリ アサキ 服部 和雅 (41) <令和4年4月> 修士 (理学)
					データサイエンス I データサイエンス II データサイエンス III データサイエンス IV データサイエンス V データサイエンス VI			データサイエンス I データサイエンス II データサイエンス III データサイエンス IV データサイエンス V データサイエンス VI

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等									
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
											高田 彩 (30) <令和4年4月> 修士(文学)
											自然の探究Ⅰ(グリーンインフラ) 自然の探究Ⅱ(地球サステナビリティ) 自然の探究Ⅱ(数学と心・仏教) 自然の探究Ⅱ(グリーンインフラ) 自然の探究Ⅲ(地球サステナビリティ) 自然の探究Ⅲ(数学と心・仏教) 自然の探究Ⅲ(グリーンインフラ)
											喜多 映介 (51) <令和4年11月> 学士(医学)
											医学概論
											江島 尚俊 (44) <令和4年4月> 博士(文学)
											仏教社会福祉論
											山口 創生 (41) <令和4年9月> 博士(社会福祉学)
											社会福祉調査論
											尾方 欣也 (54) <令和4年4月> 学士(商学)
											医療福祉論
											伊藤 宏之 (50) <令和4年4月> 修士(文学)
											社会の探究Ⅰ(近代を問い直す) 社会の探究Ⅱ(近代を問い直す)
											宮脇 敏介 (55) <令和4年4月> 修士(技術経営)
											データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ リーダーシップⅠ
											神達 知純 (52) <令和4年4月> 博士(仏教学)
											人間の探究Ⅰ(仏教的生き方) 人間の探究Ⅱ(仏教的生き方) 人間の探究Ⅲ(仏教的生き方)

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
								大田 弘 (41) <令和4年4月> 修士(人間科学)			兼担 講師	リーダーシップⅠ 社会の探究Ⅰ(社会の課題解決) 社会の探究Ⅱ(社会の課題解決) 社会の探究Ⅲ(社会の課題解決) 社会の探究Ⅰ(近代を問い直す) 社会の探究Ⅱ(近代を問い直す) 社会の探究Ⅲ(近代を問い直す) 人間の探究Ⅰ(学び方とリベラルアーツ) 人間の探究Ⅱ(学び方とリベラルアーツ) 人間の探究Ⅲ(学び方とリベラルアーツ)
								中川 祐治 (47) <令和4年4月> 博士(学術)			兼担 准教授	学融合ゼミナールⅠ
								中村 夏葉 (41) <令和4年4月> 博士(文学)			兼担 講師	人間の探究Ⅰ(仏教的生き方) 人間の探究Ⅱ(仏教的生き方) 人間の探究Ⅲ(仏教的生き方)
								中村 亮二 (63) <令和4年4月> 学士(文学)			兼担 教授	総合英語Ⅰ 総合英語Ⅱ 総合英語Ⅲ
								長谷川 隼人 (39) <令和4年4月> 博士(法学)			兼担 講師	人間の探究Ⅰ(歴史する人間-中国古代/記録/認識) 人間の探究Ⅱ(歴史する人間-中国古代/記録/認識) 人間の探究Ⅲ(歴史する人間-中国古代/記録/認識) 人間の探究Ⅰ(現代アート) 人間の探究Ⅱ(現代アート) 人間の探究Ⅲ(現代アート) 社会の探究Ⅰ(超スマート社会B) 社会の探究Ⅱ(超スマート社会B) 社会の探究Ⅲ(超スマート社会B) 自然の探究Ⅰ(グリーンインフラ) 自然の探究Ⅱ(グリーンインフラ) 自然の探究Ⅲ(グリーンインフラ) リーダーシップⅠ リーダーシップⅠ
								白木 太一 (63) <令和4年4月> 博士(文学)			兼担 教授	社会の探究Ⅰ(近代を問い直す) 社会の探究Ⅱ(近代を問い直す)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

- (注)
- ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
  - ・ その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。**
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
  - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
  - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼任、兼任の順に記入してください。
  - ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和元年度】

--

【令和2年度】

特になし。
-------

【令和3年度】

・令和3年4月鈴木孝典准教授就任。
-------------------

【令和4年度】

特になし。
-------

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和2年度開設であれば令和元年度）の表は削除せず、斜線を入れてください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
8 名	4 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
6	1	1	0	8	0	6	2	1	0	9	0
(6)	(1)	(1)	(0)	(8)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
6	2	1	0	9	0	6	2	1	0	9	0
[ 0 ]	[ 1 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 1 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 1 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 1 ]	[ 0 ]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、  
教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、  
「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、  
 [ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、  
 [ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
0 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、  
 及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている  
 教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入  
 し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{9}{8} = \boxed{112.5} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{9} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
		該当なし								
合計 (D)						後任補充状況の集計 (E)				
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
		該当なし								
合計 (F)						後任補充状況の集計 (G)				
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)								
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)			②の合計数 (b)			③の合計数 (c)		
0 人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	
	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	
	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - \textcircled{3} \text{合計 (D) + (F)}}{(2) - \textcircled{2} \text{設置時の計画 (A)}} = \frac{0}{8} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 令和3年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

人

(注) ・ (3) -①、(3) -②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
		該当なし					
合計				後任補充状況の集計			
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び( )書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

特になし。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

## 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の 実 施 計 画
認 可 時 (令和元年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和2年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和3年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和4年)			

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

## 7 その他全般的事項

<社会共生学部 社会福祉学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>① 修了要件単位数 第Ⅰ類科目26単位以上、第Ⅱ類110単位以上必修、計136単位以上修得すること。（履修科目の登録の上限：12単位（1クォーター））</p>	<p>① 修了要件単位数 「令和2年度知識集約型社会を支える人材育成事業」の採択に伴い、高学年次での履修を前提に全学共通科目（第Ⅲ類科目）を取り入れることとなったため、第Ⅰ類科目は30単位となった。</p>

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

## (2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD・SD活動含む)

### ① 実施体制

#### a 委員会の設置状況

- (1) 総合学修支援機構DAC
- (2) 障がい学生支援部会

#### b 委員会の開催状況 (教員の参加状況含む)

##### (1) FD委員会

開催日: 令和3年4/7, 4/23, 5/10, 5/25, 6/8, 8/5, 9/28, 10/18, 12/14  
令和4年2/24, 3/17

##### (2) 障がい学生支援部会

実施日:

第1回	令和3年4月14日 (水)	出席者数: 10名
第2回	令和3年5月12日 (水)	出席者数: 13名
第3回	令和3年6月9日 (水)	出席者数: 13名
第4回	令和3年7月7日 (水)	出席者数: 10名
第5回	令和3年9月8日 (水)	出席者数: 12名
第6回	令和3年10月6日 (水)	出席者数: 13名
第7回	令和3年11月10日 (水)	出席者数: 13名
臨時	令和3年11月24日 (水)	出席者数: 11名
第8回	令和3年12月8日 (水)	出席者数: 10名
第9回	令和4年1月12日 (水)	出席者数: 13名
第10回	令和4年2月9日 (水)	出席者数: 11名
第11回	令和4年3月9日 (水)	出席者数: 13名

#### c 委員会の審議事項等

- (1) 教育改善のためのファカルティ・ディベロップメント (FD) の推進
- (2) 障がいを有する学生の支援に関する事項

### ② 実施状況

#### a 実施内容

- (1) ①第11回全学FDセミナー「カリキュラムの再設計に向けたFD」
  - ②第12回全学FDセミナー「カリキュラムマップ (チェックリスト型) 作成研修」
  - ③新任教員FDプログラム (授業設計・教授法、教学マネジメント・学修支援体制、研究支援等)
- (2) 障がい学生支援部会 講演会

#### b 実施方法

- (1) ①オンデマンド
  - ②オンライン (同期型) ・外部講師による講演・グループワーク
  - ③オンライン (同期・非同期) ・対面による、外部講師による講演・ワークショップの他、大学執行部・各種支援担当部署からのレクチャー
- (2) 対面、オンライン、録画配信

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- (1) ①第11回全学FDセミナー「カリキュラムの再設計に向けたFD」  
令和3年8月23日（月）配信
- ②第12回全学FDセミナー「カリキュラムマップ（チェックリスト型）作成研修」  
令和3年10月20日（水）15:30～17:00 139名
- ③新任教員FDプログラム 対象者：9名
- ・「新任教員事前FD研修会」  
令和3年3月22日（月）10:00～16:30 9名／3月23日（火）10:00～16:00 9名
  - ・「授業支援・大正学生の特徴に関する研修」（対面）  
令和3年4月28日（水）15:10～17:00
  - ・「授業見学」（対面）  
令和3年4月15日（木）～令和3年7月21日（水）
  - ・「障がい学生支援・教学マネジメントに関する研修」（オンデマンド）  
令和3年4月28日（水）配信
  - ・「入試・学生募集に関する研修」（オンデマンド）  
令和3年6月15日（火）配信
  - ・「初年次教育・就職活動支援に関する研修」（オンデマンド）  
令和3年9月21日（火）、令和3年10月4日（月）配信
  - ・「就職活動出発式」（オンライン）  
令和3年12月17日（金）10:00～10:30
  - ・「研究倫理に関する研修」（オンデマンド）  
令和4年1月21日（金）配信
  - ・「最終研修」（対面）  
令和4年3月24日（木）13:00～17:20
- (2) 障がい学生支援部会 講演会  
令和3年12月22日（水）10:30～12:00  
参加人数：対面11名、オンライン37名 録画視聴24名 合計72名

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- (1) ワークショップで作成したカリキュラムマップを用いて、各科目について学科DPとの関連性や位置づけを理解し、授業運営の検討をおこなった。
- (2) 入学して間もない新入生から参加者を募り、新入生全体の精神的健康についてアンケートを実施し状況を把握した。問題解決アプローチ法を取り入れたグループの実施を通して、その効果を検証する実践研究の結果を共有した。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

本学における学生による授業評価アンケートは、組織的なFD活動の一環として実施。  
このアンケートは PDCAサイクルのCheck部分にあたり、授業毎の具体的な効果や問題点を把握し、教育改善に役立てていくことを目的とする。

（実施期間）

- 第1クォーター：令和3年6月10日（木）～6月23日（水）  
第2クォーター/春学期：令和3年7月22日（木）～8月6日（金）  
第3クォーター：令和3年10月8日（金）～10月21日（木）  
第4クォーター/秋学期：令和3年12月1日（水）～12月16日（木）

b 教員や学生への公開状況、方法等

アンケート用回答サイトの作成作業および回答データの集計を委託事業者が行う。集計結果は教員配付用資料として、委託事業者より各教員へ郵送するとともに、冊子にまとめて教員に配信している。  
授業評価アンケート検討会において実際の教育活動に資する具体的なフィードバック方法の検討や、次年度実施に向けての改善点に関する検討が行われている。  
学生をはじめとした社会への公開については、本アンケートの趣旨、実施要項、調査票を明示したうえ、ホームページにおいて集計結果を公表している。なお、学生には、学習ポータルサイト（T-po）における周知・連絡も実施している。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

① 体制

a 委員会の設置状況

(5月1日現在の委員名簿も添付してください。委員に変更がある場合は、その内容と各区分を踏まえた委員構成であることを説明してください。併せて、別途委員名簿を変更内容が分かるよう加筆の上、提出してください。)

該当なし

b 委員会の開催状況（回数や開催日など）

該当なし

c 委員会の審議事項等

該当なし

d その他

該当なし

② 審議状況

a 審議した内容

該当なし

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

該当なし

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

該当なし

#### (4) 自己点検・評価等に関する事項

##### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

人間学部の改組を行い、社会共生学部を設置する。大学の理念・目的に照らしながら、人間学部において設定していた目的や養成する人材像を、昨今の社会構造の変化や求めに則した目的に刷新し、社会共生の理念の下で社会や地域が抱える諸課題を解決に導く人材を育成する予定である。社会共生学部は、社会や地域におけるさまざまな公共的課題を解決するための方法や技術を学ぶ公共政策学科と、医療・福祉・教育など幅広い分野で支援を必要としている人の相談・援助を行うソーシャルワーカー（社会福祉士、精神保健福祉士）を養成する社会福祉学科の2学科として、上記理念を踏まえた募集活動を行い、社会福祉学科は71名の学生を受け入れた。本学科が目指す人材育成像と教育目標が、受験生に評価された結果であると考えている。今後は、届出時の教育内容を確実に履行し、上記の設置の趣旨・目的の達成を目指す。

##### ② 自己点検・評価報告書

###### a 公表（予定）時期

- ・令和3年3月26日 公表

###### b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公表 (<https://www.tais.ac.jp/common/doc/guide/estimation/jikotenken-2019.pdf>)。
- ・大学自己点検・評価委員会及びメールによる事務連絡（全教職員対象）において公表を周知。

##### ③ 認証評価を受ける計画

（専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。）

- ・令和2年に評価機関（大学基準協会）の評価を受審し、令和2年3月27日に評価資料を提出した。
- ・令和9年に評価機関（大学基準協会）の評価を受けるべく、学内で検討中。

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

#### (5) 情報公表に関する事項

##### ○ 設置計画履行状況報告書（令和4年度）

a 公表予定の有無 [  有 ・  無 ]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [ 調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・  公表後3ヶ月以降 ]

c 公表方法 [  ウェブサイトへの掲載 ・ その他 (  ) ]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 [  ]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト上に公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。